大正十四年一月二十九日（木曜日） THE KEIJO NIPPO （明治三十八年九月十日第三種郵便物認可） 第六千六百六十八號

京城日報

二十八日夕刊

第五十回帝國議會

水平社襲撃事件を

指摘し政府は果して社會政策を理解するやと新人有馬氏難詰す

廿七日の衆議院豫算總會

各分科主査

【東京電話】二十八日衆議院豫算總會第三日は午前十時二十五分開會先づ町田委員長の指名にて各分科主査を左の如く決定した

第三分科(大藏)加藤政之助(憲)
第一分科(外務)秋田寅之介(中)
第二分科(内務)樋口秀雄(憲)
第四分科(陸海軍)砂田重政(革)
第五分科(司法、文部)岡田良吉(政)
第六分科(農林商工)竹内友治郎(政)
第七分科(遞信鐵道)梛瀬軍之佐(憲)

次いで前日に引續き質問に入り政友會の

政府の片手落 も甚だしい

有馬頼寧氏 私は社會政策問題に關し聊か政府に質したい首相の施政演説中には社會政策問題即ち勞働問題小作問題水平問題其他に關しては何等言及する所がない、恐らく政府は之等の諸問題を正當に理解してゐないのではあるまいか、政府が貴族院の改革、普選の實施を高唱しながら社會政策問題を等閑に附するのは甚だ片手落と思ふとて社會政策問題に對する政府の所見を質し次いで水平社問題に關し

水平社問題

して目下掲載禁止中の某事件に付て同地を調査して目撃したる慘憺たる光景を縷述し○○○○男女の群や恐怖に顫く老幼の○○人が或は屋根裏に隠れ或は縁の下に潜んで僅かに生命を完ふしたるが如きは少くとも大正聖代の出來事とも思はれぬとて當時の慘憺たる騒動の跡かつた事を指摘し更に本事件は社會民心を惡化すると云ふので未だ新聞記事差止中(内地)であるが之を解除する意思はないか、○○問題の解決の爲には社會全般の正當なる理解を必要とする

理解が必要

更に十四年度の豫算を見るに部落出身に給與する經費が計上されて居るがこれだけで彼等を社會的に相當に待遇し得たりとなす事が出來るか否か疑問である、又小中學校の教科書中に部落民を侮辱する事ばかり、澤山含まれて居るが之等は當然取除くべきであると締べば

財源の無きを遺憾とする

若槻内相 當局は決して社會政策問題を等閑に附してはゐない、一日も早く手を染めたいのであるが財源枯渇の折柄未だ實現を見るに至らないのは遺憾である、勞働組合法は内務省だけでは相當研究が進んで居るが内閣全體としては未だ準備が出來ないので議會提出の運びに至らない、それから政府は小作爭議の調停に盡力し又自由勞働者の救濟のためには昨年十一月以來調査機關を設けてその施設を講じつゝあり、其他の社會政策に關しても政府は鋭意調査の歩を進めて居る

と答へ更に轉じて[illegible]事件に移り

事の起りは

本件に關しては私も有馬君同樣深く遺憾と存ずる所であるが事の起りは一寸とした はずみから で斯の如き事件はそんなに度々起るものではない、それから新聞記事の差止めは犯罪調査のためそれ以外には何等の意味はない部落問題の解決は一は物質的一は精神的に國民全般の差別的觀念を除去するの外ないと思ふ政府は水平運動を危險視して居る樣な事はないか(以下次刊)

經濟眼から 整理案難詰

藤山氏得意の熱辯

貴族院本會議

【東京電報】二十八日の貴族院本會議は午前十時二十分開會直に濱口藏相の演説に對する質問を繼續

先づ御世辭

藤山雷太氏(研) 私は首相外相の演説及藏相の衆議院に於ける演説を承りましたが大體に於て御同感である、前の清浦内閣でも現内閣でも其他最近の内閣は衆議院に於て常に與黨なく在職年限も短かかつたため充分政策を實行する事が出來なかつた樣である、然るに現内閣は衆議院に於て有力なる與黨を有せらるゝのであるから主要政策の實行には極めて好都合であると信じまして深く期待を持つて居る

と先づ御世辭の惡い御世辭を使ひながら

第一に希望するのは行財政整理に關する事である、政府は行財政の大整理を行つたと言ふのであるが豫算を見ると十五億圓に上つて居る、此の十五億と云ふ巨額の經費を國民がその負擔に堪へるのであらうか、私は頗る之れを疑ふ、或は我國の財政を危殆ならしむるに至りはしないかと恐れるのである、政府は更始一新の時機であると言ふが更に改革を加へねばならぬ、行政財政の整理を徹底的に行はねばならぬ、國防の必要は謂ふ迄もない事であるが、世人は常備兵の多き事を以て國防なりと信じて居るが私は反對である、即ち國防の根本は何と申しても一國を獨立せしめ得るだけの富に在ると信ずる、吾々は商業の發達伸展を希望するのは單に商賈を富ましむるのではない、斯くて獲得する富が國防に必要だからである、此意味から裁判所等も一府縣に四つも五つも存置する必要はないと思ふ、教育等も左樣である

次て厭味を

とソロ／＼厭な事をいひ始める之は他日別に申し上げる機會があらうと思ふが之れもまだ／＼節約し得ると考へて居る、其の他節約し整理し得るものは非常に澤山ある(以下次刊)

外交官の大異動

駐露大使は芳澤氏か

【東京電報】日露交渉成立と共に見捨てられ九年間見棄てられてゐた露國大使館は二月中旬批准が終ると同時に大使を迎へる筈であるが、勞農政府からは駐支大使館一等書記官アブリコソフ氏が、差し當り代理大使として赴任する模様で日本でも取敢ず代理大使を派遣すべく昨今霞ヶ關を中心に代理大使の人選と共にこれに伴ふ大公使以下の更迭人選で協議されてゐるが目下の所を綜合すると駐露代理大使は現波蘭公使佐藤尚武氏最も呼聲高く大使としては芳澤公使のものらしく候補者だと言はれてゐる同氏が露國大使に榮轉すると支那大使は小幡西吉氏に落らしく佛英大使を筆頭に西班牙の日置、和蘭の長岡、羅馬尼亞の野口、瑞西の有吉、墺國の矢田、秘露の清水の各公使が名を並べて居り死しこの後任に石井駐佛が英國、落合伊太利が佛國、伊太利へは有吉氏か田中都吉氏の中選ばれ公使には山崎ホノルル總領事が西班牙に天羽の吉田氏が暹羅に、哈爾賓の山内氏が秘露、和蘭は武者小路氏瑞西は漢口の林氏等が擬せられるらしく近く大使館を設くと云ふ土耳古へは日置氏が任命されるらしい

上院改革 政府案決定す

豫算審査期間を附し有爵議員數を減少す

【東京電報】貴族院改革調査委員會は二十七日夜八時半より首相官邸に開會し大體原案を承認に決定し近く首相に報告の上閣議に附し樞府へ諮詢の手續きを採るに決定し十時散會したが貴族院改革案の要綱左の如し

一、議員法中改正

イ、豫算案の審議に付き衆議院は審査期間あるに貴族院にはなき不都合に付き貴族院にも期間を附する事

ロ、兩院協議會の組織を改め衆議院議長を以て兩院協議會の議長とする事

一、貴族院令中改正

イ、公侯爵の世襲議員を廢止して互選制度に改むる事

ロ、勅選議員は詮衡機關で詮衡の上勅選する事

ハ、多額納税議員互選規則を廢止すると同時に之れに代るべき公選議員を入れる爲めに現在の多額納税者より之れを公選する事

ニ、伯子、男爵議員數を減少する事

尚右の外有爵議員互選規則の改正も一應調査したが之れは貴族院の同意を要せずとの解釋の下に今回の改正案にはないが貴族院令改正の通過後政府當局に改正する事となつた、尚選擧方法は制限連記法に依るものである更にこの外各種の附屬勅令の改正に關しても夫々決定した。

與黨三派益々結束を堅む

幹部懇談會開催

【東京電報】與黨三派幹部懇談會は二十七日午後六時から赤坂もみぢに於て開催、[illegible]、頼母木、降旗、原、小山外各院内外總務、政友會[illegible]、小川、山本、岡崎、東武外各院内外總務、革新倶樂部、秋田、大口、西村、濱田の諸氏出席一同晩餐を共にした上、普通選擧、貴族院改革、諸營問題を始め諸般の時局對策に付き打解けて意見の交換を試み三派は今後益々協調を堅うして重要政策の遂行に努力せねばならぬと云ふに一致して和氣靄々裡に九時過ぎ散會した

船舶無電設置案

近く議會に提出の筈

【東京電報】二十七日午前十一時より遞信省議を開き、船舶無電設置に就き協議の結果成案を得たので近く議會に提出の筈

煙草問答

衆議院委員會

【東京電報】二十八日の衆議院煙草專賣法中改正法律案委員會は午前十時十分開會し質問に入り

坂梨哲氏(政) 煙草草の輸入は主として支那に仰いだらどうか

と質問あり今北專賣局長官より不可能なる所以を述べ其他東洋煙草會社の援助等に付き數次の問答を重ね正午休憩

日本人の一番槍

露國商人來朝

【大阪電報】日露交渉成立の喜びを攜へて二十七日朝九時四十五分下關を發した飯島外交官補と同列車でリュウリ商會支配人アレキサンドルイワノフ氏は來朝し同夜十時三の宮驛に下車し滯在中の露國人に迎へられ旅館に入つたがイワノフ氏は神戸、大阪、東京、函館方面の實業家と交渉し西伯利亞マリティン附近一帯の木材を販賣するのが目的であると云ふ、氏は協定成立後一番槍の日本入である、尚彼の談に依ると彼と同じき多數の商人が來朝すべく準備中であると

駐露各大使

條約成立を歡迎

【莫斯科二十七日發電】駐露獨逸大使ブロックドルフ、ランツァウ伯は記者との會見中『日露新協約は直接獨逸の利害に關せざるも獨逸は新協約を歡迎す蓋し該協約は世界平和に貢獻する所大なるものあるからである』といふた又支那代表李家鏊氏も記者との會見に於て「日露新協約はレーニン一週年忌に際し絶好の記念日なりと説いた。

露國は決して日本に讓歩して居らぬ

……カメネフ氏非難に答ふ

【莫斯科二十七日發電】カメネフ氏は莫斯科地方共產黨會議に於て演說し、勞農政府が日本との交渉に於て餘り讓歩し過ぎたとの非難に答へ、勞農政府は何等日本に讓歩せる事なし只日本軍のサガレン撤退に付、之を延期する事に同意せるのみである、猶は領域の關係上北樺太に於ける石油について吾人は自ら開發し利用し得たもののみを日本に與へたのみであると論說した

二月中に白國議會解散

總選擧後首相は辭職せん

【ブラッセル二十六日發電】ベルギー政府は二月中に下院を解散することに決した首相テュニス氏は總選擧後辭職する意思であると語つたと傳へられてゐる若し佛國にして獨逸の時局に關する限り[illegible]ゼネヴァ議定書は不必要となる譯である

獨逸より要求

聯合國の公文に對し

【伯林二十七日發電】聯合國の公文に對し獨逸は聯合國が彼等の撤兵を延期する證據を出來るだけ速かに提出せん事を要求し斯くして聯合國と獨逸間の誤解を除去する基礎を設定せんと云ひ獨逸がヴェルサイユ條約の條項を曲解してゐるとの說を否定した

戰爭機運濃厚

獨逸の軍備視察報告

【ボルドウ無線二十六日發】聯合國獨逸軍事監理委員は獨逸に於ては戰爭機運濃厚なりとの情狀を詳述した報告書を提出した

安全保證條約交渉に關し獨内閣佛の意嚮を探る

【伯林二十七日發電】ルーテル内閣は佛國が獨逸と相互的安全保證條約交渉を爲す意嚮あるや否やに

英國自由黨領袖 ア氏上院に入る

【ボルドー無線二十六日發電】英國自由黨領袖アスクイス氏はオックスフォード伯に叙せられた右につき諸新聞は大概アスクイス氏が此の功績を稱揚する記事を掲げ英國上院改革問題漸く擡頭し形勢漸く急ならんとする秋氏の上院入りに就き多大の意を表してゐる

法定傳染病さへ心得ぬ醫生を實地に指導し

一方取締法制定の必要がある 志賀總督府醫院長談

【釜山支局特電】東上中であつた總督府醫院長志賀潔博士は廿八日朝の連絡船で釜山に上陸直ちに北行歸任したが車中に於て語る「國際聯盟の東洋衛生局會議は本年の九月二十六日から東京に於いて開催されることになつてゐるが之れは十月末頃になるであらう、會議の内容は東洋に於ける特殊疾病の研究が眼目であつて日程等は未だ決定してはゐないのである而して右會議了後朝鮮の一行は朝鮮をも視察に來る豫定であるから朝鮮に於ては朝鮮特有の所謂地方病の状態を研究するのであるから吾々としては出來得る限り便宜を與へ有りの儘を見て頂く考へである尤に目下議論となつてゐる醫藥分業問題は既に議會にも提出されてゐる位で歐洲邊りでは各國に行はれてゐるけれども之れを直に日本へ施行すると云ふことは現在の状態では急速には行はれ難い事情があらうと思ふ殊に朝鮮では勿論時期尚早であると考へられるが若し之れを實施したならば現在の状態では患者側の方で却て迷惑を感ずるであらう藥劑師側の云ひ分は一應尤もであるが實行され難い理想論ではあるまいか又醫者仲間で問題視されてゐる醫生は現在朝鮮に五六千名あつて夫々醫藥の業に就てゐるが中には法定傳染病さへ心得てゐない醫生があると云ふに至つては困つたものである傳染病に對する知識位は知つてゐて欲しいものである此の問題に就ては何等かの方法で實地に指導し一方取締法を制定する必要があらう自分も亦考へてはゐる次第である、朝鮮に於ける特殊の地方病としては肺ヂストマ及アメーバ赤痢で他にもあるが之等は重要なるものでヂストマは西鮮に多くあるのを見るが保菌動物傳染系統等に就ては人の能く知つてゐるところである

養豚奬勵の要(下)

牛よりも有利なる 朝鮮農家の副業振興策

總督府農務課長 渡邊豐日子

終りに歐米各國に於ては肉の需要の増加と共に養豚の事業は益々旺盛に赴き獨乙の如き戰前には約二千萬頭の豚を飼養して居つた相である又英國や米國では豚を飼養する事の流行して居る時に近時は濃厚飼料の代りにアルファルファ、を播き一定の土地に放牧する即ち澤山の豚を其の地域に放牧する樣な方法を頻りに採用して居る

朝鮮に於ける豚も近時漸次改良せらるゝと共に其頭數も増加しつゝあるのである試みに大正八年以來の統計を示せば左の通りである

	現在數	屠殺數
大正八年	[illegible]	[illegible]
同 九年	[illegible]	[illegible]
同 十年	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]

斯く増加の傾向に在ると共に在來種よりも改良種増加の傾向が大なるは誠に悦ばしき現象であるが吾人は此の生産率の牛に比して極めて大にしてその飼養の取扱容易にして生育の速かなる豚の飼養を大に奬勵したいと思ふが

一、朝鮮に於ては豚の飼料に乏しきこと
二、直ちに生産過剩となつて價格の下落を惹起すること

の二つの支障あるが爲めに豚の飼養奬勵も仲々容易の事でないと聞いて居る以上二個の支障中(二)のものに對しては近時各地にハム加工場が設けられて此の支障を除くべく努力して居るが内地の鎌倉ハムなどゝの競爭があつてハムの加工もまだ思ふ樣に行かぬと聞いて居る若し朝鮮の牛肉の需要を節約して代りに豚肉を食用することを奬めたならば養豚を奬勵したる場合に之に直に生産過剩に陥ると云ふが如き惧れなきのみならず此の豚肉の使用に依り節し得たる牛は内地へ移出して朝鮮の牛の值を高くすること雜穀に於て滿洲粟を食して國粟を内地へ移出し又米に於て國外に輸出し自國内には却て安價なる外國品を輸入すると同樣の結果を見るではあるまいか若し幸ひにして何かの方法で朝鮮農民の豚肉に對する嗜好を大ならしめ以て牛肉に於ける豚肉の使用を從來よりも大ならしむれば養豚奬勵上の二大支障中の(二)丈けは免るゝことが出來ると同時に内地に對する朝鮮牛の移出能力を大ならしむる結果を見るのである養豚奬勵上の支障の(一)に對しては未だ適當の考へを持たぬが南鮮地方に於ける甘藷栽培西北鮮地方に於ける馬鈴薯の栽培を勸め白米調製に依る糠の利用等相當工夫致したならば必ずしも適當の方法がないでもあると思ふ

敍任(廿六日附)

朝鮮總督府通譯官 田中德太郎
同 道技師 加藤一二
同 判事 渡邊吉右衛門
同 道事務官 河野節夫
陞敍高等官四等(各通)
同 通譯官 尾田[illegible]
同 遞信技師 大貫文[illegible]
總督府高等普通學校教諭 山本信[illegible]
總督府中學校教諭 江副作二
陞敍高等官五等(各通)
同 專賣局製造所技師 鶴島俊行
同 高等普通學校教諭 高力得雄
同 公立師範學校長兼同教諭 五島守
總督府中學校教諭 尾齋新三郎
同 遞信技師 森英太郎
同 郡守 金道鉉
同 高等普通學校教諭 山下傳三郎
同 道警視 土居寛暢
同 判事 馬鉉義
同 道慈惠醫院醫官 徐基弘
同 稅關監視官 岡工新吉
同 中村勉三
同 大竹謙太郎
同 公立高等女學校教諭 上田喜太郎

總督府中央試驗所技師 閔正基
同 道慈惠醫院醫官 田畑平吉
同 公立高等女學校教諭 三明和郎
同 一由信[illegible]
同 原田美思
總督府道技師 柴田晩彦
同 檢事 李和鍾
同 判事 桂明[illegible]
同 遞信技師 河野通俊
同 道技師 宮岡恒
同 八卷森猗
同 判事 許晋
同 道視學 原忠紀
同 中學校教諭 日比生忠平
同 技師 市村發
同 中學校教諭 檜山四郎
同 道技師 關口和太郎
公立實業學校長兼同教諭 鹽田市造
總督府道技師 中川亮次
同 郡守 吳光股
同 沈相綱
同 朴性宙
同 金秉泰
同 朴正神
同 金鍾典
同 梁元錫
同 李承九
同 劉熙燦
公立實業學校教諭 平野吉三郎
總督府技師 岩槻善之
同 判事 吉井正一
同 檢事 森浦藤郎
同 判事 阿部剛一
同 齋藤[illegible]
同 檢事 寺田榮
同 松崎三男
同 判事 山根吉三
同 道理事官 阿部明太郎
陞敍高等官六等(各通)
總督府郡守 王[illegible]
同 金[illegible]
同 李[illegible]
同 洪[illegible]
同 金[illegible]
同 南[illegible]
同 金[illegible]
同 蔡[illegible]
同 李[illegible]
同 金[illegible]
同 金[illegible]
同 金[illegible]
同 金[illegible]
同 鄭[illegible]
同 任[illegible]
同 宋[illegible]
同 李[illegible]
同 崔[illegible]
同 李[illegible]
同 金[illegible]
陞敍高等官七等(各通)
公立實業學校教諭 鶴田蒲夫
產業技師 宮塚恒

辭令(二十六日附)

陞して高等官六等を以て待遇せらる
朝鮮總督府高等普通學校教諭 中村友平
補東萊高等普通學校教諭 總督府理事官 佐藤辰次
黃海道在勤を命ず
道慈惠醫院醫官 木田壽草
平安北道在勤を命ず

政府は會期を延長

しても上院改革を斷行する

【東京電報】政府は貴族院制度改正に就きその綱領を決定するに至つたが成案を樞府に諮詢して二月下旬頃議會に提出する段取りとなつてゐるが今の所樞府でも大した故障なき樣子なれば通過は疑ひなく萬一にも貴族院で握り潰す模樣あれば會期を延長する決心であるらしい

稚蠶共同飼育

昨年中の成績

大正十三年に於ける稚蠶共同飼育所數は千二百十七箇所共同飼育戸數三萬八千三百三十一戸掃立枚數四萬四千二百二十二枚收繭額一萬八千二百七十一石を算し之を前年に比すると箇所數に於て五十七箇所(四分五厘)を減じたるに拘らず共同飼育戸數一萬一千二百五十八戸(四割一分六厘)掃き立枚數九千百六十九枚(二割六分三厘)收繭額に於て三千六百十四石(二割四分七厘)を増加した之に反し一枚當り收繭額に於て六合(一分四厘)共同飼育一戸當り收繭額六升四合(一割一分八厘)の減少を示したが之れは本年は夏秋蠶期に於て南鮮地方旱魃の爲め桑葉の發育稍良好ならざるものがあつたのと共に春蠶期に於ける繭價不況の爲め掃立上の如く一枚當り收繭額及一戸當り收繭額の減少したのである

京城府協議會

京城府協議會は二十一日開催される筈であるが附議事項は左の通りである

一、過般總督府より移管せられたる東大門外採石場二三月經費追加豫算二、上海航路補助三、京城圖書館補助合計一萬八千圓

經費節減を嚴命

米大統領より

【華盛頓二十七日發電】米國大統領クーリッヂ氏は今年度の米國政府豫算支出總額を三十億弗以内に止むるため八億弗次年他經費の徹底的な節減を行ひ六千二百萬弗の節約を爲す樣命令した、大統領は各省長官に對し財政節約方針の弛緩せんとする傾向は斷じて許すを得ずと指摘した

海州行小包遲延

海州方面行きの小包郵便は鐵道線路仁川線港の流氷に依り開港不能に陥り遞送されて居たが結氷の爲め二十五日から開港不能となり汽船便に依つて遞送する事になつた。爲に多少の遲延は免れ

人事消息

▲棠木貞一氏(遞信局監理課事務官)内地の電氣事業視察の爲め約一箇月の豫定にて二十八日朝十時發東上

▲中野高一氏(鄕家市駐在領事)入城中廿七日午後七時二十分奉天に向け出發

▲中澤正治氏(東拓大田支店長)三十一日朝發赴任

▲桃原源太氏(東拓金融係主任)二十八日朝赴原へ

▲余戸[illegible]氏(普成專門學校長)中樞院參議たる同氏は今回上記專門學校長に就任となつたので各方面に對し援助と指導とを希ふ旨の挨拶狀を出した

▲渡邊定一郎氏(商議會頭)東上中のところ麹町富士見町四の三九段醫院に眼疾治療の爲め入院した

對山錄

貴族院改革といふ關ヶ原までは味方の一兵をも傷けぬ作戰と見えて、研公の陣容がいやに鎮まり返つてゐる。永田氏の質問に續いて、高橋琢也、山脇玄、成瀬達といつた顔觸れは、純樂院といはれた昔の面影そのものではないか。

◇

本議院の活動振りも連日御苦勞樣に存するが、どうもまだ野黨的の活氣が起らぬらしい。一體、政友の諸君は、議會といふ字を何と發音せらるゝや。議會はギ會であつて、キ會ではなし議會的活動と院會的活動とは違ふ一つの相違ではあるけれど

◇

今度政本合同を夢みて、政友會のみに突つ掛かるやうな不甲斐なさでは、言論界の同情々得る所以でないと中西本黨總務の熱辯す。コケツコーの嗚咽中にも、鶏の一聲は瀧石に應ふ。

◇

總督を政府委員にせよとの建議案が出た。植民地問題で天下の注意を惹くには思ひ付きの題目

◇

大寒といふに日中はポカ〳〵と小春の暖かさ。氣候の内地延長主義とでもいふのか。

天氣豫報(廿九日)

晴一時曇

廿八日正午(攝氏零下)三度四
廿八日最高(攝氏零下)二度九
廿七日最低(攝氏零下)一九度二

よこねは切らずにこうして治す

横根やカンソはイクラ患部ばかり手當しても中々治りにくいものである例へ一時治つても再發する事が多い其原因の病毒さへ取つてしまへばスツカリ治つて再發や内証の心配がないどんなに赤く腫れてたまらぬ横根やカンソでも又色々手をつくして治らぬ人も一時も早く漢方の結毒内掃丸を服用すれば體内の病毒を小便に取り去る故うづき痛みは二三日で止まり自然に腫れも引くから注射したり切るのを嫌がる人も服用すれば二三日で治るし又切つたり注射した後にでも服用すれば病毒がスツカリ取れるから早く治つて安心が出來る事實が立派な證據であると喜んで居る人が數しれない此通り治つた實驗を持つてゐる人が實に澤山ある此藥程澤山治つた實驗を持つてゐる家傳藥は外にない本家に限り親切に説明するから御入用の方は手紙で遠慮なくお尋ね下さい

横根かんそ治りにくい慢性梅毒の惡性の腫物や皮膚病の特效藥

家傳藥 結毒内掃丸

本家 京都五條通寺町西入 山本治兵衛

書籍目録 無代進呈 ハガキで御申越次第 大阪市東區 日本博文館

ラムネサイダー製造器械

◎新營業者には製造方法並に官廳御出願手續を御教授します◎貳月末迄御契約の方に限り特價値段を以て御用命に應じます

清涼飲料水製造及附屬機械製作專門 並香料原料販賣

大阪市北區中野町四丁目八一 森本兄弟鐵工所

高級氷削器械

コーヒ漉 だしこし器

本品の御使用は一般家庭の流行です茶袋代用となり頗る重寶であります

三越、白木屋、高島屋、大丸 其他荒物金物荒物店ニアリ

大阪東區 向井商店

モスリン 進呈 大阪洋反物たより 仕入の羅針盤

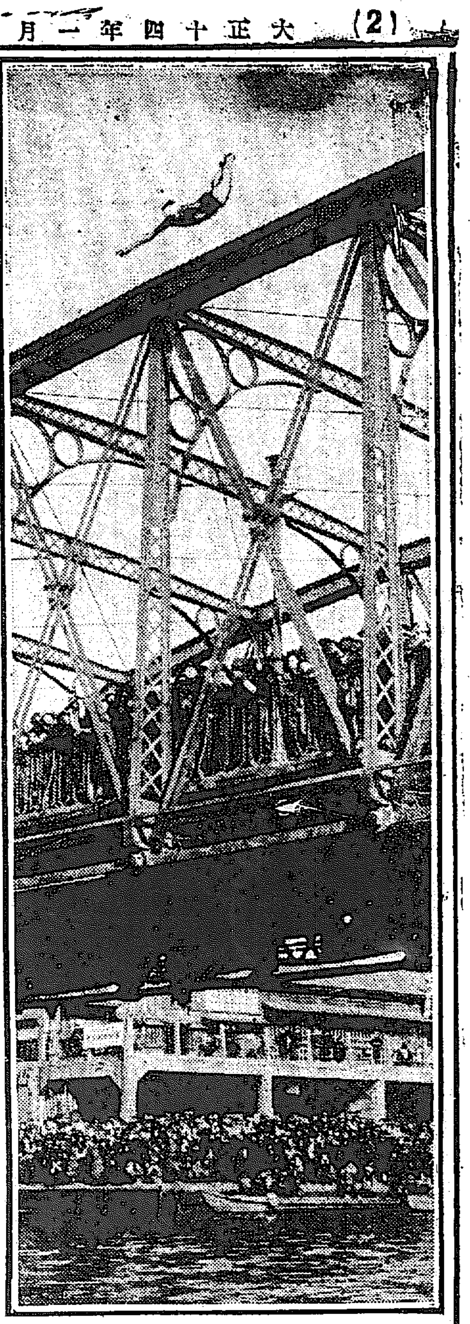
大阪安土町四丁目 前田商店

◎どんな演說や挨拶でも即座に出來る

宴會 集會 即席演說挨拶集 最新刊

特價金一圓五拾錢 發賣所 明文社書店

本欄特別廣告一手扱 第一廣告社



寒中水泳大會 (廿四日大阪天神橋下流で)

孫文氏はまだ逝去せぬ
しかし快復の見込はない

【北京二十七日發】ロックフエラー病院は孫文氏の手術の結果惡性の癌腫を發見し快復の見込殆んどなき旨二十七日發表した

【編者曰】朝刊には逝去を報ぜられたが本電報に依ればまだ逝去せぬのが事實らしいが然し絶望らしい

孫文氏容態
眠りを續ける

【北京二十七日發】孫文氏は本日(廿七日)午後五時睡眠狀態より醒めソツプを飲みたしと夫人に求め少しばかり攝取した後又もうつらうつらとして眠りを續けてゐる

國葬の準備
臨終刻々迫る

【北京廿七日發】ロックフエラ病院は孫文氏手術の結果惡性癌腫を發見絶望の旨發表した孫文氏は未だ虫の息を保持してゐるのは事實で臨終は刻々迫つてゐる、支那政府は國葬の準備中である

國民黨動搖
悲嘆の色漂ふ

【北京二十七日發】孫文氏が手術後昏睡狀態を續け今や全く絶望となつたので國民黨內では汪兆銘氏以下悲嘆の色に包まれ早くも動搖の兆がある

『孫大砲』と綽名のある
孫文氏は大法螺吹き
支那領事館 陳隨習領事語る

中華民國南方の巨星孫文氏の危篤に就て明治町の中華民國領事館の陳隨習領事は語る『孫文氏は中華民國第一回の革命から第三革命迄轉々はつて頭功のあつた人です、があの人の生れた廣東を始め民國內部の孫氏に對する威信は行はれて居りません、非常な理想家で野心家で一ときもじつとしてゐることの出來ない人です濫りに出來ない事を豫期した人で民國內部では『孫大砲』と綽名して呼んでゐる位です、大砲とは濫に出來ないことに大法螺を吹くから出たことです、革命に就つても一つも將軍の部下を持たず常に袁世凱等の背後にあつて畫策しました、ちつとしてゐれば袁世凱死後第二の大總統になれたんです、孫氏の令息科氏は過般東京に行つたことがありますが現在廣東市長を勤めてゐます

秩父宮御補導役
ド少將近く歸國

【倫敦二十七日發】秩父宮殿下英國御滯在中御補導役たるべきドラモンド少將は未だ旅行中にて英國に居らず向數週間後でなければ歸國せぬであらうが英國皇太子大夫ハルゼー中將は秩父宮御來習の時日に付いては未だ何事も知らずと語つた

四機故障生じたか
耐寒飛行機消息氣遣はる

『耐寒飛行機成る天氣良』との電報を[illegible]せられた、此日は晴れたれど[illegible]に入りしとて午前九時に[illegible]けた十一時[illegible]うたので[illegible]まし〱出發した[illegible]入[illegible]〔第二報〕十二時三十五分[illegible]けて進んだ[illegible]のと思はれる[illegible]二機は勇ましく[illegible]の後[illegible]

日露戰の白襷隊長
中村覺大將逝く

日露戰役當時乃木大將の第三軍に屬し旅順口を包圍しつゝある時自ら白襷隊を組織して決死的激戰をなし勇名を馳せた當時の少將從二位勳一等功二級男爵陸軍大將軍事參議官中村覺氏は老病にて二十七日市外澁谷の自邸にて逝去した享年七十二歲である(東京電報)

桑港で
日本將卒大歡迎

【桑港二十七日發電】日本練習艦隊乘組將校並に兵員に對する歡待は旅行案內、各種招宴等引續き行はれてゐる練習艦隊司令官百武中將は二十七日ウイレー少將を午餐會に招待した二十七日夕刻は市民委員主催の日本將校招待晚餐會あり

匪賊一名殪す

二十八日午後一時頃平北碧潼署長は警部補以下六名と共に[illegible]坪前背水洞附近山里江上に於て匪賊[illegible]部下四五名と出會し交戰の上匪賊一名を殪しモーゼル拳銃其他證品を押收す

怪行者飯野
警視廳へ
一時間に亘り取調べらる

病氣と稱して再三の召喚にも應ぜなかつた飯野吉三郎は警視廳が斷然決意して臨床訊問もしかねまじき態度を示したので最早免れぬ所を知り廿七日午後一時半林醫學士と看護士一名を同伴し警視廳に出頭した、[illegible]紋の羽織を着け通用門より入り刑事部長室に中村搜査課長立會の上一時間に亘り訊問を受け二時半巧に新聞記者團の包圍を切り拔け歸宅した右の嫌疑は同人に絡まる秘密事件は幾分の進展を見たものと解せらる(東京電報)

秩父宮御乘船
伏見丸と內定

秩父宮殿下御渡歐についての御用船は五月七日橫濱出帆の伏見丸へ一應內定したその爲め白仁社長は先般宮內省に出頭し殿下御嗜好品等についても內々御用命を拜した(東京電報)

軍艦日向
艦歌を作つて 海軍思想普及

吳軍港在泊中の軍艦日向は今回艦歌を作り來る三十一日から[illegible]又米國水泳選手團來朝の際同艦にて日本水泳選手を市公會堂に招待し各種の競技を觀覽せしめた[illegible]板で全員が高唱する事にした此の勇壯な歌は軈て一般國民にも知られて海軍思想の普及となるらう(吳電報)

東北濠洲旋風

【ボルドウ無線二十六日發電】ロツクハムプトン市を始として東北濠洲一帶に旋風襲來し損害十萬磅に上る見込

戀の詩の國ロシアへ
殺到する六千の娘子軍
腕に捻をかけうんと稼ぎ蓄めやうと
條約批准を待つて居る

世界人類足跡を印す處日本婦人の到らざるなしとまで酷評を受けた所謂我娘子軍の海外發展は南は南洋の果てから北はシベリアの人里稀な奧地にまで股に掛け彼の物凄い腕に一段の撚を入れて正金銀行や鮮銀支店等の爲替で盛んに內地へ送つたものだが主產地の島原丈けにても一ケ年百二、三十萬を下るまいとの事であるから天草や山口、廣島、靜岡、東京に何々縣と全國を合するときは莫大な金額に上る可く日陰されるなまなかなチヨンガー連が驚異の眼を大きくするのも決して無理ならぬ事であらう

◇

然るに北のシベリアがあの通りの騷ぎがあつて以來は流石に娘子軍の怜悧と拔目のない口舌を以ても到底赤い手の接近には絶えられず一人去り十人と減じどゝの詰りが邦人總引揚の運命に逢着し況してシベリア軍の撤兵となつては一層生活の脅威は刻々と迫る一方なのに命あつての物種と命辛々逃げに千秋の思ひを殘して立退きを決し樺太へ逃るもあれば又其の足で山東や浦鹽城津附近の國境附近に新に腰を据ゑる者もあつたが其多くは北樺太北港等の接壤地帶に流れ込んで時節再來を覗つてゐたのである

◇

當時智多の日本居留民會の調査であつた避難者の數によると大正三、四年頃の狀況では亞港だけでも公私娼二十八軒で四百餘人藝妓六十餘人がありそれにニコリウスク百餘人、ハバロフスク八十餘人、ゴフゴウエシチエンスク百五十餘人、ニコラエウスク百三十餘人、イルクーツク三十餘人スパースカヤ六十餘人、ネルチンスク四十餘人等があり其他烏蘇里線、ザハイカル線東支線等の鐵道沿線から黑龍江沿岸港灣等に散在した醜業婦の數を合すれば內地人約四千人、朝鮮人約一千五百人を算せられ既者を合するに於ては優に六千人を下るまいとの事である。

◇

又之等の種年と云ふは一定の正業なき醜業婦と有能者でなければ一般に於ては到底始末に了えぬ者でシベリアが比較的我官憲の手が届かない處から之等の後暗い連中の避難場に落へ向きとされてゐたなどの關係から娘子の數も他方面より一層多きものがあつた然るに兩國の國交が恢復すとなれば之等娘子軍の一隊は十年餘の住み慣れた古巢や知己を遁つて此の寒から解氷期にかけて今までの甘い觀驗から謀れ手で栗式の大望を秘めて浦鹽や哈爾賓方面からドン〱大勢して乘込む可く手具腕立てゝ時や遲しと待ちあぐんでる狀態にあると

十三箇條を要求して
京電の乘務員怠業
容れねば總辭職を決議
形勢惡化=會社側狼狽

京城電車課乘務員全部は今回の[illegible]事件を機として[illegible]會社側に對し新要求を提出せんと畫策してゐたが廿七日午後一時運轉手代表十名車掌代表十名は府內某所に會合協議の結果從業員全體の待遇改善職制の設備及消耗金代償を會社に求むる事等十三ケ條を決議し之を會社側に提出し會社の確答を求むる事を協議して午後八時散會したが右要求は從業員全體に明示した後會社に提出二三日中に回答を求むる筈で萬一會社が之を拒絶し而も誠意なき場合は從業員全體は斷然總辭職する事を申合せた尚右に關し逃走した林運轉手に對し廿七日附行政處分停止を發表された尚一部從業員は最初から會社側の態度が怪しからぬと興奮し昨夜突然二十有餘名は無屆け怠業し[illegible]日九十三[illegible]を運轉してゐたが八十三臺に減車の止むなきに至りれ一方從業員側は一方同志を集めると同時に同夜八時から[illegible]で協議を開き一方に結局協議する處あつたが形勢は容易ならぬものがある

十三箇條の
要求內容
待遇と設備の改善を叫ぶ

從業員側から會社側に提出された要求事項は左の通りである

一、現在の乘務員を傭員として待遇するは不徹底につき雇員に昇格せしむる事

二、最高給制、驛舖、清涼里起終點に乘客待合所並に乘務員の休息所設置の件

三、出勤時間は時間制度として時給は日給に變更する事

四、ブレキを改善する事

五、電車內に暖爐設置の件

六、公休日の變更

七、出勤時間改正の件

八、交代制度確定の件

九、交代制度の件

十、車掌に對する收金の際檢査制度を廢し人格的待遇する事

十一、郊外線の要個處に待避所增設の件

十二、電車內に列車時間表設備の件

十三、市東に浴場其の他乘務員の精神慰安の設備をなす事

要求書は
まだ見ぬ
それを見てから態度を定める
京電會社當局語る

電車從業員の會合に要求提出の話は今朝聞き込んだが會社には右要求は未だ出てゐないし要求條件が如何なる性質のものであるから今の處では不明である從つて會社側の態度も全然不明であるが要求條件に依つては相當考慮せねばならないかも知れない。

從業員は
愼重であれ
東大門署長語る

東大門署では廿八日朝十一時[illegible]會社側よりは山本庶務課長の談[illegible]長々出頭せしめ雙方意見を聽取す[illegible]るの所あつた之に就て加藤署長の談を聞くに。乘務員が待遇の改善、從業員側の改善を要望すると云ふ事は之は會社と從業員の間題で決して吾々警察が云々する問題ではない、しかし交通機關として影響を受ける所が事件が邪魔して來て同盟罷業をなすが如きは、それは會社と從業員の問題といふよりも、社會一般に迷惑不便を及ぼすのでこゝに至ると大きな社會問題であるから、こゝに至らぬ樣に飽く迄も注意してゐるに過ぎない。して今朝もこの意味で注意して置いた云々

短刀で暴行

府內昌信洞番地不詳無職金鐵壽(三)は二十七日午後十一時四十分頃太平通り一ノ七二金主君方で釀造資金を借入れる約束であつたが金主が右左に託して聞かないのに業を煮し刃渡四寸五分の短刀を振り廻し同夫婦を打殺すと言ひながら暴行中を急報に接し本町署より警官現場に急行本人を逮行證據品として短刀を押收目下本町署で取調中

天然洞小火

二十八日午前零時二十分天然洞一二八番地[illegible]方より發火し溫突一間を燒失したが原因は焚口から。

世帶が嫌やで
人妻の家出

大阪市東區內本町二ノ九[illegible]大船桶太郎妻ふつ(三)は夫との中に二人の幼兒があるが去る五日午前七時頃突然家出した攜帶品は大柳行李に衣類を入れ大風呂敷に身の廻り品を入れて持ち出した後には次の樣な書置きが殘せられてあつた。多分京城方面で仲居奉公をして居るらしいと夫桶太郎から搜查方を各警察署に鄭蹤と寫眞とを不破刷りとして配出だ

主人に申します、私はどう考へても世帶が嫌になつて獨りで暮したいと思ひます何卒御暇を下さい二人の子供は氣になりますがどうか後は子供だけ可愛がつて下さる人を貰ふて下さい、あなたは每日出なさるからよい御方を頼みます無斷で出ますが御許し下さい、ふつより主人樣(原文全部假名書)

子供の
湯錢を一錢値上
トテモヤリ切れません…と
湯氣を立てゝ値上運動

京城湯屋營業組合では昨年大人の入浴料金を六錢から七錢に値上げしたが、小供の入浴料金及び湯札の料金が其儘になつて居たので、今回々の値上げ方を當局に申請することゝなつた。申請の內容は、從來の十五歲以下十歲までの料金を五錢とし、十歲以下六歲までの料金二錢を三錢とし、湯札十枚につき從來の五十五錢を六十八錢に改めたいといふのである、これも經營困難の狀態に置かれて居るのと一は東京が湯札を全廢して子供を十三歲以下に限定し、大阪は十年前より十錢の値上げを行つて居るに反し京城は七物價に四割の値上げに過ぎないのみならず營業者過多の嫌ひがあるので經營が困難であるといふに在る、そこで去る二十六日組合員一同が明治町の末廣に總會を開いて右の決議を行ひ本町警察當局其他を訪問して認可申請書を提出したのであるが昨年の値上げにも警察當局との間に可なりの難關があつたので果して安々と當局が認可するか否かは疑問である。

ラヂオの話
青年會館で

太平通り京城基督教青年會館では最近

京城に於ても一般の注意を惹くに至つたラヂオの講演會を三十一日(土)午後四時から同會館で開催する講師は遞信局技師佐々木仁氏で當日は單に講演のみならず放送せらるゝ話、レコード等をも聽く事が出來る入場無料の由

無線塚哀話…【上】
人生を恨んで悶死した
血に染んだ唇から迸つた火の如うな怒りの言葉

昨年五月同じく元町の濟濟院に拾はれた一人の男があつた。彼は鳥取縣鳥取市中町三三南三郎(三二)と云つた。長い間の無思慮で濟濟院に救はれた時には餘命幾干も無い身となつてゐた。濟濟院の主任は懇に彼を慰めた。彼は深く感謝した。然し彼の落凹んだ眼は不氣味な程に物凄く尖つて居た。彼の血に染んだ唇からは火のやうに激しい怒りの言葉が迸つた。彼は內地で有力な某團の一員として社會主義運動に加はつてゐた。然し彼の家庭や周圍はそれを許さなかつた。親族殊の外彼に猛烈な反感を抱き彼は反動的に益々猛烈な運動をはじめた。檢束、收監、鐵殺、さうしたことが彼の年中行事となつた然し彼は病を得た。それが不治の肺病であることを知つた時彼は全く絶望の淵に沈んだ。異端者の狂ひは益々募つた。ふとしたことで彼は朝鮮に渡つた。然し不幸にして旅の空で彼は果敢なく死んだのである。

濟濟院の主任は彼が死ぬ際迄も呼びつゞけた當時を語つて身顫ひした如何にその姿の物凄かつたかが知られる。鋭く光つた其筋の眼は不思議にも昨明の身の上に止まらなかつた。斯くて彼は現在の社會を呪ひ人生を恨んで悶死したのである(終)

東亞日報差押

二十八日附東亞日報は治安妨害の廉に依り差押へられた

貧民救濟協議
一先三月で打切

殖產銀行頭取有賀光豐氏を會長とする京城聯合會食救濟會では二十七日京城府廳で救濟方法その他につき協議會を開催した從來救濟せる方面はクーンス、收師スミス博士、府營某理事官出席、例年通り救濟、貧窮兒救濟、孤兒及餓兒救濟につき從來の慈善的救助を廢し、一萬圓の豫算を立て、之に依り約二百戶の極貧家には每月一日間二合、米五合宛を與へ、貧兒は衛生上最優當りの慈善教化院、孤兒院、鍾路保育院、濟世院及元山感化院に收容することゝし、側院に對しつゝある貧兒は救恤本に收容、食物必需品を與へることゝなつたが大體に於て斯く聯合會も不可能であり更に擴張する處があるので之に對する救恤の施設は本年三月限りとし、近く府に於いてこれ等貧困浮浪者に相當職に生計を立つべき資源を得る事業を研究し永久的の保護を加へることになる筈であると

九十名の處女
頭髮を斷り 人柱代りに奉納

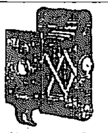
滋賀縣高島郡朽木村の處女雉本ツネ(二一)外八十九名の處女は此程頭髮を切つて近く伏見桃山に建設さるゝ乃木神社安殿へ人柱代りとして奉納した(大津電報)

如湧大盛況 初日滿員
紅燈情話 赤阪心中
英國中古人情大時代映畫 女性の輝き
城木屋お駒
御國 大正館

文房具問屋
▼學校用一式 ▼事務用一式 ▼携帶用一式 ▼算盤類一式
◇舶來多寶主義 ◇御申越次第 ◇間々田タイムス發賣す ◇但し御賣專門店に付販賣營業者に限り御送呈可申候
間々田長治商店 東京市日本橋區通鹽町大通 電話浪花六三四番 振替東京四三六番

獨逸式 中折ピストル銃
本品は獨逸スパルタ式五連發[illegible]
武圓五拾錢 [illegible] 久光堂

本場秩父銘仙
產地の機屋から
[illegible]
淺見理助



中古 御交換及 東門 菊地商店

クスリは山岸 卸と小賣
調劑及一般ノ御用ハ藥局ヘ 電話本局二〇一四番
醫家、藥業家及地方ノ御方ハ卸部地方部ヘ 電話本局三七二番 三六五番
振替口座京城二〇三番
京城本町一丁目
藥種貿易商 山岸天佑堂

職業 都商會

い病 正明院

全乳 東亞牧場

全治水
たむし ひぜん いんきん ひらくも しつ はたけ くさ 其他皮膚病一切の良藥
東京牛込 尾澤商店

運命之活斷
觀理非性相學會長 美馬天地眼
場所 本町 山本旅館
希望者の懇請により二月四日迄日延

男の生殖器病
專賣特許
發賣元 團野商會

諸病 靈王 偉効
ラジウム水

京城高等商業學校生徒募集
男女社員募集 八千代生命

婦人病一切。痔疾。花柳病。其他內臟病ニ特効アリ
沼尻鑛泉 鈴の湯

春川のかるた大會 ―記事參照―

新商學年延長問題
十五年度から實現させたい
加藤平北道評議員語る

【新義州】新義州商業學校は本年約四十名の第二回卒業生を出す事となつてゐるが同校は甲種商業學校にも拘らず三年制度の爲乙種商業學校と誤解される憾みがあるので之を一般甲種校の如く五年制度を採用して貰ひたいと云ふ聲が期せずして父兄間に起り道當局としても昨年來の懸案となつたが遂に昨年は其儘に到らず道評議會に於ても加藤鐵治郎氏外二三の議員に依つて叫ばれしも之れ亦實現の機運は遂に實現を見なかつた然し乍ら平山知事始め春日學務課長も此の在學五年制度へ前進して居るのだから十五年度には是非共實現の運びにしたいとの意嚮があるので多分十五年度からは父兄の意に添ふべく順境に進行する如く推移も出來る右に就て加藤道評議員は語る『余は商業學校創立當時から一般甲種商業學校の樣に五年制度を採用する意志であつたが何分にも經費の問題から本校は三年制度となつた此の二年延長に要する經費は臨時費たる校舍增築に一萬五千圓經常費に年五六千圓だが此經常費は五年制度實現後三年目即ち大正十五年度實現と見て大正十八年から繰入れゝば宜しいのだから要するに三年繼續事業で臨時費一萬五千圓あれば滿足なのであるそれは云ふ迄もなく十五年度に採用した生徒が普通三年を修業する迄は何れも從來通りであるが故である、これは是非共本府當局に於て考慮して貰ひたい且鮮人入學生も內地人と同樣平等採用となつた以上此の鮮人の爲め許りでも五年制度となしたい』

釜山水道延長

【釜山】釜山府の管內である富民洞には未だ水道の布設を見ないので居住民は常に不充分なる飲用水を得て生活し來つたのであるが苟しくも釜山府の住民である以上は水道の恩惠に浴する事が當然であり權利であるにも拘らず未だ曾て一回も府に向つて其延長方の陳情もなさずに居つたが釜山府で大正十四十五の兩年度に亘り工費五千圓を投じて延長布設をなすべき計畫を立てたので小西府尹は二十七日府廳に同洞有志を呼び其計畫を發表し府財政の困難の折柄でもあれば多少なりとも補助的財源を見付け寄附しては如何んと計りたるに有志は非常に感謝して一般と相談の上適當の處置を採る旨を答へて退散したと

大邱慶山道路
四五月頃には竣工か

【大邱】大邱府より慶山郡慶山邑內に到る綫外道路であつて將來京城釜山間の一等道路に繼ぎへとなるべき三里の道路改修工事は昨年秋起工し、慶山郡地內は慶山邑に於て約半里を殘し達城郡內に於ては全部大邱府地內に於ては大邱町より慶城川に達する道路のみ未竣修となり居り都市の計畫は昨年地方費の補助によつて既に開發濟みであるが、慶山郡內の起工事は本年度中側の旱害救濟事業として起工し大邱府地內の分も本年度末又は十四年の初期に於て改修せらるゝ豫定なれば遲くも本年四五月の頃迄には大邱慶山間に自動車の運轉開始を見るに到るであらう

莞草疊表需用狀況

【大邱】慶北達城郡は莞草疊表の生産地であるが目下需用狀況を聞くに昨年十二月中は一般財界の不況に鑑みて其需用も捗々しくなかつたが新年に入りてより大邱府內の需用が遙かに激增し最近の日毎に二三百枚乃至四五百枚の出廻りあり其生產狀況も昨年旱害の爲め原料不足にも拘らず相當好況を呈して居る

水產法規を改正して
支那人漁夫の使用解禁か
西鮮の遺利米蝦採取の爲め……三四百萬圓の利益がある

【平壤】平安南北の道境を流るゝ淸川江沖合は米蝦の漁場として北支那沿岸及朝鮮沿岸を通じ第一の好漁場とされ併合當時迄は支那人漁夫に依て一ヶ年の水揚高六七十萬圓に達してゐたが併合と共に水產法規の施行を見るに至り外國人の漁業を禁じたので同地方の米蝦漁業も殆ど中止の姿となつた其後東拓其他で折角の遺利を放擲してゐてもとて鮮人漁夫を使用して米蝦漁業に着手した事があつたが米蝦漁業は特殊な漁撈術と大なる根氣とを必要とするので遊惰な鮮人漁夫を使用しては成功頗る困難にして東拓其他で企圖した同漁業は悉く失敗に終り今日に及んでゐる然るに最近東京の某々有志及朝鮮在住の內地人漁業家中に同漁業に目を着け總督府及平安南北兩道當局を力說して朝鮮水產法規の一部を改正し同漁業に限り支那人漁夫の使用を解禁される要望をしてゐる模樣であるが當局も折角一ケ年三四百萬圓(現價見積り)の水揚に達すべき水產を法規に囚れて放擲して置くのも當を得た處置でないと認め水產法規改正の意志あるやに傳へられてゐる若し水產法規の改正を見て同漁業に着手さるゝに至れば一ヶ年三四百萬圓の水揚高に達し米蝦は支那人に愛好されるので支那輸出品として西鮮對支那貿易にも一大好況を與へるだらうと言はれてゐる

水原の表彰式

【水原】皇太子殿下御結婚奉祝水原記念會は二十六日午前十時より水原公會堂に於て孝子、高齡者、篤行者、模範店員、並に水原に於ける功勞者等の表彰式を盛大に舉行して各銀盃一ヶ宛を贈呈した、定刻多數の來賓並に小學校普通學校の生徒等參列の上一同着席、會長たる近藤面長開會の辭を述べ唱歌君が代、表彰授與、森川水原郡守の祝辭、來賓の祝辭等あり表彰者代表野中末吉氏の答辭を以て式を終へた、當日表彰された人々は左の如し

水原面新豐里一二三　孝子　金興萬
水原面梅山里四三　朴勾賢母
高齡者　成氏(八十八才)
水原面南水里一四六　金霖俊母
高齡者　崔老守(八十六才)
水原面山樓里六一　模範店員　李昌鳳
水原面山樓里七九　功勞者　野中末吉
水原面梅山里一四七ノ一　功勞者　坂手寅三郎

沙里院實科高女
ナゼ昇格の手續をせぬか
組合員は經費增額に異議なし　公平に賦課すれば苦情はない

【沙里院】沙里院實科高等女學校の昇格が早晚必要だとすると、なぜ本年度から實施する事の方法をとらなかつたものか、無論組合員の負擔程度も考へねばなるまいが、實科高女の實現にさへ必死となつた組合員が其昇格の爲めに增加する費用位にまさか異議のあらう筈はない、從來本組合費の滯納の多き最大理由は負擔の過重を云爲するものでなくて賦課の公平を缺ぐからである、出さないのでなく拗ねて、出さないのが大部分だ、職にある當局や議員たちの、最も考慮すべき事であらうと某有力者は語つて居た

課無理と云ふ事が出來る云々、大邱市內は泥醉者も多くは見當らず例のチン〳〵ナアレも甚だ振るはなかつた樣である

大邱の舊正月
比較的無事

【大邱】淸元大邱警察署長は今年の舊正月は一般財界の不景氣の爲め多少の警察事故があるものと假じ舊年末には十七日から二十三日迄非常警戒をなし新年も大に警戒の必要を感じて、警戒して居たが非常的な事件が少く期間中に強盜未遂犯一名と賭博一件四名を拘束したが非常に小泥棒の被害が尠かつた、元日夕々には本町一丁目に放火事があり二戶六棟を全燒し家屋の損害が一萬一千圓、商品の損害が三萬八千二百八十圓合計四萬九千二百八十圓を出し同日夕八雲町に小さいボヤを出した、右の火事で消防手八名の負傷者を出したけれども、何れも重傷ではなかつた樣だ、それと元日には那須警察院長の自動車が府外東村に於て轉覆し即死者一名、重傷者一名輕傷者一名を出したに過ぎぬ、兎も角本年の舊正月は先づ平穩だらうと言はれてゐる

春川猪狩延期

【春川】本月三十一日及二月一日と發表豫告した本社春川支局及び每申春川支局主催の春川猪狩大會は種々な都合で二月七日八日に延期した詳細は一兩日中に發表する

釜中武道大會

【釜山】釜山中學校武道大會は既報の如く二十五日午前九時から同校內演武場において開催午前中は同校生徒の柔道及擊劍の試合あり午後は一時から一般來賓側から出演し擊劍においては各種の競技行はれ柔道は五人拔きにおいて大池中正川崎二段勝した、因に本社より寄贈の銀メタルは劍道田淸、柔道目坊良一の兩人に授與せらる

試驗案內 ◇…◇

▲釜山[illegible]等女學校　本校新に入學すべき生徒を一年生百名二年生五十名募集する筈であるが志望者は來る三月廿日までに入學願書を提出すべく入學者は校長または受持教師の登用證明あるものは無試驗であると因に入學期日は四月四日施行する筈
▲釜山公立高等女學校　本年新入學生百五十名を募集する由に付き入學希望者は二月十五日迄に入學願書を差出すべし選拔試驗は二月十九日より二十一日迄三日間同校に於て舉行する筈
▲忠淸北道立師範學校　本年四月一日に入學すべき特科第一年生徒三十名を募集中で其期間は來る二月十日まで同入學試驗は二月二十七日より三月二日に至る四日間であると
▲淸州高等普通學校　二月一日より二十八日までに第一年生一百名を募集し三月十二日より十五日に亘り入學試驗を行ふ由
▲光州高等普通學校　一學年生約百名を募集中出願期日は二月一日より同二十八日迄にて三月十二日より十五日迄國語、鮮語、算術、日本歷史、地理、理科の資格試驗を行ひ選拔試驗として國語算術の試驗を行ふと

間島第一の寶庫 (一)
頭道溝平野の今昔
その昔加藤清正が槍を洗つた所

龍井村にて　黎兒生

×　×

馬賊の跳梁沙汰には暫らく遠ざかつてゐるが頭道溝から先へは滅多矢鱈に足も踏込めぬなどと聞かされてはお互に生命あつての物種と云ふ氣になる此の危險極まる場所にも職柄とは云ひ乍ら我警察官はゐる。之れが日本內地や鮮內地であるならヤレ國境警備だ御座るとかヤレ今度は時間給を握へて危險地帶で警備の任に當つてゐる警察官諸君を慰勞するとか種々な慰安方法も講ぜられてゐる然し咸北遠離に一軍を燒とし支那の領土となると內地の人々も手を縮し兼ねると云ふより實際は夫れを想像する國境とか海外とかの智識に缺けてゐるやうだ

×　×

さるにても一同は斯した苦勞を苦勞ともせず職責を守つてゐる警察官諸氏の心中をお察しすると實に涙ぐましいほどの氣分に打たれる其れを事實に見聞したら何うか餘りの緊張した氣持になつて今迄は凝も出まいぞなどと胸に描いた事もあつたが月の中旬間島總領事館警察と頭道溝分館警察とで同時に行つた嚴重な密行普通警に機會を得て二道溝の奧地まで踏査し其昔加藤虎將軍淸正公が槍を洗つた遺跡まで探ることが出來た

×　×

頭道溝迄の道跡は先の開鮮總督府警務派遣員として知られた總督府事務官の芥川長警部で『君…行きは强行軍旅警の道筋を實地に通つて警察官としての準備智識を叩き込む必要があり尚又双方から見て欲らはしい所は、强め出發前に注意して置く必要もあらうから』と大いに警察官としての氣を吐く

×　×

轡を上げて西を指せば一本松の彼方なる高丘が眼界を遮ぎる一氣に此岡をより詰めれば一望十里間島開發の寶庫として知られる頭道溝の平野だ、此の嚴重な密行普通警の目的は先づ脚力養成のそれであるが第一の場合に備ふるのだと思へば一層に過ぎる大正十一年の頭道溝事件や同じ方角に當つて頻々馬賊賊から蹂躙された安圖縣娘々軍の事どもが思ひ出される

×　×

此日頭道溝の空は胸を壓する爛もたず機關銃の丸や小銃の流彈なぞが飛來する光景もなければ馬賊から舌を拔かれてうめく人も無いと知れば大いに安心なもので海蘭河の氷上渡河もロシヤ騎兵の上にすまし込んだ芥川警部と斯く申す私、それに行軍隊の隊長の爲め非から川向く騎馬巡査の岡村森嶋君なども當時の模樣など語らひ珍しい四邊の暖かさを喜びつゝ道を急ぎ間もなく一本松を左手に見て行手は頭道溝平野も一息。

×　×

今は昔頭道溝事件當時轡も折れよと勢ひ込んで龍井から此處まで飛ばして來た領事館長崎玄氏が目の下の頭道溝を一瞥し今や盛に賊火の爲め燃え盛かりつゝあるに驚きされ早速馬を返して頭道溝行きを斷念したといふ因緣付きの場所だつた

私は永久に清津に踏とゞまる
日露の協定には吾々は無干涉
牧斎王ヤンコスキー氏語る

【淸津】愈々日露交渉も纏まり此の二月中旬には協定の效力も發生することゝ成るんであるが、本問題の經過につき識者の注意を拂つてゐた淸津居住の白派露人牧斎王のヤンコスキー氏の心境を訊くに對する告白を聞くと「吾々は全く無干渉である、縱し近く勞農露國の領事館が淸津に出來て領事が駐在しようが、吾々には何の關係もない吾々は此住み慣れた淸津に永久踏み止まる決心である、唯一つ我々の憂慮して居る一事があるのだが吾々は今之を口にする事を憚る云々と語り、一方警察當局でも吾々としては赤白兩派の露國人を見る眼は無論同一である、赤白兩派が互に睨み合つてゐるのは彼等の傳統的のものであるから之も當局として沒交渉であるとの見解を下して居る

公州慈惠醫院長辭任

【公州】公州慈惠醫院長醫學博士石藤文七氏は這回一身上の都合により院長の職を辭し釜山に於いて開業する由で去る二十四日總督府へ辭表を提出した

大田高女庭球初試合
卅一日須々木コートで

【大田】昨年來メキ〳〵と頭角を顯はし連戰連捷の勢で進んだ大田高女庭球部は來る三十一日午後一時より春日町須々木コートに於て大田郡廳々員と初試合を行ふ由

北鮮牛に壓迫さる
平壤牛

【平壤】平壤牛枝肉の內地移出は當初三千頭の豫定であつたが約千三百頭の移出を終つた昨今早くも注文全く杜絕の有樣となつてゐるが聞く所に依ると平壤牛の强敵とされてゐる北鮮牛は平壤牛より枝肉一斤に付き約二錢强安價にして輸送便も淸津から海路敦賀に送付する關係で平壤牛より便利なため平壤牛の內地販路は全く北鮮牛のため壓迫せられてゐる氣味がある、さうで此れは平安南道に於て特別大牛市場を開催した結果內地輸入に依つて買占められ牛價の著しい騰貴を見た結果にして現に平南に於ける畜牛の大生產地とされてゐる安州郡では昨夏五十圓見當の牛は當今百圓を唱へ、目下上等百七十圓中等百二十圓普通七八十圓の由で近年に無い市價だと言はれてゐる當局は牛價は波動的に上下するものであるからと言つてゐるが一般牛商連も必ず大反動があるだらうと觀測してゐる

南商卒業生の賣口

【仁川】仁川南商業學校本年度卒業生は大體左の如く賣口が決定した鮮銀三人殖銀一人朝鮮鐵道二人三越二人滿鐵二人朝郵一人安田銀行一人其他自家營業五人島學商業六人交涉中ノモノ七人

鮮人娛樂機關新設

【鎭南浦】娛樂機關に乏しい鎭南浦として殊に朝鮮人側に娛樂機關として從來僅々活動常設館一ケ所の設置が各方面に望まれて居たが愈々今回府中の有志八郎、崔鍾馬、李鍾馥氏等の斡旋に依つて匿名組合組織で內後浦里に三和融和會館劇場なるものを新築する事となり各方面に調査の步を進めてゐると

迎日灣の
鰊の水揚高百萬圓
東海面方面は大漁　浦項面方面は不漁

【浦項】慶北迎日灣に於ける鰊漁況は頗難の通りであるが客年十二月投網以來一月二十五日迄の鰊漁獲高は一月十七日初めて東海面大多洞浦項里久萬里方面にて約三百圓(六十萬尾)の漁獲あり一同(二千尾)二百五、六十圓で取引され爾來十八日には東海面の林谷洞地先で千六百圓立岩洞地先で九百圓其他で三百圓越へて二十三日東海面發山洞地先で千圓(二百萬尾)の漁獲があつた一方浦項面及延日面鷗外興面等面沿岸地先では投網以來今に纏まつた大漁がないので此方面の漁業家は頗る悲觀して居る要するに投網以來一月二十五日迄に於いて迎日灣內外で漁獲された鰊は約四千圓(八百萬尾)であるが本年の初漁鰊の價格は鰊漁獲初まつて以來ない一尾二錢五六十錢と云ふ突飛の相場で價格に於て平均百圓として約四十萬圓の水揚を見た次第である現在では一尾六、七錢の相場を上下しつゝあるが之が爲鰊仲買人に於て大損手を喫つた者も少くない前記の樣な次第で東海面方面の漁業家は一時は頗る惡況であつたが浦項方面の漁業家は前記の漁況を經驗界も頗る不振である要するに本年の漁況界は少く共百五十萬圓の水揚を見なくては平年の漁と言ふ事が出來ないのである

旱害救濟工事

【大邱】慶尙北道管內慶山、達城、淸道、義城、安東、醴泉各郡內に於て大正十三年度及び十四年度に亘り旱害救濟の爲め約十萬圓見當の土木工事を主として二三等及び等外道路の改修をなす筈なるを以て土木課にては課員の大部分を前記各郡に出張せしめ其實地測量をなさしめて居る

慶一銀行業績

株式會社慶一銀行第十期定時株主總會は二十三日同行內に於て開催所定の議事を可決したるが當期の營業成績は純益金二萬八千百七十一圓九十錢、前期の繰越金四千三百三十九圓八十錢合計三萬二千五百十一圓七十九錢也を左の如く處分した(大邱)
▲金千六百圓法定積立金▲金一千百圓別途積立金▲金二萬四千八百圓(株主配當金年七分强)▲四千五百十一圓七十九錢後期繰越金

春川かるた大會
榮ある本社の優勝金メタルは春川局の濱崎君の手に歸す

【春川】春川支局主催の春川かるた大會は二十五日定刻一時開會春川局の西村秀雄君を先頭に陸續と到着し定刻には選手三十二名を數へ審判所川分裁判所の中島檢事をリーダーにて戰ひの火蓋は切られた各選手は鎬を削る事十時西村君(郵)と西村君(局)、高橋君(小學校)と名島君(道)等の接戰には何れも觀衆をして手に汗を握らせたが殊に最後の優勝戰即ち士官かず五勝の田中融君(地方)と濱崎哲君(局)との戰ひに觀衆は一種異樣の緊張味を感じたが最後の一枚で田中融君惜敗し濱崎哲君に本社の優勝金メダルは歸した而して三等西村君以下十五等までの賞品授與の後花井郵便局長の發聲にて本社及び春川かるた會の萬歲を三唱し十一時半盛會裡に閉會した

御注意

近頃釜山地方を京城日報社特派員と稱して徘徊する和田某なるものがあるも右は本社に全然關係がない(釜山)

棉花販賣所閉鎖

全南道の棉花販賣所は總數百四十六ヶ所にて一月二十一日迄に閉鎖したるもの八十八ヶ所其他も二月中旬迄には全部閉鎖の筈(光州)

月明山麓より
春は枝頭にあり

群山支局　一記者

▲春は既に枝頭にあり、燕で北漢知事が臘盡の交に入らば、春風春水一時に到るべしとは、支那北漢の天地を形容した、生氣ある言葉である。▲全北に於て、多年の懸案たる萬頃江改修工事は、東津水利も成立の可能性を有し、之に關聯して、水力電氣も實現さるべく、又群山築港も十五年度より實施の運びに至るべきは、疑ひを容れざるもの〻如く、北漢知事の春風春水一時に到るべしとは、此等のことを指したのであらう。▲併し、群山として、近き將來に於て要解決を要すべき問題は、無論、幾多あつてゐるのである、曰く京城への道の鐵道延長、曰く取引所令の發布、曰く小學移轉、曰く商業學校の新設、曰く府の第二期下水工事、曰く何、曰く何と數へ來れば枚指に遑なき態はずであるが、群山の有志は、未だ嘗めず辛酸艱苦の嘗みを嘗さぬやう、少なくとも、大正十五年に於ては北漢知事の所謂、春風春水一時に到るべく、奮闘努力せねばならぬ、

公共問題と費用

▲全州では、公共問題に必要なる費用を支辨する團體を組織すべく計畫中で、大分目鼻が附きかけださうであるが。其方法は團體員が一定の金額を積立て其利子を以て定額の費用を得るのださうだ▲群山でも、差あたり、築港期成會の如きは、一文の金もなく橫のもの縱にすることさへ困難な狀態にあるのであるが、此等は宜しく全州の夫れに倣つては何うであらうか、昨年十月、築港期成に就て府民大會を開き、其勢ひに乘じて、十名の委員が京城に乘り出し、當路に對して運動を試みたのは結構なことであつたが、聞けば其時の費用が、未だ片がつかなかつたとかの話である、若し事實とすれば、此等は群山として大に考慮一番すべき事柄ではあるまいか。▲群山の公共事業は、言ふ迄もなく、府民一般の利害に關するものたる以上、之に要する費用は、府民一般に賦課することは、決して不當ではあるまい、敢て有志のみの負擔に俟つべきものではない、此點に付いて、群山有志は、少しも遠慮は要らぬと思ふが、何うであらうか。(二十七日稿)

秋村小頭表彰

水原消防組後援會は二十六日午前十一時より公會堂に於て元水原消防組第一部小頭秋村警市氏を表彰して記念品を贈呈した氏は水原消防組組頭當時より十五ヶ年間一日の如く職務に勤勉して其の功績顯著なるものがあつた(水原)

靈光水利入札

【靈光】靈光水利組合二百萬圓の大工事は來る二月三日午後二時同組合にて之が入札をなす由入札參加者は十一名

理髮業者身體檢査

【釜山】既報理髮營業に於る理髮者資格試驗は二月上旬釜山及馬山において施行される筈であるが釜山署では更に右合格者及從業者に對しては來る二日中旬頃健康診斷を行ひ傳染病疾患保持者は全然從業停止を命ずることゝなつた

煙草小賣人集會

【鎭南浦】府內煙草小賣人約百名は十五日專賣局出張所に會合の上販賣增進の方法其他に付き打合せをなすと共に數日前より所長、販賣主任、元賣捌人、一行親しく各小賣店に就き實地調査せる小賣人配置狀況、店舖設備の可否、製品保存の適否、賣接振等に付き上山所長より詳細なる批評並に訓示あり終りて茶菓の饗應を共にし午後三時盛會裡に散會した(鎭南浦)

本町校受驗者

大邱本町公立尋常小學校兒童にして來三月卒業する者の內より中等學校及高等女學校に進む希望を有する兒童數は中學校三十名、商業學校十六名、農業、師範、其他の實業學校及一名、高等女學校二十九名であると(大邱)

地方集會

▲酒々會例會【釜山】酒々會では二十七日午後二時から南濱料亭ちどりに例會を開いたが出席者は二十數名に上り定刻酒宴を開き歡談裡に午後五時散會した尚ほ當日の會で次會の幹事は仙波(民發)氏に決定した

地方人事

▲澤永彥四郎氏(鎭南浦府尹)府立病院移轉問題打合せの爲廿七日出道即日歸南(鎭南浦)
▲福田政雄氏(鎭南浦警察署長)令妹婚儀列席の爲廿六日出城(鎭南浦)
▲竹內慶北警務部長　二十九日より十一日間東城外二郡に初巡閱の爲め出張(大邱)
▲田中錄一外五名　同部長隨行として出張(大邱)
▲韓圭復氏(慶北參與官)三十日より金泉外七郡へ出張(大邱)
▲稻垣實氏(同道屬)隨行として同上(大邱)

便利なチウブ入の膏藥

○ミツワ石鹼本舖製品
小平理學博士監督製劑
處方公開○ミツワ家庭藥三十五方の內

○ミツワ凍瘡藥　チウブ入　金貳拾五錢
本劑は凍瘡の第一の煩苦なる瘙癢を止め、炎症や疼痛を鎭め、甚しく潰瘍し、甚しい皮膚の出來るのを防ぐといふ效力を有つてゐるから、凍瘡は勿論、ひゞ、あかぎれ、水蟲等には、本劑を塗るに限る。

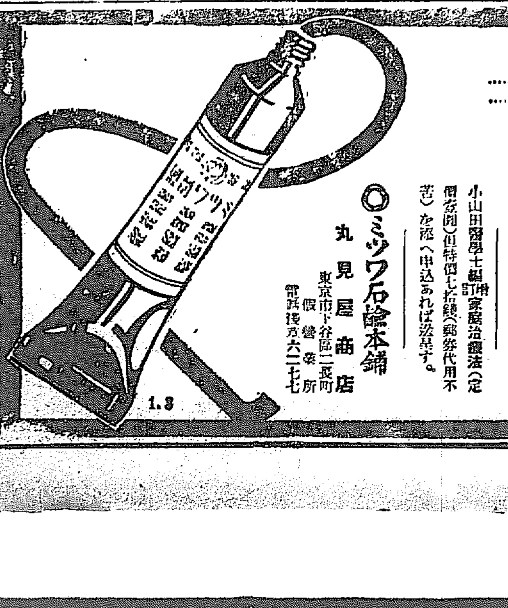
○ミツワ泥膏　チウブ入　金貳拾五錢
本劑は血管を收縮させ、分泌を制限して乾かし、組織を緊縮め、被膜を作つて、外來の刺戟を防ぐ效力を具へるから、火傷、表皮剝脫、皸裂、靡爛、濕疹、凍瘡、毛瘡等には、之を塗るに限る。

○ミツワ刺癢膏　チウブ入　金貳拾五錢
本劑は瘙癢を止める無比の良效藥故、濕疹や蕁麻疹又は蟲に螫された時等には之に限るが、尙火傷、水蟲、凍瘡等にも有效で、普通の膏藥と異ひ清潔で粘滑かず、繃帶する要が無く便利な特長がある。

○ミツワ皰瘡膏　チウブ入　金貳拾五錢
本劑はチゲノール、レゾルチン、沈降硫黃等で皮膚の脂肪分泌を制して、痤瘡を治す效力のある藥劑を巧に配合したもの故、痤瘡を始め、皮脂漏や酒渣鼻又は毛囊炎等には、之を用ふるに限る。

○ミツワ頑癬膏　チウブ入　金貳拾五錢
本劑は頑癬は勿論、頭瘡から起り易い濕疹をも根治するやうに製つてあるから、頭瘡の頭部ちしらくも、はたけ、ぜにかさ、しつ、ひぜん又頭瘡から發して治り難い濕疹等には、本劑を塗るに限る。

小山田醫學士編增訂家庭治療法(定價金四圓)但特價七拾錢(郵券代用不苦)を添へ申込あれば送呈す。



○ミツワ石鹼本舖
丸見屋商店
東京市下谷區二長町　假營業所
電話淺草六二七七

試驗の總點數に 體格の點數を加へる 文部省で愼重研究中

教育界に於ては近來中等學校並に高等專門學校の入學試驗には受驗者の體格も學科試驗科目同樣に一定の點數を決定し之を總點數の一部として加ふ可しと言ふ議論が行はれ目下教育界に於ても本問題として賛否の議論が行はれてゐるが文部省に於ても本問題に就ては多大の注意を拂つてゐる

入學試驗に於て現在行はれてゐる體格試驗は學科試驗に合格せる者のみに行はれ其の結果に對しても多くの注意を拂はれて居ない爲めに學科試驗に合格せる者ならば餘程病弱者でない限り殆ど總ての者が合格となりつゝある狀態であつて體格檢査の如きは殆ど形式に流れてゐる而して其反面に於ては學科試驗偏重の風を増長せしめ入學難は益甚だしくなり其結果は過度なる學習の惡弊を惹起し國民の體格は益々劣惡となり折角の勞力も水泡に歸する場合が多く之を國家政策より見るも寒心すべきものがある。依つて之を救ふには受驗者の體格をも一定の點數を定めて之を學科同樣に取扱ふ事が最も適當の方策であると云ふのが此議論の中心をなしつゝあるが右に就て文部當局の語る處に依れば『學科試驗が學科偏重に流れつゝある傾向は當局も認めてゐる。若し體格に一定の點數を決定して總點數の中に加ふる事が出來るとすれば國家的見地からは最も喜ぶ可き事に相違ないが體格を學科試驗同樣の取扱ひをなすとすれば其點數を何如なる率にするかと云ふ事が問題であつて之を決定するには頗る困難な事情がある。之に對しては當局に於いても何とか適當な方法を講じ入學試驗制度の大改革を行ひ度いと云ふ希望を持つてゐる』

純朝鮮映畫 闇光(十卷)

(梗概) 居牛夫沖義根は或日路上で村人に打擲されてゐた溶珠の兄巖得を助けた、溶珠の家は酒店で彼女の艶姿を見た義根は生來始めて戀の惱みを感じた、溶珠の酒店に足繁く通ふ與允田は彼女を妾にしやうとして嫌つて反感を求めた、彼女は允田への面當に義根を愛して居るかの如く見せかけた義根は家庭に盲目の妹が兄の不品行に嘆いて居ることを忘れて溶珠の店に收入の凡てを消費した盲妹は飢餓に堪へ兼ねて巷に食を乞ふやうになつた、義根は妹の乞食姿を見て自己の非を後悔し禁酒を誓つた、彼は良心の苛責に堪え兼ねて斷崖から身を投じて死を求める、母を失ひ兄を失くした溶珠は義根の愛を容れ彼の強い腕に身を任せた。

鬼の研究 四
難波專太郎

『たましいあらひこはくて』と言ひ『父子別なく、冬は穴に宿る』と言ひ『毛を衣血を飲む』と言ひ『山に登ること飛鳥の如く、草を走ること走獸の如く』と言ひ、前述の『鬼』と呼ふ、或は『志許賣』と呼ぶものゝ内容と類似の點が見出されるではないか。そこで私は思ふ。我祖先が目して『鬼』と言つたものは、我先住民族である『蝦夷』『土蜘蛛』『國巣』の類ではなからうか。試みに、その主なる二三の例を擧げて見ると、常陸風土記那賀郡の條に『上古人有り、體極めて長大、身ら丘隴之上に居り、採蛤之を食ふ、其食する所の貝積聚りて岡を成す、時の人大朽の義を取りて、今に大櫛の岡と謂ふ。其大人の蹤は、長さ三十餘步、廣さ二十餘步、尿穴徑二十餘步許りなる可し』とあり播磨風土記神前郡の條に『生野と號くる所以は、昔此處に荒神在り、半往來の人を殺す此れに由つて死野と號ふ、以後品太天皇こはあしきなりとのり給ひて生野と改めさせ給ふ』とあり、肥前風土記に『肥後の國合城郡朝來名峯に、土蜘蛛打猴頸猴の二人有り、徒衆一百八十餘人を帥ゐ、皇命に拒捍し、降伏を肯せず』とあり豐後風土記速見郡にもこれと同じやうな記事が見え、豐後國風土記速見郡には『此に大蟒窟有り、名を鼠窟と曰ふ、土蜘蛛二人之に住み、其名を青白と曰ふ』など見えてゐる

我が先住民族に食人の風習のあつたことは貝塚の發見以來明かな事實となつてゐる。田中香涯氏もその著『醫術上より觀たる怪談奇話』の中に於いて次のやうに言つてゐる。『我が國に於いて始めて石器時代に於ける遺物遺跡を研究したのは米國の學者エドワード、モールスで當國の帝國大學の講師として聘せらるや、その研究に著手し明治四十一年武藏國荏原郡大森村に貝塚を發見した。これに關する記事は明治四十二年發行『理科會粹』に掲載されてゐる。

『猪鹿骨の支離散亂せる中に往々人骨のあるを認め、其の一つも倫序をなせるものなく、恰も世界各所の介塚に於ける食人の跡と正に一轍なり、即ち、其の骨片は往々他の猪鹿の骨と共に其の當時骨髓を收め或は鍋に投ぜんがために摧折せられたる痕を留めて人爲の跡推ふべからず殊に此等の骨は筋肉の剝脫し難き處に於いて削痕を留むること最も深く且つ挫殘の甚しきを見る』

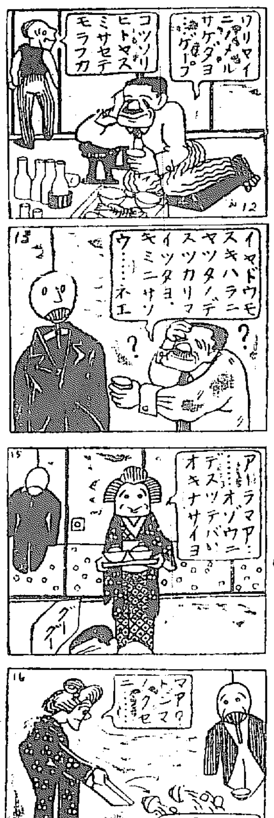
とある。坪井正五郎博士は『東京人類學會雜誌』第六卷二號に於いて『万々にある處の貝殼の層の中から鹿や猪の骨と共に人骨の創つたものが出る。これが若し葬つたものなら全體があるはずですがさうで無い、手足の骨がバラ〳〵になつてゐる。更に角野蠻未開の地を調べて見ると現在の人間の中にも人間を食ふと言ふことのみあるを見れば日本にも古く住んで居つた人間の中にも或は人間を食ふ風があつたであらうと推測する事が出來ます』

また、中澤澄男氏と八木奘三郎氏との共著『日本考古學』の中には『醫學士足立文太郎氏の調査によれば河内國志紀郡道明寺の遺跡は貝塚にあらずして骨塚なるが如く云々』と記し『余等も曾て相州三浦郡諸磯の貝塚を調べたる際殆ど骨塚と思はるゝ狀態を見たり、貝塚絶無なる譯にはあらざれども分量の比例は十の九以上古骨を用ゐたるより寧ろ骨塚の名を冠する方適當なるべしと信ず』と言つてゐる。貝塚は先住民族の貝を盛んに食用とした證據であり、そのいはゞハキダメである。さて骨塚に就ては著者は、食用に供した人獸の骨とも割つた骨とも言つて居られないが、葬つたものなら、只少しでも貝殼の有らうはずも無さゝうに考へられるし、更にまた、そんな澤山な骨が一處にあるといふ事も考へられない。何故なら死人の多人數になるのを待つて一度に葬ると考へられないからである。これを見ると、崇神天皇の條に『毛を衣血を飲む』とあり、播磨風土記に『半往來の人を殺す』とあるは、事實と見るが至當のやうである。

痔の手當 —◎—

寒中には腰を冷したり、胃腸をこわしたりして痔疾にかゝる人が多いやうです、この病は一體に便秘の人に多いやうです。精製硫黄〇、五酒石英四、〇のまぜものを一日に三回分服し通じをよくします。食物はあつさりしたものを食べ入浴をよくします。塗り藥は十幾種類もいろ〳〵ありますがこればかりでは癒りにくいやうですし醫いのになると切らねばなりませんが今では注射でも根治しますけれども注射は氣をつけないと反應作用を起し睾丸の様な人には大變な事になる場合があります

半作の新生活 —元日の卷(八)— 多田 作



榮養價の多い鱈 風味の變つた其料理法三つ

榮養價に比較的注意するやうになつて鱈等の魚肉が非常に賞美されて來ました。鱈は味も佳く價も安く、少し形なり味なりをかへますと相當なお膳にもそへられますので、重寶である上に燐を多分に含むので、賢い食物材料となつて來ました、二三の料理法をこゝに申します何れも五人前です

◇鱈ちり◇ 鱈、豆腐、出汁昆布、柚子、醤油 鱈は七分角に切り、豆腐を一寸五分四角位に切り、淺鍋に昆布(一寸五分四角位)の所を敷いて鱈、豆腐となるべく鱈を入れ湯をつぎ込んでたぎつて來たら小皿に柚子の汁をいれて柚子をしぼり、醤油をたらして共處に鱈と豆腐をつけて戴く

◇鱈のつくねあげ◇ 鱈の身茶碗に一杯、馬鈴薯一つ、鹽少量、めりけん粉卵一個油(ヘットでもラードでも胡麻でも)よろしい

鱈の骨の鍛つたのをゆで、骨と皮とを取つて身が茶碗に一杯でしたら馬鈴薯四つ、皮をむき一つを四つ位に切り、柔かにゆで、摺鉢でつきつぶして肉をまぜ合せ少量の鹽を入れ五等分したものを更に二つにでも三つにでもわけて、あさりめりけん粉をつけます。これをつけるのはいきなりめりけん粉の中に入れますと、澤山ついて了ひ一樣につかりませんから、手にめりけん粉をつけて置いて、あつさりとつけるのです、一個の卵に水一勺を加へ、よくかきまぜてめりけん粉にまぶしたものゝ上につけ、ぱん粉でくるみます。卵だけですと強すぎていけません、卵がありましたらパン粉をつけた上にもう一度ぬつて、又パン粉をまぶしますからしてから一つ〳〵よく手におさへて好みの油のたぎつた中に入れて揚げます、あげる時には五つなり、六つなりあげ、揚げてつてから又後のを入れるといふ風にしないと溫が下つてくづれる事があります。使ひ鍛つた油は脂紙なり布巾なりでこして置きます

と、又鍋物に此次ぎのあげものにも使ふ事が出來ます

◇鱈のともあえ◇ 鱈二切、鱈の子二つ、酢少量 鱈の骨を取りましたら小さく切りお刺身のやうに切つて一寸ゆでゝさましてから酢をかけます、酒をさかしたら酢の鍋をきります、鱈の子は鍋の上で鹽火で焼き、うすい皮を取つて了ひ、兩手でもみ、こまかにばら〳〵にします。これで酢につけた鱈をくるみます

平壤の優良兒童(一) 第一回の表彰

平安南道では昨年東宮殿下御成婚に際し下賜された兒童奬學資金に依つて優良兒童の第一回表彰を行ふ事となり殿下御成婚一周年當日たる一月二十六日道内各初等學校に於て一齊に表彰式を擧行した尚受彰兒童は内地人二十六名鮮人百六十四名にして平壤府小學校に於ける受彰兒童は左記四名である

◇平壤府山手小學校尋常科第六學年中田クニ子(一三)嬢は平壤府櫻町六五酒造業中田雄一氏の一人娘で家庭では兩親を始め祖父の喜太郎氏が又なき者として愛し慈しんでゐる、口小言などもクニ子さんの家庭では滅多に聞かれた事はない、クニ子さんが同校五年生の時全生徒中から此の榮ある一人の受彰者に選ばれたのは嬢の溫厚さと素直な性質が賴もしむべき事は勿論だが又家庭が嬢の脊椎を大事に育んでくれた事も忘れてはならない、クニ子さんの家庭は酒造業で多數の使用人もあるが嬢は毎朝六時には必ず起床し使用人と共に働

◇松本小學校高等科二年岡部高(一五)君は酒類商に出る林晃氏の養子である。君の實父はまだ君が物心もつかない頃死亡し母親の君く女は君と君の兄を連れて林氏の下に再嫁したものである林君は外形的には餘り親しまれてゐぬ様だが繼父の林氏は實子以上に林君や林君の兄を愛護してゐるさうである君は決して不幸な少年では無い林君は此の三月に高等科を卒業すると遞信局の通信生養成所に入所する豫定で先頃から受驗の準備中であると家庭の仕度をなし又自分の事は自分でするばかりか家の中で自分で出來る事は家庭の仕事でも自分が引受けてやるといふ性質である、

睫の手入れ

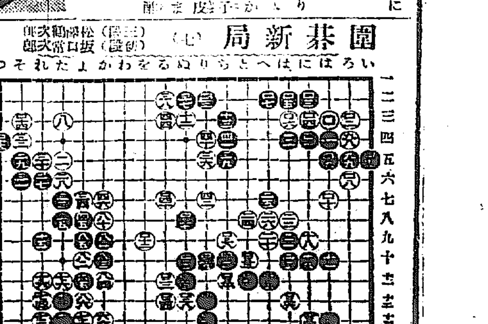
日本人は睫にさつぱり手入れをしない。睫は目を活々、可憐らしく見せる上に大へん關係があるものだから此部分と同様に手入れを怠つてはいけない。發育を促すために毛の先を極少々づゝ鋏で切るのもよい方法である

頭垢をとる法

硼酸花一匁を三合の水にといて瓶に入れよくふつて一日置く。次の日から一週間ばかり毎夜寝がけに、ブラシか櫛につけて髪をかき、手拭か何かで頭を包んで置くと七日ばかりの後にはすつかり頭垢がなくなつてゐる。

圍碁新局 (七)

(四段)松澤鶴次郎
(初段)坂口常太郎



●一二一ぬ十一 ●一二五と十四 ●一二九り十二 ●一三三と十一 ●一三七ぬ八
○一二二る十一 ○一二六へ十五 ○一三〇ち十 ○一三四に十三 ○一三八ち九
●一二三ぬ十一 ●一二七り十三 ●一三一ち十 ●一三五へ十一 ●一三九り十
○一二四る十二 ○一二八ぬ十二 ○一三二と十 ○一三六ほ十二 ○一四〇る七

二月號 キング

又々賣り切れ!

世界的大雑誌が 一冊僅か五十錢!

大增刷斷行

賣れる! 賣れる! 賣れる! 驚くほど賣れる!

◎新年號も大增刷 ◎二月號又々大增刷!

かくの如き賣れ行きは 世界誌界の驚異!

幾程刷つても間に合はぬ 本號こそ〔買ひ損なつて悔を殘す勿れ! 早く、早く、是非お早く!〕

斯んな安い雜誌は 斷じて他にない 眞に絶對無類!

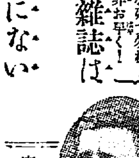
全く不思議 どうしてこんなに賣れるか

◎體裁が素敵だ! 表紙は岡田三郎助先生、口繪鏑木清方先生、他口繪寫眞實に數十頁

◎内容が素晴しい 新年號に優る數等、選りに撰つた内容は天下一品、まつた素晴しい!

◎二大附録がある 山の様な讀物の外に此の別冊二大附録がある。是こそ奉仕的大雜誌!

佛國首相本誌賞讃 あゝ此の光榮



佛國首相エリオ氏遙に讃辭を寄せて曰く『その利益を度外視し奉仕的意味で發行せるは實に空前の事なり。本誌の發行は日佛親善の上に多大の効果あるべし』云々、正に誌界初めての事なり。

二十日出來

試に書店でお手に取つてゞも御覧下さい

(發行所)東京本郷 大日本雄辯會・講談社 本誌は全國各地書店にあります。

平壤飛行隊の國境聯絡飛行演習は[illegible]から開始され廿八日朝に至り先發部隊の作業準備全く終り西[illegible]午前十一時[illegible]大尉の操縦する偵察機[illegible]所[illegible]飛行場は完全にて[illegible]ありしも其後の情報無く十二時に至るも何等通知無きより第一を無し(新義州特電) [illegible]して出發した未だ四機共何等情報が出來て不時着陸[illegible]

生糸商況と前途觀(上)

概論 大正十三年度の生糸商况を一瞥するに六月を限界として一月より六月迄は落潮期、六月より十一月迄は昂騰期と明瞭に區別することが出來る。その間價格別の波瀾を惹出することなく落潮期中に於ては相場は各月遞降し昂騰期には逓月昂騰した、最優等格の現物値に就いて見るに落潮期六ケ月間に於ける下落は五百二十圓、昂騰期五ケ月に於ける騰貴は五百四十圓であつてその短期間に於ける騰落の激甚であつたことは實に驚くばかりであつた、而して十二月に入つて經濟界に於ける生糸市況不味の影響を受け保合狀態に入つたが大體に於いて前途の好轉を期待されて居る

震災前の商況 震災前に於ける商勢は米國絹業界の不振に加ふるに新糸入荷高の激増を加へ内外二重の原因によつて需給關係は惡化せしため市況著しく沈衰し横濱工場の約三割は操短實行し上價に滞貨る等生絲界救濟運動まで擡頭した程であつたが、九月一日關東大震災により五萬六千九百餘梱を焼失せしめ本邦年産額に對する約一割强を焼失せしめ、需給は忽ち好轉するに至つた

震災後の商勢 震災に伴ふ横濱生糸取引機關の全滅の爲め一時は海外に傳はるゝや、各國生絲市場は一時的供給不足を見越して一齊に活躍を開始した、就中紐育市場の如きは災前一封度七弗九十八仙を唱へた騰貴振りで一時は九月二十五日の一封度十一弗二十五仙迄騰貴したが十月一日參盛の日本生糸紐育市場に輸入されたため其活躍も遂に一時的現象に止まつた、本邦でも九月十七日帝都に於ける取引再開さるゝと同時に生絲を二千[illegible]圓にて十月十日には最優格二千四百四十圓八王子格二千三百五十圓の高値を呼出したが之れを頂上として漸落し十一月十四日には八王子格二千二百圓を割り[illegible]市場の漸落と相俟つて反落傾向を辿り十一月二十四日には八王子格を二千圓臺を現出した市況の惡化は斯く急激であつたため形勢の轉換も容易ならずと見た横濱方面の製糸業者の内には再び繰糸の操短運動を開始した向きもあつたが糸價の低落を見ると共に日米當業者は崩落を目前に控へた絲價上值に外國需要を喚起するに至り十一月末から再び好轉し漸高豫想の壁市場に

新着市況 舊冬に於ける糸價の暴落と爲替相場の惡化は相俟つて歐米の需要を喚起し、十二月に於ける月別輸出高の最多記錄を示したので、市場も次第に好勢に轉じたが米國に於ける消費不振は在荷過剩の傾向となり、其內容の入荷高增の見込みに進行き依然として減勢に轉じ一月中旬の最優格二千二百十圓八王子格二千百六十圓を高值として市況は落潮期に入り春高豫想は甚だ全く裂切らるゝに至ると同時に、當業者の前途に對する樂觀の前觀測は愈々深刻味を加ふるに至つた

問題の金融社持株
どう處分するか

噂の渦中にある京取株の處分 先づ以て一段落を告げた京取株は最近金融社に於て豫約して居た鮮銀株四千七百株の豫約期日と同時に又復之が處分方法につき更に角と噂され果ては京取株の處分問題を豫想して市場は漸く落付き騷がしい

材料として市場は漸く騷がしいものがあるが新聞紙上に現はれて二の京取株の處分方法に就て處分されて居り從つて處分方法に就て市場乙吹されて居るが豫約値段の四十二圓は目下の狀態から見て目先現狀のなく遠は當然現價にて他に引受者を求むるか又は金融社への買却値段にて一般株主に割當るかの二途を歡る外はあるまいと見られて居るが試みに關係方面の意見を徴すれば

時價で處分するが妥當
平岡京取專務談

金融會社の持株四千七百株の處分は世間で種々に噂せられるが二月十二日の期限迄先づ如何ともする事も出來ぬ然し其後も其儘に金融會社で持續けることはしない期限後は成る可く早く處分する考へである此株を處分して例の退職重役の慰勞金に充當したい考へもあり假りに二十五圓に處分せられたら十五圓の損である、から四萬七千圓と云ふものが得られる其處分の方法は深く考研して居ない、が現在豫約の申込みを受けて居る人々に相當の價格で引取を勸めて見たい相當の價格と云ふ事は甚だ不明瞭だが先づ此頃の市場の値段即ち二十五圓處が相當ではないかと思ふ豫約者は三四十人で一口百株內外から三四十株の處で地方別には京城半分地方半分といふ處である此豫約申込の人々が引取りを希望しなければ重役で引取るか如何か又は他に方法を講じたい重に角現在の京取株の散布狀態を見るに銀行方面及び勸信などに大口の固定株がないではないが銀行方面から更にして市場を壓迫することはなく勸信の株は既に相當動いて居るのであるから金融社の持株を分散すれば京取の所謂癌も一段整理済で恰も晴れたる空の如く暗雲は全く取拂はれ京取は環境の變化を鋭敏に反映して健全な足取りで上下することになるであらうと思ふ

評價格で株主に割當てよ
藤尾勸信常務談

金融社の持株は成る可く早く處分するが得策だらう其方法としては重役が引受けるか大手筋が引受けるか株主に割當てるかである重役側で比較的高く引受ければこれが一番よいが値段は兎も角果して引受けの意志があるかどうか大手筋に

は肩代りをするものもあらう然し內地市場の値段から五十錢や七十錢下げでは行けまい却くも三圓は引下げなければなるまい無難と云ふ點から言へば評價格の十五圓で株主に割當てることであらう現在株八萬株主數二千五十四人であるから二十株に一株の割合となりつ頭數割にすると一株主にザット二株といふ割り當となる

中央物産調査
豫想外の不良

容疑の定時株主總會に於て資產狀態調査のため選定せる調査委員會では此程調査終了し來る二十九日委員池田專次郎氏方に會し委員會に附議報告すべく次いで三十日午後重役會を催し二月中には繼續定時株主總會を催し不拂込調査の結果を報告し重役及關係者の責任に關するものと附議と共に調査の結果を報告し重役個人の連帶責任に關するものとの二つに區別して善後處置を爲すそれとなきものは遺憾であると可能と見るべきは僅に二萬圓を過ぎず豫想外の不良であると

綿布續落
市況閑散

昨曆場十圓安に崩落した大阪三品は月末手詰めの投物出現に今朝又もや各月を通じて二圓安の入報につて頗る閑散裡に當用口の成行商内に相場は三三三百二十三圓金剛山三百八圓見當を唱へて居るが內地筋の先安懸念に當業者は見送りとなり目先き此邊の小巾往來と見られて居る

麥粉依然保合

麥粉は海外原料の昂騰に拘はらず當地市況は價正のため依然閑散を呈し從つて相場も持合裡に往來して居るが前記外麥の好調は勢ひ日先きの好轉を豫想され一部では此の閑散を利し思惑買の氣配もあり旁々目先き一相場を豫期されて居るが市內は依然ダイヤ五、四五錢聖龍五、五〇錢を唱へて居る

家畜取引增加

京畿道管內に於ける家畜市場は現在六十箇所で十三年中の開市延日數は三千三百九十四日、總出場頭數は二十萬三千七百九十五頭に上つた此の內賣買頭數は九萬八千百五十七頭價格四百四十四萬三千九百六十圓であつた、之を前年中の取引に比較する時は出場頭數大差なきも賣買頭數は著しく増加し殊に前年の平均價格は四十八圓にて十三年は前記の如く下落せるに拘はらず賣買取引數は前年に比し約三割六

煉瓦操短解除
三月末より

京城煉瓦共同販賣所は制限聯盟カーテルに京仁水原開城を勢力範圍として居るが昨年八月半頃より建築界の不振に伴ひ操業を休止し以て需給の調節を圖り居れり今昨年中の需給關係を見るに前年持越及昨年八月半迄製造高一千二百萬個位▲昨年中賣上高六百五十萬枚▲本年に持越六百萬枚强となり多少荷捌しも出來たので三月末より操業開始に大體決定し居れるが操業程度は二月中に決定の筈

海東銀行總會

海東銀行にては二十七日午後三時京城銀行集會所にて定時總會を催し營業報告諸決算等を承認可決した

海外經濟電報(廿八日)

倫敦銀塊	三二片八分の一	
紐育銀塊	六八仙四分の三	
米國棉花	四分一高	四十錢高
同ミッドリング(現物)	十末著	
印度棉花	四弗七九仙八分の七	十錢高
英米鐵管	八分の一高	
スチール株	一二七弗丁度	八分の一安
アナゴンダ株	四三弗四分の三	二分の一安

日銀帳尻(二十七日)

發行高	一〇三七、一四〇	減八七一六
正貨準備	一〇五八、九〇〇	增減一
限外發行	一九一、八〇三	減六一七
貸出高	四二一、九九九	減一八二二

鮮銀帳尻(二十七日)

發行高	二二七、二五三、三〇〇
正貨準備	四四、七〇四、五八八
保證準備	一八三、〇四〇、一〇九

東京コール(廿七日)

翌日拂	二錢より	五厘
無條件	二錢五厘より	一厘
普通	二錢一厘より	二厘
月越		

大阪コール(廿七日)

翌日拂	二錢丁度
無條件	二錢二厘
普通	二錢二厘
月越	二錢丁度

財界見聞

▲三十萬圓の特殊消費税で騷がれた、職員の退職慰勞金に就ての問題も、退職重役一派は理の當然であつて自家の觀念披瀝に、重役の資格を投げ出して居るのだ ▲大山鳴動して鼠が一匹、と言ふ以上もなく未決のなる苦情もつまらぬ言葉の遣り取りはいつもその愚にも笑ひ出して來れて居る、上手から出ちやどつたが見透かされ過ぎてクスグツタく ▲金融社の鮮株の處分で大した手違ひのないのは何うした者だ ▲前場の鐘が打つた時を押へた大股で目先の高値が見込まれるのも [illegible] ▲どうやらく、▲朝鮮の勢力の先に大きく結ぶのを利用して賣りに出る者もあるかどうか、いくら神鳴りになつても之ればかりは持つて行くまいし、光でふつ通す譯には行くまいし、さりとて餘り長引いて蹉跌の強拔けは感心せぬ

前場落付模様

昨日崩落の氣先今朝は京取も投げ物一巡模様と安値には昨後場から鮮人有力筋の買出動もあり引續き買方の投げはあつたが漸く落付模様を呈するに至つた一方今朝の大阪大新は八十八圓七十錢寄り九圓十錢止めの小康模様を入れたので相變らず人氣不引立乍ら値頃觀と相俟ち自然買物縺り結局京取保合、仁新保合、安取二十錢安、鐘新二十錢安、大新十錢安と大體下支模様を示して大引

後場閑散保合

後場は大株市場受渡し準備にて休會入電無き爲め人氣引立たず双方共見送り僅かに小口手詰め商内がつたのみで結局京取保合、大新三十錢高、仁新二十錢高と變らず其他は見送り閑散裡に大引

大新下支模様

大新の九十圓氣調は著しく買氣を止害せる一面限月短縮問題は證會に於ける高商農相の答辯に依り實施延期も最早絶望の外ないとせら

相場(廿八日)

▲二十八日	前場 大引	前日比
京取	二四・四〇	[illegible]
仁取	三一・六〇	[illegible]
同新	九・八〇	二〇安
安取	一二・五〇	三〇安
鐘新	八八・七〇	一〇安
大新		

▲二十八日	後場 大引	前日比
京取	二四・四〇	
仁取	三一・八〇	二〇高
同新		
安取		
鐘新		
大新	八九・〇〇	三〇高

現在の喰合が解けてから

京取は漸く落付模様となり併し値は淋しいやうに思はれる今期市場現在の築續から推して今期五朱か六朱の配當しか出來ない落を十圓のプレミアム付きで買ふのは朝鮮財界の現狀から見て果して安いものか否か一考の要がある今の値頃安から更に新規買方の肩代りをしてやると云ふ需要になりはしないかとの懸念がある金融社の持株處分方法が具體化する迄は大した上値は望み難いと共に値頃關係から大した下値もないやうに見られる要するに現在の買方賣方が此の値頃保合中に自然喰合玉の解け合つた上でなければ今後大した面白い相場はないものと思はれる何れにしても買方が金融社の持株が近く處分されると云ふことを無視して策動したことが抑も策戰を誤つたもので今日の結果を招いたものではないかと思はれる云々(某當業者談)

京取漸く落付

京取は大阪の不勢に伴れ續引き投げ物絶へず不味の商情を續けて居るが今朝は目先投げもの一巡の觀あるを一面今寄前の好材料を擁し朝にかけ約十枚程賣進んだと稱されるも此の上に大手筋は最近買株を渡すと共に昨後場の安値から買ひ込んだ大手筋が頑張つて居り此値頃關係と相俟つて建玉頭は大して上値は無いと見らるゝに至つたやうであるが在の融社主力買方が何とか處分されない限りは期待し難いとも云はれ又引返すに金融社の持株が處分されるは今なければ大した妙味もなく結局相場は此處で落付いても依然として在の融社主力の喰合が何とか處分さればともみ難く大きく殺到は見られず此の處では小巾の往來を繰返すに過ぎなからうと

大新代引激減

大新賣方は頃日來の續落に依り其買玉を大阪に讓り渡いだものも尠くないからしく前日二千四十枚の代引は今前場現在で六百九十枚に減少した

大阪後場定休

大株市場は受渡し準備の爲め後場休會

前場歩み

	▲京取		▲大新
五〇	二四二		
一〇(寄)二〇	二〇	三	
五〇	四〇	六〇	四〇
三〇	一〇	二〇	四〇
引	▲大新	八八六〇(寄)六〇	
五〇	九〇	七〇	七〇
七〇(大引)		五〇	七〇

鍾新買の妙味

限月短縮實施延期も高商農相の答辯に於ける答辯から縮期の鍾新は弗價に依る昨年來の引下げで所謂買居の事ではないかと云ふ氣分を惹き起しつ、ありつゝ取引所株に對する大人氣は離散と傾向を呈するに至つたと稱されて大物が市場に集中し之等の縮み買ひの商人等人氣を失する結果は自然人氣は鍾新の株は相當買上ける、だらうとの說も大新京取よりも鍾新に對する思惑が濃厚であるから市場に於ても今後は大新京取よりも鍾新に對する思惑が濃厚であらうと云ふ人間には唱へられて居る

短期喰合尻

京取組高四、八二〇

賣方		買方	
吉見	六九〇	洪柱	二二〇
新田	六六〇	田中	四三〇
関	四五〇	定岡	四八〇
外	四〇〇	金秀	六四〇
代引	一六四〇	南	七四〇
		関	三九〇
		市川	四三〇
		趙	一二〇
		外	二四〇

▲大新服組高三四〇〇

賣方		買方	
新田	一五〇〇	有田	六四〇
南	七九〇	金龍	四五〇
外	四〇〇	田中	六〇〇
代引	六九〇	金秀	三〇〇
		趙	二七〇
		外	七六〇

出來高

	來出不申
▲長期 累計	九、六六〇枚
	五、〇四〇枚
▲短期 累計	一四〇枚
	一、四八〇枚

○桑野仲買店 仁川府海岸町三丁目 電話長三九番

算定と日歩

▲二十八日	算定	代引	日歩
京取	二四〇	一六四〇	一銭
仁取	三一〇	四〇〇	二五
仁新	一〇〇	五〇〇	五
安取	一二〇〇	七七〇	二五
鐘新	八八〇〇	六七〇	五
大新	八八〇〇	六九〇	五五

東京現株

▲二十八日	前場	後場
鮮銀	六九・四〇	一七〇〇
東新	五一・五〇	一二一〇
鐘紡	四二・六〇	一三〇〇
東新	一四〇	一九七〇
富士紡	六・九〇	八〇〇
東株	一一二五〇	一〇四六〇
日		
五分利公債	八八・〇〇	一四九〇

大阪長期取引

▲二十八日	寄付	前場大引
大株	一三〇・〇〇	一三〇・〇〇
同新	九八・八〇	九〇・二〇
郵船	八七・二〇	八七・〇〇
同新	三三・〇〇	
日新	四八・九〇	四八・七〇
鐘紡	二二三・一〇	二二三・九〇
東新	一〇四・四〇	一〇四・八〇
日	一〇九・六〇	一〇九・〇〇

大阪短期取引

▲二十八日	寄付	前場 大引
鐘新	八八・七〇	八八・九〇
大新	一二二・九〇	一二三・〇〇

▲二十八日	寄付	後場 大引
鐘新		
大新		

現株出來值(廿八日)

銘柄	長期 前場	長期 後場
京取引寄		
仁取引寄	九一・〇	九一・〇
同新引寄		
鮮銀引寄		
殖銀引寄		
同新引寄		
京電引寄		
朝郵引寄		
鮮土引寄		
同新引寄		
東拓引寄		
鮮鐵引寄		

銘柄	短期 寄付	大引	高値	安値
京取先物	二四・四	二四・四	二四・六	二四・四
仁取先物	三一・六	三一・六	三一・六	三一・六
同新先物	九・八			
安取先物	一二・五			
鐘新先物	八八・八	八八・七	八八・七	八八・七
大新先物	八八・七	八九・〇		

買方隱忍の宣傳

買持の強材料も外米關稅免除の成行に打消され又米作買收の發表增加も不勢を撤されて居る今日にて明日來の成行き後押の脫出は止を得ない先回復金融の樣ではあるが阪地在米は其後少しも殖へず東北地方は既に出減しを唱へられ居る程にて多少鮮米漸增の趨勢には見受らるゝが之れは農家の手下に維持さるべきものが代つて思惑したと云ふ迄なれば今後の出廻りは其丈け望みが薄い爲め若し思惑者が此邊に因果腹を揃へて隱忍さへすれば日々喰ひ減らす米であり又先久しく不貿れに推移した揚句でもあるから結局米出廻も採算の引合ふ程度迄買進まれて來るのは見へ透いて居ると一部の中には買方の隱忍自重を冒險せられて居る

金太利喰ふ

東京・京城の金太で金太利喰ふ 金太中心の弱氣一派は一萬三四千石の賣玉を抱き居りしが前日來の不勢を機とし殆ど利喰ひを行ひたるが然し同手筋は結局高い米にしても此邊二三百丁押した處でないと安心買は出來ないと云つて居るから吹いた處は更に賣直して來ようと觀られて居る

米況(廿八日)

安東株式

	前場 寄付	大引
▲二十八日 安取先物	一二・三〇	一二・三〇
▲二十八日後場 安取先物	[illegible]	[illegible]

仁川期米
前場下澁り

大阪前寄氣配ボケの三十八圓六十錢を入れて買氣を殺がれ先三十四圓九十九錢と二丁安に始め大阪跡五十一錢の下押しを受けて二節九十錢と押けたるも夫の手の詰め賣と小口買方の利喰ひ買に五節五圓丁度と盛返し四圓十九錢と弛み五圓丁度と下澁りに大引

後場叩かる

大阪後寄三十八圓六十錢と同値を入れ先三十四圓五十八錢の小弛みに始め大阪跡五十一錢安を入れ錢より三十一錢の底押け止めを入れ四節中三圓五十錢先四圓四十一錢と迫込みたる折柄大阪三十九錢安、中三圓五十錢先四圓六十九錢と叩かれて引

賣妙味が薄いか

昨今の相場は人氣作用に支配されて易い丈けに眼先の強弱は何とも云へないが商趣には目下何等材料無しに在米は大氣思惑來にて然かもみなれば依然持つてさる又た在米方の買ひ付も有るやうだが旁々此の際見送る向きも少くないので結局買ひ込む方が妙味とせず見送りの氣分で中々手が出ない現狀である云ふ說も有つて又た賣つて見るより現狀では思惑の買方で只賣方が妙味は薄いと云ふ採算家もある

米界餘聞

▲春高見越しや月末の高豫想で買進んで居た向も前日來の不勢で殆んど投げ盡した譯で相場もドゲ一巡先づ光景であるが先づ押すか戻すか分らない所がおかしさみである▲鮮米は相變らず政府の買上げから除外されて居るのが其れは米穀法からも改正しなくては其の恩惠に浴されない鮮米中には之れで中々悪い點なくも好い加減に扱ひを改めて欲しいのだ▲政府自ら鮮米の品質を不良視して居るからいくら改良されても内地の田舍に行くまいと米穀法を改正して買上げに均霑せしめ朝鮮に此の立派な米が取れるかと一般に知らしめたいと憤慨して居る向もある

京城現市場仲買人 ○市川株式店 京城黃金町二丁目一九九番地 電話長一一六九四番 振替京城四三一二九番

大阪、竹原商店朝鮮總特約店 京城株式現物市場仲買人 新田耕市商店 京城黃金町二丁目 電話本局二七〇番 二二四一七〇番 一九六番

各店の俵合せ

賣方	常限	買方	
丸ツ	五〇〇	丸マ	六〇〇
丸カ	六〇〇		
金益	三〇〇		

中限			
丸ツ	一〇〇〇	丸マ	二二〇〇
金益	三〇〇	丸王	二五〇〇
金太	二〇〇	丸イ	一〇〇〇
		丸カ	六〇〇
		丸平	一〇〇〇
		山布	一〇〇〇

先限			
丸ツ	三〇〇〇	丸マ	一五〇〇
丸イ	四〇〇〇	丸カ	七二〇〇
金益	四〇〇〇	ス九	二五〇〇
金太	三六〇〇	丸平	一五〇〇
山布	一五〇〇	丸王	七〇〇
丸大	八〇〇	丸タ	四〇〇
丸福	三〇〇	豐	三〇〇
丸米	二〇〇	丸二	二〇〇

仁川米豆取引所仲買人 ㋑今村覺次郎 仁川海岸町三丁目 電話長三三七番 三六八番

仁川正米

十四圓八十錢四等三十四圓三十錢南市宣川四等三十三圓八十錢晋北四等三十圓三十錢信川四等三十三圓六十錢秋力稻十錢六厘在來稲十錢三厘大豆龍山物二十錢三十錢に滿二十一圓白川二十圓七十錢見當なるも賣物鮮にて取引皆無であるも延は二月末限三十三圓五十錢にて取引が行ばれた 丸子角チ三等三

釜山正米

五圓九十錢神力三十四圓七十錢大豆二十一圓一月末限三十四圓八十錢二月中限三十五圓二十錢二月末限三十五圓四十九錢より四十錢三月中限三十五圓七十錢より七十二錢出來高六千石 現物致良都三十

群山正米

現物徐羅三等三十六圓二十錢四等三十五圓一番二月末限三十五圓十五錢三月中限三十六圓四十三錢より卅五錢▲二番三月中限三十六圓四十錢より四十三錢▲三番二月末限三十六圓二十錢三月中限三十六圓四十三錢より四十五錢出來高一萬二千三百石

大邱正米

現物致良都卅五圓十錢神力卅四圓七十錢一番三月中限三十五圓五十錢▲二番三月中限三十五圓十錢より五十五錢▲三番二月末限三十五圓二十錢三月中限三十五圓〇五錢三月中限三十五圓五十錢より五十五錢出來高一萬石

鎮南浦正米

三月末限三十五圓出來高二千七百石

江景正米

廿七日夕場三月中限三十五圓四十二錢月末限三十五圓六十錢廿八日前場三月中限三十五圓五十錢三月末限三十五圓七十五錢より八十錢

無代進呈 仁川大阪町 大正十三年末調 ㊗期米大觀 小林仲買店

○大阪

▲二十八日	前場	後場
當寄	三七・二三	三七・二三
中寄	三七・九一	三七・九一
止め	三八・六〇	三八・六〇
一節	五一〇	五一〇
二節	三一	三一
三節	五一	五一
四節	六〇	六〇
五節	五八	五三
六節	九九	五〇
七節	六〇	二九
八節	六〇	一二
九節	六〇	
十節		

引跡氣配八圓三十四錢

○神戶

▲二十八日	前場	後場
寄付	三八・四八	三八・四七
止め	三八・四六	三八・二六

○下關

▲二十八日	前場	後場
寄付	三八・二八	三八・一九
止め	三八・二四	

仁川米豆取引所仲買人 豐仲買店 電話長五三・一〇二

○桑名

▲二十八日	前場	後場
寄付	三七・五〇	三七・五一
止め	三七・五一	三七・三一

○大阪三品

▲二十八日	前場寄付	前場大引
一月限	三六四・七〇	三六一・一〇
二月限	三五七・五〇	三五四・九〇
三月限	三五一・一〇	三四九・一〇
四月限	三五一・五〇	三四六・九〇
五月限	三四六・三〇	三四六・七〇
六月限	三四六・三〇	三四五・七〇
七月限	三四五・九〇	三四五・五〇

▲二十八日	後場寄付	後場大引
一月限	三六二・九〇	三六二・〇〇
二月限	三五五・九〇	三五五・〇〇
三月限	三五五・〇〇	三四八・〇〇
四月限	三四六・八〇	三四八・九〇
五月限	三四四・九〇	三四四・〇〇
六月限	三四四・四〇	三四三・三〇
七月限		三四三・〇〇

○橫濱生絲

▲二十八日	前場	後場
當限	二〇三・九〇	二〇三・一〇
先限	二〇九・七〇	二〇九・九〇

○京城

▲二十八日	前場	後場
一節	三九・四二	三九・五〇
二節	四二	五二
三節	四一	五〇
四節	五〇	四九
五節	五二	五〇
六節	五〇	四二
七節	五〇	四一
八節	四〇	三六

㊊定岡仲買店 京城府黃金町二丁目 電話本局 二三八、二〇一五 二八一九九〇番 市場專用

津の國屋小染
【八十】 小金井蘆洲

この見識の高いのが却て評判になつて一層お客が贔屓しました、染「私は男嫌ひだよ、男と名の付いたものは猫も膝に乘せないんだから……』と斯う云つてる位だから

近來では絶對に侍の客と云ふと頭から相手にいたしません、客の種を聞かない內は出て往かないと云ふ世には恐ろしい醫者があればあつたものでございます、尤も今日の醫者とは大分違ふ昔頃は見識の高いのが幾らもありました、今の醫者は見識などはどうでもよい金にさへなれば何でも御用を承はる樣へ醫者の玉數を勘定して銀行の預金帳と首つ引きをして居る勝な姐さんがあつたものだ、スルと近所の向ふ兩國の雷柳と云ふ料理屋から、頻りに小染に口を掛ける侍がある、側に出て相手が武家だと云ふので頭から斷りやア斷

京城府本町三丁目 染物洗張師 清水堂 電話龍山七五四番 支店 京城黃金町一丁目

此の頃のお客は少しも嫌つ氣のないお客ばかりで全盛を極めて居りますの、其の價格が高くなつて來た時に、當時淺草に町宅をして江戶市中の遊冶郎、與力の上席鈴木吉郎、故鄕に百萬の富あるを幸ひ江戶市中の花柳界を漁つて盛んに勢力を張つて居る、一夜柳橋の川長と云ふ家へ來て初めて小染を座敷へ呼んで見た、一ト目見たばかりで足駄を脫いで昂ったけ惚れた腹が此處が娘が好くとか好かないとか云ふんでせう、小染の方では

評判の高いのが却つて居る、嬢は男嫌ひだよ [illegible] 隣吉郎を見たばかりで何だよイケ好かない人だと思つた、意氣が合ないんだから仕方がない、鈴木だつて那ぐ美男子でもあるし、年頃も若く老て居ると云ふ譯でもなし勿論金にあかして隨潔なことをし

て居るから斯う云ふ遊びには馴れても居るでせう、左のみ小染が嫌ふ程の人物でもないけれども其處が嫌ひ好かない、風に柳と座敷は定めて斷りますからこれからは隣吉郎が熱心くこの柳橋附近に來て場所を替へては小染を名指で呼びにやる、金の威光を見せ付けて、サア何うだくと口に出しては云はないが行動で見せる、それが嫌ひで／＼堪らない、座敷に行つて鈴木が居ると直に嚥つちまふだから鈴木とは云はずに此の頃では呼びにやる來て見て鈴木だと嫌ふ一の人目からトン／＼とおりて襖へ隨つて家に歸る、度々以て隣吉郎が殘念で、是非一つ傾か勢力を以て心の儘にして見やうと思ふのは是りやア人情でございます、モウ

くて不可ない處へ表からがらつと格子を開けて這入つて來た男は居候の矢鱈縞の着物に細い帶多の帶をチヨキンと結んで前垂れ掛け白足袋に麻裏草履を突つ掛けて居るのは何樣料理屋のお幇間か雇丁と云つた風に見えます、ヒヨコと頭を下げて男「ヘイ姐さん今日は染さん……誰方、男「入らつしやいますね」と上り端の障子をサラッと明けて膝を掛ける、これは皆柳の幇間を預かつて居る長助と云ふ世間こなれのした男で 染「アヽ誰かと思つたらお長さんでしたか、どうぞ此方へ上つて下さいな 長「何うも嬢ぢやないお天氣でございます、

京城明治町一丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則進呈す(郵券二錢) 福岡市中島七〇大日本家庭音樂會

何時も姐さんお忙しくつて結構で 染「別に忙しくもないけれどもね」 長「ア、どうやら斯うやらお茶を濁して居りますの 長「今日はお宅にお出なさる、お珍しいおやござい まゆ せんか 染「姐さんも萬八から口が掛つたんですけれどもね、何だか知

江戶前 蒲燒 川長

つて小染が參りません、染「嫌だと お侍は三本差は大嫌ひなんだから」と云つた調子だ、今日も今日とて小染が依怙地氣で少し頭が痛

りませんが頭が痛くつて困つて居りますの、長「お風邪やござい ませんか、大分悪い風が流行ますから、お氣を附けになりませんと 染「イエ譯があるの、昨夕少し嫌な事を頼みをしたものだから、悲しちが悪つ

流感風熱ニ一番ヨクキク 複方ピラミドン 販賣店各地藥店ニアリ 京城府南山元町二ノ八八 本舖 ㊊林藥房

營口雜俎
—(◇)—

◇昨年來工事新築中の營口荳米トラスト會社工場に据付る機械は悉く上海から取寄せるので目下據付中である是等全部の據付を終り營業に着手するのは本秋に入つてからであらう ◇營口水郷在郷軍人會では本年一月の總會に於て今後は會費として將校並に准士官は年に三圓下士以下は二圓を徵集することに決議したが二十四日午後七時より評議員會を開き之が徵集方法を協議した ◇大石橋では一昨年四月獨立守備隊撤退以來第六師團步兵第四十五聯隊第二大隊が駐屯して居たが月四月するところによれば第三大隊が轉駐し四十五聯隊は奉天以北に轉駐すると ◇支那側は舊正に入りてすべての機關は中止し居るが昨年末も大なる破産の事件もなく大體順調に越年したが正月氣分は幾分不況を示し爆竹等は例年を通じてひつそりして居る

沙里院より

◇東宮殿下御成婚記念事業として多數の委員が選ばれて其實現を期せられた沙里院神社建立問題は郡一位置の選定で一致を缺き遂に市場問題が突發して遂に流れに歸つた ◇數年前から鐵地まで買入れて敷設を待たれて居る私立病院や其他沙里院支廳設置問題等の如き近來殆んど忘れられて居るやうだ、こんな手緩い事で地方の發展が期せられるだらう? ◇近來面當局の故障が、あまりに頻發だとあつて技術者の手腕を疑ふのも無いやうだ

將棋新手合(四)

千葉市南道場七七六番 呂木將棋所
飛角交△五段坂本聰一郎(京都)
飛香落▲三段渡邊勝次郎(日市場)
(圖は前號指了後の局面)
▲持駒 渡邊氏銀桂步歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
			玉						二
									三
歩	歩	歩	歩	角	歩	歩	歩		四
									五
									六
	步	步		步	歩	步	步		七
			玉	金	金	飛			八
香	桂	銀						香	九

△四五銀(ヌ)▲同飛(ル)△同歩▲三三角ナル▲同金▲五五桂▲七三金▲五一角△四四角▲四三桂ナル△同金▲五二銀△五三金▲六一銀打△八二玉▲六二角ナル(以下次號)

蒔呂木七段講評
△(ヌ)四五銀は上手として勝敗に出でたる手口で致し方なし
▲(ル)同飛は强き手なり以下收束手順は申分なし

現政府に對し國策を呈す

米の酒を全廢して薩摩式の燒酎にせよ 飢饉に備ふる薯の栽培

有田音松

【問】昨年末は、國家の爲めに薩摩に御入湯でありましたが、折角の事ですから、御保養のみでなく國の方面にも御意見がありませう、ついては、何か國家に對しお土產話があれば何うかそのお土產話をお聞かせ下さいませ

【答】お土產話には重大問題を發見したのである、卽ち我國の食糧問題も、小作問題も、思想問題も、直ぐ解決のつく妙案を發見したのである

それはつまり自國今の政事屋などいふ者は何んな所へ眼を着けてゐるのか

西洋の文物に

のみ心醉してゐるから、ツイ鼻の先に有益な物が轉がつてゐても氣が附かない

口八丁手八丁の政事屋さんが、お氣の附かれないのに、却て予等の如き一商人が、それを發見するなどいふ事は矛盾した事ではあるまいか

最近今の政治屋達は、國利民福などを眼中に置いてゐない一ッの證據にもなる、政事家が、デモ政事家と言はれるのも當然である。政事は國家を度外して

農民の困憊

を顧みず、ヤレ普選だの、選擧だの、綱紀肅正だの、民心作興だの、自給自足だのと、口の先ばかりでお祭騷ぎをしてゐながら、確乎とした國策を發見し得ぬとは何うだな

國民も國民である、こんな政治屋に翻弄されて、拜ッ調子で雷同するなんテ。如何にも情ない次第でないか

【問】國家の爲にそんな妙案があるなら、是非ともお聽かせを願ひたいものです

【答】他でもない、酒の問題である、世間では往々禁酒會などといつて、禁酒らしく禁酒論を唱へてゐる向もあるが

【禁酒論は第二義に】

…でも、一を知つて二を知らぬ淺解の議論である、生煮えの議論である

羅馬が滅亡し

たのは何の爲であつたか、その主因は政策上禁酒令を出したので、その反面に反動思想が起つて、國民は政府を呪ひ、そこに政治の不統一を來して、國が壞滅したのである

露國でもロマノフ朝が禁酒令を發したが何の効果もなく、やがて滅亡した、近くは米國が禁酒令を發布して、徒らに世界から嘲笑の的を放たれてゐる、之は抑も何を語るものであるか

大體酒といふ飲料は、我國に於ても遠く

神代の頃から

あつたもので、御承知の如く八岐の大蛇を八鹽折の酒で取挫いだ歴史もあり、旁々酒は古い頃から醸造されてゐた事が分る、だから今日俄にこの酒を禁ずるといふ事は、容易ならぬ問題である

元來酒は之を多量に飲むからして、種々な弊害を醸すのであるが少量に、而も正しく之を用ふるならば、酒は所謂『百藥の長』で人體に非常な奇功を奏するのである、之は醫學界でも認むる所である

それから又、酒に關して

國家の歳入

といふ事を一考せねばならんのである

酒税だけでも、ザツト年額二億二千萬圓(大正十一年度)に達するので

今若し禁酒を厲行するとすればこの多額の歳入に代るべき財源を他に求めねばならんではないか、かうなると、愈々以て、禁酒論なるものが、机上の空論であるといふ事に歸着するのである

【問】禁酒論に就ての御意見は分りましたが、それなら酒を何うするお考へですか

【答】そこが卽ち予が入湯中に研究した、薩摩みやげだ

予の持論は、米から造る酒を廢めて、薯燒酎にする事である、それがこの場合我が國策にも適宜を得たものと思ふのである

薯といふ植物は、砂地や、山の手などの作物が出來ない

痩せた土地

に栽培すると一番好く出來るのである、その上米とか、麥とか、粟とかいふものは、風が吹けば倒れるし、旱魃に遭へば枯れるし、風雨が續けば粒が腐るといふ缺點がある、然るに薯といふやつは、中々頑張りやつで、雨にも風にも旱魃にも感じないで、肥え太る一方だ

現に享保の大飢饉に、諸國の人は穀物不作の爲に、路上に餓死した者が澤山あつたに拘らず、率先して、薯を栽培してゐた薩摩領の民は、雜穀が無くても薯があるのでそれを喰つて、大切な生命を取り止めた實例もあるのだから

飢饉に備ふる

爲に、薯を作るといふ事は、缺く可らざる國家の問題であらねばならぬ、そしてその薯を作るに就ては、現在の土地以外山地を開墾すれば幾らでも栽培し得られるのである

だから一般が、前に言つた薯燒酎を飲用する事になれば、酒造に要する四百萬石からの米が年々消費されない事になるから、米の餘剩を來し、從つて、外米の輸入を防止する事が出來その結果年々一億五千萬圓の

正貨の流出

を防ぐ事になる、何と有益な問題ではないか、そしてまだ〳〵薯に就て次のやうな利益がある、薩摩で實行してゐる所に依ると燒酎の醸造後、それから出來る薯滓で養豚をしてゐる、從つて豚が豐富に生産する、その豚が放つた糞便は田畑に入れる肥料になる

薯は實にかうした工合で燒酎は取れるし、養豚が出來るし、豚の糞便から肥料は取れるし三拍子揃つた國益であるその上薯は他の作物と違つて、栽培するのに少しの肥料も要しないのであるから、此上もない重寶なものである。

以上の如き利益があるから、米の酒を廢めて、その代りに、薯燒酎の醸造を獎勵したならば「食糧問題も解決し農村の振興ともなり小作爭議の防止ともなり、飢饉に際しての食糧ともなり」國策上頗る有利な結果となるであらう。

こんな事位が、今の政治を論ずる人達にお氣の附かざるは、驚き入つた次第である

【問】米酒を廢して、薯燒酎を造る事が、國益になるといふ事も能く了解しました、就ては大會社でも起してこれを醸造させるのですか

【答】そんな大袈裟な會社を起すといふ必要はない、會社といつたやうな大仕掛の仕事にしては紛爭が起るし、尙又農村直接の利益が薄らぐ譯だからいけない、それは何故かといふに

薯を作つて會社へ賣るだけでは農村は單に薯の收入しか取れないからである、それを一村又は

數ケ村共同の

事業としてやるならば、前にも述べたやうに、薯燒酎の出來ると共に、薯滓が出來る

その薯滓で豚を飼ふ事が出來、豚の糞便が又米麥其他作物の肥料となる

假に之を組合會社の事業にせしめると、會社では只薯を賣るだけの事で、それを賣つた收入しかない、從つて薯滓も取れないから豚も出來ず、豚糞の肥料も取れない事になる、彼と此れとを比較して見ると、農村の直接に關る利益の相違點を知り得るでないか、で此れ等の仕事を實行しようと思ふならば

鹿兒島縣下市來の湯の元驛に下車して、何でも取つて調査すればそこにも薯燒酎の醸造場があるから、大體の模樣が直ぐに分る、そしてその事業に對する資本金の如きも、一萬圓乃至

二萬圓もあれば

出來る、なぜそんな僅な資本で出來るかといふに

米酒を作る場合の如く大きな酒倉も要らず又樽を乾かせたりする事も要らず只各自が作つた薯を組合へ持出し

既定の釜で蒸し上げ一週間も醗酵させて、それから蒸溜すると燒酎になる

出來上つた燒酎は

米の酒よりも

甘味があり酒精分が三倍もあり價段も廉く此等の點では三倍の酒が飲める事になり、その上燒酎粕で豚を養へる肥料も出來るといふ

何とこんな重要な事が又とあらう歟

軍人官吏退職者に謹告

行政整理の爲め御退職の方々中には往々民間の事情に通ぜざる方もあり、從つて種々なる事に迷はされて大切なる恩賜金を空費せらるゝも圖り難し。この薯燒酎製造を實行せらるゝならば、小資本にて安全に利益を得らるゝのみならず旁國益ともなるべき有望なる事業に付、各位の鄕里か、又は相當の場所を撰定して實行せらるゝ事は、目下の場合、頗る萬全の策と思考するを以て、茲に之を謹告す

但しこの事業の有望なる事はこの紙面を通讀せらるれば判明すべし

大正十四年一月十五日

有田音松

長命酒と薩摩

有田音松

【問】薩摩土產として種々有益な御意見を承りまして、薯の栽培の缺くべからざる事は能く分りましたが、米酒と薯燒酎との含有酒精分と價段とは何ういふ工合になりますか

【答】なるほど好い所を御質問になりました、それには驚く可き差違がある

薩摩で現在の相場が

米酒一升一圓五十錢、

薯燒酎一升一圓五十錢

である、所がその中に含有せる酒精分に何程の隔りがあるかといふに、薯燒酎は米酒に對して

三倍强の酒精

分を含んでゐる

で、假に一日に米酒一合十五錢として三合を飲むとすれば四十五錢の酒代が要る

それを薯燒酎にすれば一合飲んで米酒三合と同等の醉心地になるから、その酒代も僅に三分の一の十五錢で濟むといふ有樣だから

薩摩の國では米酒を飲むのは馬鹿々々しいといつて、買ふ者が殆んど無いといつて好いのである

こんな工合で薯燒酎は酒精分が強烈なので、田舍へゆくと、[illegible]の例に黑ヂョカ(燒酎を煖める土瓶)をかけ

薯燒酎一合に

水二合を加へて、燗をして飲むのである

所で何んな味がするかと思ふて予も試みに一寸飲んだが

米で作つた燒酎や、ブランデーや、ウヰスキーなどゝ違つて薯の甘味があつて頗る飲心地の好い酒であつた

味はうまし、價段は廉し、なるほど之では、薩摩や琉球の人が、米酒を嫌つて、薯燒酎を嗜むのも尤もな次第であると感服した、それから入湯中、下伊集院に今年百二歳になる奥善右衛門翁(文政七年正月二十日生)といふ

長壽者を訪

問した、其時予は手土產に敬老會に關する贈物と、外に菓子と瓶詰の酒二升とを持て、[illegible]する爲め四里の道を腕車を飛ばして訪問したのである

予の訪問を受けた老翁は、非常に悅びの色を浮べてゐた

それから老翁に招れ、座談に就いたが、その途中車夫のいふには

折角のお土產をお遣りになるならば、米酒二升をお遣りになるよりも薯燒酎一升をお遣りになつた方が、どれ位喜んだでせう、殊にあの老人の家庭では、長男の心を痛められたあの米の酒は、口に合はんから、より飲みますまいと思ひます、時機を見て、米酒の好きな人の所へ贈呈品にでもするでせうといひ、尙言葉を繼いで若しも私がお贈ひするとすれば、四圓で二本の米酒を贈くよりは一升

壹圓五拾錢の

薯燒酎を贈いた方が、餘程仕合せじやと思ひます、と附け加へてゐた、そこで予は

そんな事とは知らなんだ、成程此の主人がその酒を貰ふ時、そんな事情を聞かせて呉れさへしたら先方の滿足するやうな薯燒酎を、土產にするのであつたといつて、予も車夫も大に笑つたのである

さてこれまで、予の調べた材料と、その時車夫のいつた事柄と、敬老會の奉主の書類などを比較して考へると

鹿兒島人には薯燒酎でなくては、御馳走にならんといふ事が分つた

【問】貴下の敬老會の調査に依りますと、飲酒家は短命といふ事になつてゐますが、薯燒酎を飲んだ結果は如何ですか

【答】それは全國稀れの敬老會でも

酒を飲む者

に長命者が無い、然るに鹿兒島縣に限つて、薯燒酎を飲む人に長命者が多いといふ現象を呈してゐる

男子の長命者で百歲以上といふのは全國を通じて稀る譯であるが、それが不思議にも鹿兒島縣には百二歲の長命者が二人もあつた、それは

鹿兒島縣日置郡下伊集院村下神殿
奥 善右衛門翁 文政七年正月二十日生

鹿兒島縣伊佐郡菱刈村宮當
角園 甚太郎翁 文政七年生

といつた人々である

又同縣[illegible]郡南郷村で予が敬老會を催した際

同村大字中津川といふ戸數僅に百五十戸の小村內に

八十歲以上の夫婦揃つた高齢者が三組もあつたに拘はらず、戸數一萬六千餘もある

…下の調に、それが一組も無かつたのである、然るに前述べた中津川では、この外に十四人の八十歲以上の

珍らしい高齢

者があつた

そして此邊では、婦人でも、少歲の頃から薯燒酎を飲む習慣になつてゐる

かうした結果から考へて見ると

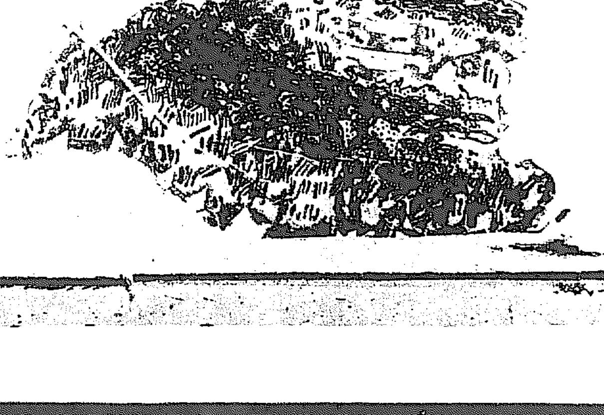
あの薯燒酎なるものは、この意味に於て

一種の不老酒

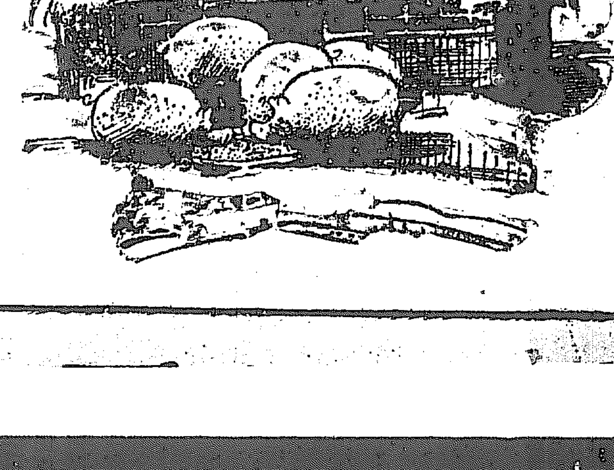
といつても差支ないではないか

それに外米五百萬石の輸入が斷ると一億五千萬圓も正貨流出の防止が出來るし、從つて農村の振興策にもなり飢饉年の救濟食糧にもなるでないか、だから、何れにしても、國家の爲めに薯の栽培は必要である

薯は何作も出來ない痩地に栽培して肥料もやらずに出來る作物であつて、加ふるに風雨にも、旱魃にも、何等の障害を受けない



薯燒酎を取つた薯滓は全部豚の食物となるから養豚が出來る、



薯滓を喰つた豚の糞便は農家唯一の肥料となる

京城日報
（朝刊夕刊合せて十…）
發行兼編輯人 谷 … 印刷人 小川 …
京城太平通一丁目 發行所 京城日報社

朝鮮の現在及び將來（6）

千葉 了

九

（五）教育　普通學校は大正八年迄は三面一校の計畫を樹てたるも、之を繰り上げ、大正十一年末現在に於ける初等程度の學校は一千二百四十四校、中等程度の學校四十八校であつて何れも併合當時に比し三倍に及んで居り、此の外に高等普通學校もある。實業學校六十校、專門學校八校で何れも併合當時に比し四倍に達し、此等の生徒總數實に三十一萬二千餘人であつて併合當時に比し八倍に昇つて居る。又朝鮮大學の建立を目るのも日ならずの間に迫つて居るのである。殊に大正十一年二月四日發布せられたる新朝鮮教育令は一視同仁の聖旨に遵ひ、内鮮共學の精神に基き新に師範教育及び大學教育を加へ普通實業竝に專門教育の程度を推め内地學校との聯絡を完了したるものである。新附の民に對し本國と同一の教育制度を布き文化の均等發達を企圖したのは世界に其の例なき所である。

（六）產業　大正十一年に於ける生產額は十四億七千萬圓であつて併合當時に比し五倍に達し、輸移出入額四億七千萬圓であつて併合當時に比し八倍に上つた。殊に重要產物の大宗たる米產額は大正十年に於て千四百三十萬石で併合當時に比し四割を増加し其の内輸移出されるもの三百五十萬石であるが、總督府は更に產米増殖の計畫を樹て、大正九年度より十五箇年に亘り土地及び耕種法の改良に依り毎年產額九百萬石を増加すべき見込を以て進みつゝあるのである。

（七）交通　大正十一年末に於ける既成道路の延長三千八百三十六里であつて、併合當時に比し十三倍に達し、鐵道の營業哩數は國有千百七十八哩であつて併合當時よりも倍加し、私設に至つては二百七十六哩で併合當時に比し四十六倍に發達して居るのである。

（八）警察　百般の政治も治安の維持を基礎としなければならぬ。それで新統治に於ては先づ警察に主力を注いだ。豫算に就て見るも明治四十三年度では憲兵費を包含して三百萬圓で、大正七年度には八百萬圓に近く激増したが、制度改正に依て一躍二千萬圓に増加したのである。朝鮮全土に配置したる警察官署（派出所駐在所等をも含む）二千八百五十五箇所となつて一千餘箇所を増加し、警察官の總員二萬七百七十二人であつて六千名以上の増員を敢行した。殊に京城の治安と國境の警備とは、朝鮮治安の要諦である。今後とも小康に慣れて弛緩を來すが如きことは朝鮮統治の大局を誤る所以で、深く誡しめねばならぬのである。

（九）衛生　總督府醫院を京城に設くるの外、各道に慈惠醫院を設け其の數二十七に及び、僻陬の地には公醫を配き其の數二百二十八名に及ぶ。其の他巡廻診療を行ひ水道を敷設し隔離病舍を建設する等、醫療及衛生の改善に意を用ふる所多大である。

（一〇）其他、以上の外或は監獄行刑は笞刑廢止せられ、或は民情觀察民意暢達の施設を講じ、内鮮人交互視察研究の方法を設け、或は服制を廢止し吏僚を増し事務を簡捷にし、或は布敎規則墓地規則等を改正し、或は會社令留學生規程旅行證明規則等を撤廢し、其の他關稅を改正し煙草專賣制度を創始し社會救濟事業の充實を圖る等文化治策の施設せられたるもの枚擧に遑ないのである。

以上の各項は其の主要なるものを簡叙したに過ぎないが、文化施設の燦然たる成績は朝鮮一千五百年の史乘中、固より未だ曾て見ざる所である。而して是れ實に武人にして文質に富めること當時第一人者なる齋藤總督の慈眼愛撫の下に、行政の神として一世の瞻仰する名政治家水野政務總監に依て案出施設せられた所のもの多きに居るのである。此の中に於いても言論の自由を認めたこと、自治制度の基礎を置いたこと、及び教育機會均等の方針を採つたことは、朝鮮人の權利自由に對する三大光明とも稱すべきもので、私が往年渡米して神學博士ギューリック氏に會見し朝鮮問題を說明した時、同博士も激賞して措かなかつた所のものである。

十

統治策として施設を要するもの決して之を以て足れりとするのではない。殊に參政權問題の如き、徴兵令問題の如き、宗教問題の如き、何れも皆今後の努力に依て解決せらるべき重要なる懸案である。下岡新政務總監赴任に際し伊勢大廟に參拜せらるる途上、私は總監に面會の機會を得たから、朝鮮統治に關する卑見十二箇條を進言した。即ち（一）參政權に關する件（二）徴兵令に關する件（三）宗教類似團體に關する件（四）宗教々員機關及び内地佛教家に關する件（五）過激思想取締に關する件（六）國境警備に關する件（七）局部長其の他鮮人登用に關する件（八）府尹公選に關する件（九）鮮人内地採用に關する件（一〇）投資に關する件（一一）同化政策及び自由主義に關する件等である。

今回學務局長に朝鮮人の任用を見、近く道事務官にも鮮人を特別任用するやうに聞いて居る且最近昨間傳ふる所に依れば[illegible]會社との諒解の下に九[illegible]米増殖の目的を以[illegible]の土地改良費一[illegible]の計畫外價の計畫成[illegible]何れも私共の手を[illegible]慶賀するところであるが、就中參政權の問題と徴兵令の問題は早晩解決しなければならない二大問題で、而かも其の時期は同時であるべきものと思ふ。徴兵の問題も心配すれば際限がない事で、印度でもエヂプトでもアイルランドでもモロッコでも或はネグローの如きでも、皆土民軍が編成されて、而かも英佛米本國の爲めに勇敢に働いて居るのであるから　日本でも工夫努力に依つていくらでも忠良なる朝鮮兵を編成することが出來るし、さうしなければ本當に兩民族の融和は出來ないと思ふ。蓋し苦樂同甘に依つて初めて心からの融和が出來るからである。參政權の問題は甞て國元楠氏の生前、私共の屢々論議した所で其の早晩實施しなければならない事は、殆んど國論の一致を見てると申して宜しい。而して其の順序は先づ貴族院に在りては勅選議員から漸を逐うて實行すべきである。衆議院に在りては民選に依らなければならぬが、其の民選の前提となるものは朝鮮自治制の完成であると思ふ。自治制度の實施は先づ府又は指定面の協議會を議決機關とすること及び一定人口以上の府の府尹を公選とすること等を手始めとして、漸次之を全般に及ぼすべきものであると思ふ。

參政權の問題に關して更に考慮を要すべきは朝鮮議會の問題であつて、嘗てソウルプレスの主筆山縣五十雄氏の『朝鮮統治の過去現在及び將來中』にも言及してあるのは一考するに足ると思ふ。民族本能と申しても、畢竟は參政慾支配慾に歸するのであるから治政の要道は參政權の問題であつて、文明的政治の終極は即ち參政權の問題に歸着すべきものであると思ふ（完）

修身教育の改善（下）

法學博士 穗積重遠

次に内容には入るのであるが、私は第一に忠孝を說く際に二宮金次郎などを教へるのを全然改良して戴きたい。第一頁に花の繪を持つて來る美しい色の繪で、それに就て人間と花との關係、即ち人間が花を好む心、花なくしては寂しい心、花と人間の共同生活、自然と人間の共同生活を教へる、第二に生物を持つて來て、生物と人間の關係を教へ生物と人間との共同生活を說いて聞かせる。第三には人類世界同胞の事を說いて、花や動物に於てさへ人間は深い關係を持つて居る故に況や人類をやと云ふ具合に

人類愛を說く　第四には同じ人類でも同一國家に住む人間相互の愛、次に都市町村に於ける人間の親愛、更に親族を說き、最後に孝行を以て來る。かくの如く遠い所から近くへ、周圍から始めて中心に赴く、集中的教育方法である。この方針はどうであらうと私の考へは妥當でなからうと私は考へるものに就て自然的人類的生物的關係的な廣い基礎をはつきりしたいのである。又道徳の目的なるものも、一人の人間が一人の人間の生活を維持する爲のみでなく共同生活の意義を持つ所を加へたいと思ふ。そして親子關係乃至社族關係はこれを縱の、而して同時代に於ける國民的人類的關係は横の、共に

共同生活の線　であつてこゝに觸れて愛の根本を說くのである。孝は百行の基と云ふ觀念から離れて、廣い客觀的科學的見地からすべての道徳の基礎を置きたい所である。是非共修身教育者の反省を促したい。又日本の歷史を說くにも常に世界の歷史と對比して、人類の歷史の一部分としての日本の歷史と云ふ風に說いて行きたいのである。又今迄の教育の一般は、知に卽き過ぎて心を離れた嫌がある。知識のみを教へるのが其眼目であつた。しかしそれは間違つて居る話で、私の專門たる法律などの上から云つても、法律的な知識を徹底完全に教へやうとしても、教切れるものでなく、教へられる者が悉く法律の知識を覺えるのも困難である。法律の知識を教へるのでなくして

法律の心を教　へるのが正しい法律觀であると思ふ。即ち法律的な考へを教へるのである。國際教育なるものも亦國際的知識を教へることは二の次で、國際心、即ち人類共存の理より出發した國際心を教へる所に本來の眼目が存すると思ふ

第二軍縮會議に面して

尾崎行雄

◇第二軍縮會議が國際聯盟に依るか或は米國からか何れからか提議さるゝ模樣であるが、その何れにせよ開く以上は其成功を希望する。現在の世界の狀態殊に我國と英米等の關係を考察するに此前の華府會議當時よりも險惡が餘計に横たはつてゐる樣に見える

◇シンガポール問題の如き或は米國移民問題若くは今回の太平洋大演習等の如き事を考へて見ると自分は普通の世間の人々の言ふが如く戰雲に關かるゝかどうかその形勢に付き危まれてゐる、何れにしても國際關係が多少險惡に趣いてゐることは事實である、假に我國を希望するなら英米と我が國との間にかゝる險惡な空氣が漂ふてゐるからその緩和に注意せねばならぬ

◇故に今日は世界の正邪曲直といふよりも其當面の空氣を如何にするかといふことが餘程困難な問題である、若し今の空氣の儘で放擲して軍縮會議を開くといふことがあるなら自分はそれは寧ろ失敗に終るかも知れぬと思ふ、若しそれが不成功に終つたとすると會議を開かぬ以前よりも空氣は益々險化するであらう、從つて戰雲暗澹の離爭が起つて來るかも知れぬ處で甲國とか乙國とかゞ盛んに爭を爲すとすると各國は疲弊する外はない

◇然も疲弊するばかりでなく其結果は稍もすれば各國間の衝突を醸すことゝもなる我國の如きも傍觀するを得ぬ勢ひ此の渦中に投ずるに至らねばならぬ金を使つた上に國は疲弊するこんな馬鹿なことはない國際國は等しく軍縮會議を開く以前に英米間に蟠まはつてゐる處の一種の空氣を良くすることに努めることが先決問題であると信ずる。」

國際旅物語（58）

昇太郎

旅人達は此の國にとまつて、人も馬も、又明日の旅行の爲に疲れを休めることにしました。昨日の食事も終つた頃は又皆んなして、第五の遊びにたはむれましたが、やうな喜びが一日中續いて、樣々番目の商人アリシザアに向つて他の人と同じやうに物語りをする役目があるとせめるのでした。彼はそれに答へて、自分の生涯にお話の出來るやうな面白い出來事など少しもない、平凡なものなので、その代り何か外のことを、まづ『僞王子の話』一でもお聞かせ申しませう。」と答へました。

僞王子の話（一）

或る所にラバカンと云ふ立派な仕立職人がありました。アレクサンドリアの立派な親方からその職を教はつたので、決して仕事に慣れない所か、仲々達者な職人でした。又一概に無暇な怠け者と咎められるのも間違つてゐます。或時は幾時間でも縫ひ續けて、針が熱くなり糸が燃えるやうになるまで精出しますが、又ある時には而も悲しい事に就々深い想ひに耽つたやうな眼付でぢつと前を見つめ、その顏付と言ひ擧動と言ひ如何にも奇拔な樣子をしたので、親方や仲間の者が、

『ラバカンが又勿體振つた樣子をした。』と言ひ合ふのでした。

然し金曜日にお祈りも濟ましてみんなが又静かに仕事に歸る時、ラバカンは一張羅を纏つてお寺を出て、町の廣場や通りなどをユル〳〵と高慢さうに步き廻り、仲間のうちの誰でもが『お目出度う』とか『やあ御機嫌よう』とか挨拶すれば鷹揚く手を擧げて會釋したり、重々しく頭を下げたり致しました。若し職談にも『お前は全く王子樣にもなる筈だつたよ』とか言はうものなら、それは、宜しく喜んで『貴方もそれにお氣付きでしたか？』とか、『私もずつと前からさう考へて居りました』とか答へます。

このやうにして勿體振つた仕立職人のラバカンにも多くの月日が過ぎて行きました。その間親方は彼の愚かなことは知つてゐても、全く善良な人であり手のきく職人でもあつたので、それを見て見ぬ振をしてゐました。然しある日のこと、王樣の弟のガリムがお祭の着物を親方の所へ送つて二所三所なほさせました。これは又大變綺麗な仕事でしたから親方はそれをラバカンに渡しました。夕方になつて親方や仲間の者も皆なくなつた頃、ラバカンは押へることの出來ない憧れにひかれて王樣の弟の着物の置いてある仕事部屋に戻つてまゐりました。そして立派な刺繡や、樣々な色の繡に心を奪はれて、ちつと考へに耽りながら佇んでゐました。

國際聯盟館　建築費百萬弗

【ゼネヴァ廿七日發電】國際聯盟理事會は國際聯盟館建築設計審查委員として西班牙代表メリ ソランコ氏及和蘭建築家ウルダレッタ氏及和蘭建築家ベルラーゲ氏を國際聯盟會館設計審查委員に任命した、右建築工費は百萬弗である

新年懸賞俳句　發表遲延

各題中蒐集しその文選『初鶴』[illegible]著いたし雪先生[illegible]

商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院　不動產競賣期日公告

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

群山支廳

金銀
細工の徳用は本町の徳力へ願ひます
電話本局三九三九
徳力

最新刊
[illegible]

京城 大阪屋號 振替京城一五七一番 電話本局二〇八番

京日案内

公債　[illegible]
公債　[illegible]
恩給　[illegible]
恩給　[illegible]
恩給　[illegible]
毛皮　[illegible]
古本　[illegible]
古本　[illegible]
質屋　[illegible]
廿[illegible]
求貸　[illegible]
貸家　[illegible]
讓店　[illegible]
高級　[illegible]
看護　[illegible]
牛乳配達　品質本位　平山牧場　[illegible]
一泊料壹圓　三好館

京城日報

鮮人に對する文化態度
内地人の責任

我等は十數年振りで朝鮮へ來た。此の間に於て武斷政治から總督政治となりその總督も何代も代つて施政の發達にも可なり曲折はあるけれど、齋藤總督の來任このかた、文化政策が確定されて、すべての方面に新しい光明が輝き、新しい血液が流れるやうになつたことは、いかに思想的立場が違つてゐるために、總督政治に何とか難癖をつけずにはゐられない、内鮮人といへども、之を承認しないではゐられぬであらう。今から十年以前に於てすら、日本の朝鮮統治を激賞して已まなかつた故米國大統領ルーズヴエルト氏をして、今日の朝鮮を知らしめたならば、彼の感激は如何に最高調に達するであらうかと思はれる。

此の總督政治の人道的精神は、内地人にも能く理解され、その鮮人に對する態度が著しく文化的になつた。即ち往年のやうに據らに優越觀念を以て鮮人に臨む不心得のものが極めて少いのは、我等の日尚淺き見聞に於ても、充分に確信づけられるところである。

實をいへば、我等も往年には鮮人に對して一種の精神的誇負を感じたこともないではなかつた。それは曾て米國在留中、朝鮮にも居たことのある或る外交官とも話したことであるが、我等は東部に居つたゝめに割合に人種的反感を以て迎へられず、寧ろ一般に相當の紳士的待遇を受けてゐたのであるに拘らず、行き交ふ街上の冷やかな一瞥、乘合せた車中の謗りの一目に於てすら、ひし／＼白人の人種的壓迫を感ぜずには居なかつたのである。若し移民排斥の空氣が濃厚な西部に生活したならば、如何に不快な月日を送らねばならぬであらうかと思へば鮮人に對して思ひ上つた態度を執つたのは我ながら冷汗が流れると、その外交官もしみ／＼語つてゐた。その頃から見れば、内地人の鮮人に對する關係は、總督政治の公正なる待遇の下に於て醇化されたのである。

能く國民的外交といふことをいふが、何につけても國民的態度なり行動なりが極めて大切であつて總督政治の眞精神を徹底せしむると否とは、一に内地人の心得一つでなければならぬ。

言ひ換へれば、總督政治の文化政策は、内地人の文化態度と相俟つて、初めてその效果を發揮し得るのである。聞く所によれば、鮮の内地人も、地方に行くとまだ依然たる差別觀念や優越態度を以て鮮人に臨むものが、必ずしも無いではないといふが、我等は官民共に斯の如き不心得のものをしてそれが實に重大な國家的責任を伴ふことを覺醒せしめねばならぬ。然もそれは政略的意義を以てでなく、人類愛の精神から流れ出る、眞に鮮人相互の人格觀念でなければならぬ。

第五十回帝國議會
法を無視する大問題
であると花井氏雄辯を揮ふ
軍規軍令の解釋……て議場緊張
貴族院本會議（廿八日續き）

藤山雷太氏 【東京電報】夕刊より續く 藤山雷太氏は更に語を繼ぎ、先づ農商務省の設立に上げて屢に其無能振りを指摘したる後

整理は非常な努力を以て整理したと云つてゐるが未だ根本に觸れてゐない、只從來の内閣が行はんとした事をやつたのみで少しも目新らしいものはない、國民が希望し滿足する丈けの整理と思ふ事は出來ぬ、政府は整理の餘地がないと考へて居るか伺ひたい。今や國策として政府を要するものは極めて多い、產業の改善船舶業の改善鋼鐵事業の獎勵、其他鳥糞問題、鐵道港灣問題等十指を屈するも尚ほ足らない、然し一國の財政から考慮して何もかも出來るものではない、國富を增進するには先づ以て產業の發達に努力せねばならぬ、幸ひ現内閣は有力であるから斷乎たる決心を以てやつて貰ひたい

と述べ次ぎには物價問題を提へ來る

物價の調節

物價の調節は國民生活安定のために一日も放置することは出來ない米國のダウズ氏は大藏大臣に就任を勸められたが之れを辭して大統領に直屬する一豫算局長として一大決心を以つて豫算の大削減を行つた其結果は現今の米國の物價は五割六分下落し米國は八割前後である、然るに我日本は十二割以上の高値を繼續して居る。物價を調節するにはどうしても大消費者たる國家の豫算に大削減を加へねばならぬと思ふ。そうして一方產業資金を多く潤澤ならしめて各種の物品を多く製造しめねばならぬと考へる、濱口君が在野當時金融解禁を唱へながら今日食言するなどの言葉尻を捉へるのではない。時代に依り政策にも變更を生ずるのは已むを得ない次第であるから藏相の金融問題を彼是云はふとは思はぬが、何としても產業資金を豐富ならしむるのが急務である。政府の物價調節策を承りたい

と多少皮肉な舌鋒を主として藏相に向け轉じて敎育問題で文相を相手とする

精神敎育が不十分

今日の敎育方法には精神敎育が不充分である。假りに將卒を多く有し軍艦を多く製造しても精神的敎育に欠陷があつては國防上何んの力もない。義務敎育年限延長も必要である。然し金がなくては何も出來ない。私は米を多く作り金を多くとり、殊に努力を要つて然る後施設や施設の完成を期しても遲くはない。否それよりも敎育の方針を改善して精神敎育に重きを置く樣にしなければならぬと思ふ政府もものである。折角學校を卒業しても職業がなく食ふに困つて居る者が到る所にウヨ／＼して居るではないか、故に國家として大學を多く設立する必要がない。又大學を卒業して初めて一人前になると云ふ樣な敎育の方法もいけない。大學に致す金はよろしく普通敎育に廻して立派な中堅國民を製造する樣に致さねばならぬと信ずる、此點に於ける政府の所見を伺ひたい

と約二時間に亘り熱辯を揮ひ時々ヤツと聞官を結んで降壇、政府の答辯は午後に讓る事となり議長休憩を宣す、時に零時半

午後再開

午後二時再開、藤山氏の質問に答ふべく

加藤首相 政府は今次の整理を以て決して充分とは思惟せぬ、我國の法規は複雜を極め整理を爲すも各方面に關係を有するを以つて短期間に整理の完成は困難だ、殊に今回の整理は增税又は公債募集を避くるため行つたのだといふ點に御注意が願ひたい、事務の簡捷は政府も望むんで居るが行政組織を根本より變改するは困難である、主義としては御說の通り

高橋農相 何れの政府を問はず農業を隆盛ならしめ國内所要食料は國内にて生產せしむる方策を採らざるはない、米國然り英國の如く植民地多き國すら然りよつて政府は斷えず、米の增產につき調査研究してゐる物價調節については政府は目下各地商業會議所に照會し物價を調査中であるが其結果物價調節の根本策を樹立したいと思つて居る

岡田文相 普通敎育普及の御意見は同感だ其の前提として政府も初等敎育の改善を計畫したのである實業學校、補助學校設置には御同感で政府も亦從來より其方針であるが藤山君の中等學校以上大學迄の無用論は同意する譯に參らぬ

濱口藏相 物價調節問題として金解禁生產增加等を述べられたが今日の實狀より解禁は不能である、政府は明年度豫算に於て整理に依り二億八百萬圓を節約し一億五千萬圓の公債を

非募債政策

公募するを避けて民間の資金を潤澤ならしむる方針である、又一面は國民の節約勤儉を獎勵し他面生產を刺戟して物價調節を圖らんとするものである

藤山氏再び登壇して農相の答辯には金輸の點に就ては藏相の答辯には參らぬと逆襲したに對し

農相 御說は結局農民には米だけを作らせ其他の食料品は外國品に賴るべしとなす樣である、私はそうは考へぬ、曾て英國は食料品を外國に仰ぎたる結果農民は都會に集中し重大なる傾向を生じた、私は成るべく國内の消費米は國内にて生產したいと思ふ

と答へ之にて質問を延期し日程に入る

日程に入る

陸海軍政務次官に陸海軍刑法の一部を適用せざる法律案を上程し

財部海相 陸海軍政務次官參與官は軍人軍屬と同樣の取扱を受くるも設置の趣旨より他の文官同樣言論の自由を認めんとす

と提案の理由を說明したる後

花井卓藏氏 自席より質問をなし本案は立法上大なる案件である人のために法をたつるは憂ふべき事である新設の政務次官參與官は軍規軍令を除き大臣を補佐すべき事項ありや先政務次官設置の理由は如何を問ふ又二十八日の文書中に陸軍參與官の政治的文書あり這は國家立法を無視する重大事と思推す

財部海相 軍務は多端にて政務官の事務は軍規以外に多く存するのである今回配布した文書についても職務に依る意見の發表は差支へはない

花井氏 現行官制に依る陸海軍大臣の事務は軍規軍令以外にありや

海相 法理上の點は研究の上御答へ致します

花井氏 軍部大臣の統帥權は職責を負ひ居られるや

海相 研究の上御答へ致します

と答へ花井氏尚も

花井氏 多數の軍人軍屬は罪となるも政務官は無罪即ち犯罪集團の法律を受けるは綱紀紊亂より見るも容易ならぬ事である直ちに御答辯なくば一兩日中に更に質問を致します

答辯なくば

此時川崎克氏政府委員席に現はれ

川崎參與官（陸軍）登壇 花井氏の御質問には余一身に關する事なれば特に辯明して配布文書は職務上の行爲にして刑法第三十五條に依り違法でないと考へます

と陳辯すれば更に花井氏追及する所あり次に

江木書記官長 登壇 陸海軍刑法は一般刑法と異り規律嚴多し然るに政務官は普通軍人軍屬と違ひ政談演說を爲すこともあり依つて本案に依り除外例を設けたい

花井氏 江木氏の話は少しも質問の要點に觸れず軍刑法中の軍規軍令の解釋を此の機會に決定するは寧ろ好機會と思推す

痛い所へ……

川崎參與官の文書は明かに政治的文書であるも誰も之れを訴へる者なし併し這は軍刑法解釋上重大な關係ありと信ずるを以つて充分研究致したい

と政府の痛い所に突込む議場騷然の後議長は本案を委員に附託したしとて異議なく散會に決し午後四時二十五分散會

軍刑法問題前途難色

【東京電報】軍刑法を軍部政務官に適用せざる法律案は二十八日貴族院にて端なくも花井卓藏氏の質問により委員附託を見ずして終つたが當日の博士と政府側との質問應答の論理は兎に角現行法の解釋運用丈けにて政務官の政談演說を認めぬとは既に研究會の主張で花井博士の交友俱樂部も又公正會も大同樣であるから同法案の前途は頗る疑問となつた

所謂政治的文書

【東京電報】本日貴族院にて花井博士により一問題を起した川崎陸軍參與官の政治的文書とは軍事敎育の必要を說き之れが勵發を勸める趣意のものである。」

豫算總會（廿八日續き）
計畫はあり過ぎるが無いのは金だ……と老猾な犬養遞相
二十八日の衆議院

（夕刊より續く）有馬賴寧氏の質問に對し若槻内相の答辯したる後を承けて

熊谷政務次官（司法）省に關する範圍内で社會政策を重要視し現に十四年度の豫算に於ても社會政策に關するものを增額して居るそれから某事件の新聞記事差止めは内務省と同樣それは犯罪捜査のためである

鈴木司法參與官 群馬縣の某事件の陰謀祭官が○○○○を虐遇したと云ふのは有馬君の誤解である世良田村下原の駐在巡查が平常水平巡查と稱され騷擾の時部落民を逃がしたと云ふので同地村民のために糺彈されたとの事である又騷擾のあつた十二月十八日の翌朝未明數百名の警官隊が幾多の部隊を組成して之が鎭撫に向ひ決して警察側の手落ちではなかつた

警察の手落

と述べ更に部落民に關する幾々の統計を縷述しさらく／＼と答辯すれば議席から『もう午だよ』と茶々を入れるものあり、鈴木參與官はそれを耳にも掛けず、仕込みの該博振りを臆面なく開陳に及ぶ、此處にたまりかねたか議事進行の發言を求め憲政會の

山田助作氏 質問通告者が多いから此の調子では何時頃番が廻つて來るかどうか判らない質問者も答辯者も成るべく議事を進行する樣委員長より注意ありたし

と要點を擧げる、之にて正午休憩

午後再開

午後一時二十八分開議

有馬氏 青年勞働者の敎育政策學校劇禁止につき質し有島や武者小路の書いたものを敎科書から除く樣なのは政府は餘りに狹量ではないか

と一流の藝術論を述べ立て政府が學生の心理狀態を全然理解して居らぬと難ずれば

鈴置政務次官（文部）敎育は決して壓迫して居らぬ學校劇の禁止は惡文學の弊を改める爲である

と答へ次に加藤政之助氏質問に先立ち藏相の出席を求めたるも首相院中の爲め出席せず三木參與官其席にあるも參與官では困ると議場を笑はせて犬養遞相に對し我國の造船計畫の貧弱を詰れば

犬養遞相 造船計畫は有り過ぎる程あるが無いものは金だ

と諧謔を弄す

栅瀨軍之佐氏（憲）樺太の石油は海軍の需要の半分を充たすと言はるゝが後の半分は何れの方面に需むるか

財部海相 樺太の石油は將來設備さへ完備すれば產出量を增すことが出來ると思ふ

と答へ藏相出席まで休憩するに決し午後二時二十五分

質問續く

午後三時十五分再開されたが加藤政之助君の質問に藏相の出席なきは怪しからぬとて本田義成氏（中）が批難すれば町田委員長は樋口氏等からも大臣の出席を求めたから、と辯じたが納まらず松田源治氏（本）加藤君は大藏參與官を忌避した故藏相の言を裏切つたものだと與黨を皮肉つたりする

樋口秀雄氏（憲）政府が中等學校以上に軍事敎育を施さんとする意向如何

宇垣陸相 種々の原因あるが地方敎育團體の希望に依る

樋口氏 豫算面に思想善導の新施設が無いのは遺憾である

岡田文相 財政の關係で充分なる施設を爲す事が出來ぬが政府は決して苟且にしてはゐない

樋口氏 は更に第三インターナショナルの現狀伊太利及ポーランドの反動團體の現狀を論じて外來思想に對しては民衆敎育に依るの外なしとて政府の意嚮を質す

岡田文相 それが爲に補習敎育の改善並に軍事敎育の實施をやるのだと簡單に答へ

樋口氏 尙も社會敎育につき質問を繰返し何も軍事敎育問題を蒸し返す此時漸く濱口藏相出席

加藤政之助氏 政府が行政整理に際し軍備縮延をしたのは其機を得たもので之に反對するものは余に緣のない人である但し馬を取る人は別であるが

と言へば本黨の野小十郎成瀨諸氏は止めろ大藏省へ行つてやれと怒鳴る、加藤氏は懼りない樣な顏で尙も政府の行政整理に關する批評的の質問をすれば本黨側はそんな質問あるかいと怒鳴す

藏相 加藤氏の說では行政整理を消極手段と言はれたがそれは見方による

とあつさり答辯、加藤氏更に物價問題鐵道問題につき藏相と問答あり議事進行につき發言を求め本黨

吉植庄一郎氏 二十一日の短期間に終了せしめなければならぬ從來與黨は質問を差控えて野黨側に質問の機會を與へたものだが八百長質問に日を潰さるゝのはお氣の毒である殊に議事進行を妨ぐるは議會政治の冒瀆であると叱呼する

町田委員長 議程の休憩は政務官の答辯を忌避したのではなく議事進行上の休憩である

と一本酬ひ加藤に發言を許せば本黨側飽迄やるが良いと冷笑に罵聲を浴せる加藤氏は低聲乍ら反抗的質問をなし議場極度に緊張されて

本黨野次る

騷擾を缺くも總督對策、農村振興、金錢の解禁等につき述べると、本黨側はヤ／＼同感と騷ぎ立て委員長の注意を受く

岩切重雄氏 豫算概算表を速かに提示されたいと希望し

藏相 之に應じ五時十分委員會

朝鮮鐵道用品資金
特別會計法案提出さる

【東京電報】政府は二十八日左の法案を衆議院に提出した

朝鮮鐵道用品資金會計法案

第一條 鐵道用品を購入貯藏し朝鮮鐵道の運輸營業及建設事業の需要に應ずるため製作修理し朝鮮鐵道用品資金を置き特別の會計を立てしむ

第二條 朝鮮鐵道用品資金は大正十四年四月一日を以つて朝鮮總督府の保管に屬する元朝鮮鐵道用品資金の額に相當する鐵道用品及貯藏材料を以つて之に充て尙は朝鮮總督府特別會計より繰入れて三百萬圓とす

第三條 本會計は鐵道用品の賣拂代並に附屬雜收入を以つて歲入とし鐵道用品の購入代製作代改作費及修理費並に附屬諸費を以つて歲出とす

第四條 本會計の決算上生じたる過剩金は之れを同年度朝鮮總督府特別會計の歲入に繰入るべし

第五條 政府は每年本會計の歲入歲出豫算を調製し歲入歲出の總豫算と共に帝國議會に提出すべし

第六條 本會計の收入支出に關する規程は勅令を以つて之を定む

第七條 本會計の經營に妨げなき限り一般の需要に應じ機械其他の物品の製作修理を爲すことを得

前項の場合に於ては本會計に屬する用品を以つてその材料に充つることを得

附則 本法は大正十四年度より之れを施行す

理由

朝鮮に於ける國有鐵道事業の經營は大正六年七月以降南滿洲鐵道株式會社に委託中のところ大正十四年四月一日より朝鮮總督府にて直接經營することゝなりたるを以つて朝鮮鐵道用品資金會計を制定するの必要あり之れ本案提出の所以なり

國有未墾地調
道知事の處分

大正十二年に於ける道知事處分に係る國有未墾地を調査するに貸付出願は原野[illegible]……而して事業成功の爲本年内に於て附與したるもの[illegible]……更に大正十二年末現在に於ける貸付地は六千三百八十四件九千十六町[illegible]步にして之が用を觀るに畓二千九百一件三千八百九十五町

滿鮮聯絡の新生面（二）
哈爾賓にて 松江生

ぬ。

三

北滿鮮人と北滿とを聯絡せしめ鮮人の生活に大なる安定を與へるものは哈爾賓地方と云ふことは出來ない、何となれば哈爾賓は商工業の中心地であつて、農民の生活すべき土地ではないからである然らば東支鐵道の西部線であるかと云ふに、各驛附近には蔬菜に依つて生計を圖るものがあり、或は漁場に於ける勞働者として少數は見出し得るが、多數の役畜を收容し得る餘地は無い、鮮人の永住地は東支鐵道の東部沿線であり、松花江下流の地方であつて、水田耕作の有望なる地帶であらねばならぬ。

四

東支鐵道の東部線は、夙に鮮人の居住することで知られて居る、一面坡、海林、山市、磨刀石、寧古塔、蘭旗屯、七河等は就中有名なる部落で、寧安縣の如き北滿第一の肥沃地が、鮮人に依つて開拓せられることは、決して沒す可からざる大功である。

鮮人居住の古き歷史と數多き戸口とは、極めて尊ぶべきであるが一面には不逞團の蠢動を來すから注意せねばならぬ、寧安縣に於ける寧古塔の如きは其一例である。

北滿東部地方が寶庫であり、開拓せられずに殘されて居ることは周知の事實であつて、寧山縣地方の森林、地下に埋藏せられた礦物は、斯道に精通せる人士の推賞措かざる所である、綏芬地方の砂金の如き、蜂蜜河流域の稻米の如きは、他に類例を見ざる稀有の富源視せられて居る。

五

鮮人移住の數多き地方は、寧安縣であつて、水田の開發も此の地方を尤も盛んなりとする、而して此等の地方と朝鮮内地との關係を見るに、多くは滿鐵及び東支鐵道に依つたものである、しかし琿春事變の勃發せる前後は間島方面から直接に交通し、銃器を擁して横行した歷史を有して居る、而して支那官憲も是が取締には一方ならず苦心したものである。

間島より北行して東京城附近に出で、寧古塔、海林又は牡丹江、三姓、富錦方面に出づる道路は、支那側の便道路であつて、長白山脈を横斷するから、困難ではあるが、鐵道敷設は必ずしも不可能とは云はれない。

吉長鐵道は之れを延長し、敦化に出づる計畫があつて、吉會鐵道と呼ばれて居る、而して遠からず敷設せらる可き望みはあるが、滿鮮聯絡の新生面としては稱することは出來ない、何となれば吉會線の聯絡は、經濟的に根據なき間島鮮民を脅威するに過ぎない、支那勞働者たる苦力は、必ずや彼の寄する所に殺到して、入込むに相違ない、沿線の物資は僅少であつて、木材、特產物の如きは多きを望むことは出來ない

下院日程
―二十九日―

【東京電報】二十九日の衆議院日程（午後一時開議）

一、臨時國庫證券收入金特別會計法廢止法律案
二、大學特別會計法中改正法律案
三、朝鮮醫院及び濟生院特別會計法廢止法律案
四、一年現役小學校敎員俸給國庫負擔法廢止法律案
五、國務大臣の演說に關する質疑（前回の續き）

樞議（廿八日）

【東京電報】本日樞密院の定例會議は二十八日午前十時半より宮中東溜間に開會政府提出の左記法律案を可決十一時散會

一、裁判所構成法中改正法律案 區裁判所の權限擴張で現行法の裁判權は訴訟金五百圓なるを千圓迄とするもの
一、會計檢査院法中改正法律案 整理に依る副檢査官並に判任官の定員減少

滿粉から仁工場
買収如何

滿洲製粉燒失以來日本製粉は既に仁川に敷地を相して出願手續に及び豐國製粉も亦八百バーレル機に據る準備中にて七月頃迄には復舊操業を開始すべしと傳へられて居るに拘らず第一線を擧げた滿洲製粉は中部鮮務の來城を傳へられたのみで何等の來否として消息なく一面では日本製粉の進出に豫想を裏切られ或は此擧手を爲しうして中止するのではないかとさへ疑はれて居るが聞く所によれば同社經營部長鈴木氏は飽まで初志の貫徹を期すべく目下東上し近く重役會に附議決定する模樣らしいが一面滿粉長岩村鐵之助氏は目下日本製粉の重役を兼ねて居る關係上同社の仁川工場設置が具體化して實現の可能性あるや否や聊か疑問とされて居るが遲くとも二月上旬迄には之が成否の決定を見るであらう

船舶沈沒防止方法
獨逸で發明

【ボルドー無電廿六日發】獨逸技師は排水機を用ひて船舶の沈沒を防止する方法に付き試驗を行ひ其結果滿足であると云ふ

侍從武官一行

【淸津特電】服部侍從武官一行は目下淸津滯在中であるが日程を早めて二月一日雄基に出で二日雄基軍馬補充部、巡檢隊、警務を視察し同夜京城丸にて淸津に引返し三日淸津發四日午後十時羅南着の筈

鈴木少將雄基へ

【淸津特電】軍馬補充部雄基支部を巡閱する爲め京城より鈴木少將來淸二十七日淸津港より陸路雄基へ向ひ同夜雄基に着の筈

開城河川改修

開城は昨夏大水害を蒙つたので河川改修の必要を認め國庫補助を得て本年より漸々改修工事に着手する筈であるが同時に其上流林野に砂防造林を行はねば改修河川は再び土砂堆積氾濫の惧れあるを以て本年より國費を以て砂防工事を開始する事となり向ふ五年間に約十三萬圓の經費にて完成する豫定である。此の砂防工事と砂防造林が完成すれば開城は全く水害より救濟される筈で目下道山林課で設計が進行中である

暴風雨標暴風警報
信號所中改正

二十八日附告示第十三號を以て大正十三年告示第百八十六號暴風雨標並暴風警報信號所に關する件中全南濟州島測候所構内第一種第二種第三種」の次に『全南濟州島大靜面下摹里第一種』を加ふ

郵便所新設

慶北金泉郡知禮面在住有志者より同地に郵便所の新設を請願中であつたが遞信局に於て調査の結果本請願を受理する事となつたので二月十六日から事務を開始する旨告示さる

鮮内通話增加

全鮮各郵便局所で取扱つた客月中の電話數は總計二十三萬二千四百五十七回であつて此の内譯を示せば市內加入者よりの通話は十五萬三百七十七回、同呼出一萬五千四百六十九回で又加入者以外の通話即ち郵便局所に出頭して通話した數は五萬四百十六回、同呼出一萬六千四百九十五回であるが其の總數を前年同期に比較すれば一割六分の增加であると

朝鮮水產會移轉

全鮮各道十二水產會によつて組織されてゐる朝鮮水產會は從來市內大和町一丁目四十四番地に事務所を置いてゐたが此の程櫻井町一丁目九十八番地に移轉した

人事消息

▲三矢警務局長 廿七日頭道溝から龍井に引返した三矢警務局長一行は同日同地方各私立中學を仔細に參觀末松總領事邸にて在留官民所持の刀劍觀賞をなして間島旅館に入り廿八日午前九時多數官民の見送りを受けて朱乙を經て鏡城に向つた（間島電報）

▲馬廷亮氏（元駐京城支那總領事） 二十九日午前八時京城發奉天に一泊の上北京に直行する由

▲堀谷政鋼氏（朝鮮水產會副會長） 櫻井町一丁目九十八番地へ轉居

茶話

去る二十五日のこと、京城鐵道局武道館の鐵路殿と龍山武德殿とが武士道鼓吹の爲め武道試合をやつた▲所がだん／＼龍山側の形色が惡くなつたものだ▲之を見て試合に關係ある某鐵人が龍山側の旗を持ち『攻勢／＼』と氣合をかけた▲これを何う聞き誤へたものか鐵道側が『攻勢々々』の聲の節々が惡るいや『試合に殺せ』と云ふことは甚だ怪しからん試合である今の言葉は取消ひます』とやつてのけた▲これを聞いた龍山側も承さず『殺せとは誰も申しません、攻勢と云つたのが惡いですか』と逆襲をやつたものだ▲部下の試合に逆上して居た樣さんもこいつにぎやふんと參つたか▲それから二、三分過ぎて思ひ出した樣に鐵さん再び起立して曰く『何事でも無暗に發言せぬ樣に願ひます……』▲北龍側が化避しの言葉を考へた所が鐵長の演說で此日の武道試合より此試合の方が餘つぽど面白かつたげな

平壤栗が

間抜け强盜 洞民に捕まる

登錄商標

たんせきぜんそく

たんせきぜんそく！

龍角散は冬期中の安全瓣！

この感冒流行の警戒期に當り特に注意ありたきは最初微弱と思はるゝ風邪もたんせきぜんそくの伴ふ時は忽ち肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易い、早く治療して禍を未然に防がれたし。

呼吸器學の原理に依りたんせきぜんそくには直に龍角散の服用を奬む

龍角散

感冒、子供せき特效

特長

龍角散の主效分は祛痰藥、鎭咳藥、興奮藥、解熱藥、健胃藥など最も高貴の藥物より成る故に少量にても效著しく食慾又は他の藥劑に對して一切差支へなし。又香味爽やかにて服み易く服む度びに氣持ハツキリとす。

龍角散のよくきく主効

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻に出で夜オチオチ眠れぬ人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出る人
◎たん臭氣を帶び時々血交る人
◎百日せき又はしかせきの小兒
◎音聲のかれ咽喉のいたむ人

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる性質にても凡そ二三週間服用すれば其效著しく顯る

定價

二日分	二十錢
三日半	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

本店 東京市神田區豐島町
出張所 大阪市西區京町堀通一丁目
振替東京九一〇番 振替大阪三〇一六〇番

本舖 藥劑師 藤井得三郎

◎全國各藥店にあり

（直接御注文は振替郵便カワセ又は切手代用に申上ます）

往きて開拓せよ 西比利亞の寶庫を

鐵道省も力瘤を入れ汽車賃や家具運賃五割引

日本とロシアが仲好しになつて居知れぬシベリヤ、サガレンの寶庫は秘共の前に開放され無限の石油石炭、森林、水産物などは採るに委せて日本人がやつて來るのを待つてゐる、國交約束が有効になつたら澤山な出稼勞働者や移住民が企業家の手先になつて押しかける事だらう鐵道省では成るべく多くの利益を收める植民經濟政策の見地からかうした人々を歡迎し移民勞働者の汽車賃と世帯道具の運賃は五割引とし大いに其便宜を計る方針である、日露交渉の細い取定めはまだ分らぬがそれが定まり次第局長會議を開き細々な事柄を相談し定まつたものから實行することにした、青木鐵道次官は語る

移民は結局特別扱をするやうになるだらうがそれは今後相談してからの事だ何しろ外國へ行くとなれば外務省に關係あるしサガレンへの出稼は北海道への植民と同様に見做してよいかどうか、先づそれから定めて行かねばならぬと企業と同時にサガレン開拓鐵道を敷設しなければならぬがそれは樺太廳の管轄で鐵道省は管轄もないと思ふから生産物の運送賃金をどの位の率にするか判らぬ内地では特別に安く輸送するやうな考へはない

國交恢復と共に 新ロシヤ文學が

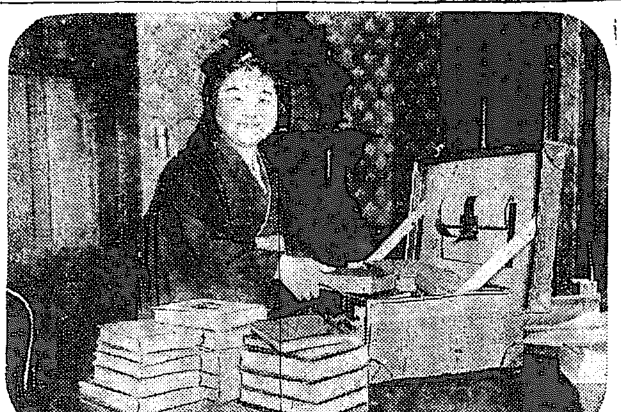
堤を破つて流れ込み 我が文壇を賑はす

日露國交が回復し我文壇に再びロシヤ文學の勃興する時が來た、トルストイ、ドストイエフスキーアンドレーフ、ゴリキーなどと大文豪を産んだロシヤには革命の兵禍に蹂躙された中にも新文學運動は各所に起されエレンブルグ、レーミゾフ、ヴローズドなどの新進作家が樹つて新ロシヤ文學のため氣焔の氣を吐いた既に日本へも紹介されたものにはエレンブルグのヨーロッパの沒落レーミゾフの十字架の姉妹などは世界の文壇でもてはやされた名篇として、好評を博し、未だ紹介されないものにヴローズドの十字架のロシヤがある。一口にロシヤと云へば直にプロレタリヤ文學共産主義小説のやうに早合點されてゐるが中にはそうした傾向のものもあるけれど概して文學は文學としての道を辿つてゐる働かざるものは喰ふべからずが新ソヴエットロシヤの國是である所から二流三流の作家でも筆を執る事で暮いてあるそれでも書いた小説が賣れなくて生活が脅かされると政府は直に一定の補助を與へ名篇力作をものしてもその出版費のないものには政府が版元となつて政府直屬の印刷局で出版しその奧附にはソヴエット政府の許可なく再版翻譯も禁ずと書いた本が澤山あるがこんな所はロシヤでなくては見られない圖だそれに露國などでは文壇行き詰まりの聲を聞くけれどロシヤ文壇は前途洋々と發展の路を辿いてゐるドイツが表現主義の文學を行けばロシアは新表現主義といつた道に進んでゐる彼等の云ふ所を見ると從來の文學は單立てばかりは美々しい死んだ文學であつたが總て社會は勞働上下に勞働運動の漲誇がまいて除止する事を知らない文學も臓々と動いて居らねば文學の價値はない動いた文學それが新しい世界文學の苦悶をなすものだからうして創作されたのが前記の數篇で世界文壇でもてはやされる名篇となつて現れた日露國交の復活と同時にかうした世界的文藝思潮が吾文學界にも殺到するであらう從つてロシアの新文學が移入され斯界に創作に又審美に新味を現すのも遠い事ではあるまいと

大內山で 馬の市

二月下旬に擧行される

宮內省主馬寮には、乘馬、輓馬用として百數十頭の馬匹を飼育してゐるが、如何に選り拔きの駿馬でも馬齡を加へると不適ともなり、一應新陳代謝の意味から二月下旬宮內省の主馬寮で馬の糶市をやつて、六歳位から十四歳位までの宮內省として不適の乘馬及び輓馬約二十頭を一般に拂下げることになつてゐる、この馬匹の特徴は栗毛と鹿毛の二種類で滿洲産の輓馬の種を享けた馬の多いことである此の拂下げた補充馬は三里塚や新冠から取寄せることになつてゐる尙露國で購入した公式御料馬車用明後年頃から或は復活することになるかも知れないので、之れに使用する揃つた輓馬も選擇して調馬のため調教して置くさうである、斯馬とは云ひ宮內省で飼育された馬匹だけにこの大內山の馬市には定めし各地から伯樂や愛馬家が押寄せ意外な高價で買はれて行くかも知れないと（東京電報）



勞働問題の研究に 英國へ行く山田やす子さん

强盗を捕へて

知事より表彰

大田郡北面新垈里張東照は舊臘十二月二十四日同面木上里柳海院と協力し强盗犯人金炳宇と格鬪し負傷したるにも屈せず之を逮捕し警官に引渡したが一月二十四日忠南知事より金十五圓を賞與せられた（大田）

第三回婦人歌留多大會

期日　二月一日午前十時（時間勵行）

會場　本社階上來青閣—會費無料

賞品　一等本社金牌以下十五等まで

參加申込　一月三十一日まで本社庶務部へ申込の事

注意　當日參觀者は婦人に限る

主催　京城日報社

三日以內に回答せねば 五百の乘務員は總辭職を決行

鼻息の荒い京電從業員 持久戰の準備にかゝる

何れの爭議と云はず常に足並が不揃に陥えてゐるに京城電氣會社では百數十萬圓の積立預金を存し上半期一割二分の配當を爲し世間知らずの大ほく〱であつたが先般三千餘萬圓の不正事件に次ぐに乘務員の積立金一萬五千圓の拐帶更に之を導火線として既報乘務員の問題意識となり世間の疑惑は益々こゝに注目されんとしてゐる。十三條の決議を會社側に提案した乘務員側は十八日午後更に結束を固くして初志の貫徹を圖る事を申し合せ一方決意書を極秘裡に纏めると同時に同志の糾合に努め三日以內に會社側に誠意なき時は五百有餘名斷然總辭職に出づべく愈々持久戰の準備に努めてゐる

乘務員の要求をなるべく容れて

圓滿に解決したい

山元京電庶務課長談

この問題について京電の山元庶務課長は語る『積立金拐帶に就て先般來二通の投書が來たが會社としても事件發生以來注意はしてゐたが今朝初めて決議文を見て驚いた有樣です今朝取敢ず小松京電運輸長其他係主任と協議を開いたが武者專務不在の事でもあり如何なる態度をとるかに就ては私から申し兼ねる然し乘務員等の要求を出來るだけ容れて圓滿な解決を求めたいと思つてゐる、最も乘務員側にても輕擧妄動はつゝしみ妄に社會に對して不安を抱かせる如き事は全くないと信ずる』

伏見大將宮

二十九日御歸任

知子女王御婚儀の爲御滯京中の伏見大將宮殿下は廿九日午前八時四十五分東京驛發佐世保へ御歸任あらせられる由（東京電報）

齒科專門 卒業生

研究志望が多い

京城齒科醫學校は來る三月を以て新しい卒業生三十名を社會に送り出すことになつたが卒業生の今後の方針につき同校職員教授は語る『初めての卒業生であるから初任級の相場も今度で決まる譯であるが東京齒科醫專等では初任給は八十圓位である、家庭の經濟事情が本人の開業を餘儀なくするやうに逼迫してゐるが、自宅が非常に經濟で直に病院、醫療機械の購入の出來るものは開業するが未だ此上研究したいと云ふもの多く之等は東京の著名な齒科醫院に就任するとか醫內慈惠醫院等に奉職するものが多い』

陸戰隊を乘せて 軍艦龍田出動

準備整ひ命令を待つ

廣東永豐艦の戰ひは遂に孫軍不利にして若し敗れんか其敗兵は日ならずして上海に殺到すべく之が警備の爲め陸戰隊を派遣する事となり數日來軍艦龍田は之が準備に追はれつゝあつたが二十八日百五十名の陸戰隊を乘り込ましめ本省よりの命令を待つてゐる（佐世保電報）

煉炭を焚いて 二名絶命す

石炭瓦斯に窒息して

府內鷺梁津三七鷺瀋本方雇女徐學順（二〇）及金某（二〇）の兩名は二十七日夜九時頃同家文盤四疊半の部屋に煉炭を七輪に焚き熟睡したが十八日午前十時になつても起床せぬので同家の者が不審を抱き部屋を開いた處口に泡をふき顏色蒼然たる二人の死體を發見し騷ぎとなり府內鷺梁路署に屆出たが檢屍の結果室內に漂ふ石炭瓦斯の爲め窒息したものと判明した

穩田の怪行者に 五萬圓提供して

朝鮮で企業利權を獲得

二十六日警視廳の一刑事が突如當地に乘り築地の太郎を取調べたがは飯野吉三郎と大正維新會長谷部關吉とに絡まる事件を警視廳にあつた長谷部は穩田の行者に五萬圓を提供して中央政界の有力者を介し朝鮮に於ける企業の利權を獲得した事實を取調べたものである（高田電報）

戰鬪機の耐寒飛行

機體の破損で絕望

滿洲大陸の酷寒を衝き陸軍所澤飛行隊屬甲式戰鬪飛行機は既報の如く北道間川郡內中郡事務所附近の畑地に不時着陸の止むなきに至りしより急報に接したる所澤飛行隊本部にては直に機材を搬へ三木中尉以下六名を自動車にて、現場に急行した現場は新義州を距る南六里の地點なるが自動車の運轉は龍巖浦より二邊の軍を經て南市場に至る距離あり夕刻ならでは到着覺束ない着に付き內地（航空隊司令官）は語る

河邊大尉は所澤から屢々戰鬪機行機と共に國境耐寒飛行に加はりし者にて其明敏なる行動は我々の讚歎とするところであるから必ず萬一にも故障あるとは豫想されなかつた然るに此の結果となりしは甚だ遺憾である機體は龍巖浦に破損したと云ふ報は得たるも之に就き詳細は不明である（新義州電報）

試驗地獄 〔3〕

惱み喘ぐ兒童をめぐる

わが子故に 迷ふ闇路

死物狂ひで爭ふな 更に來年を期せよ

さて一般兒童の京城でも同じやうな惱みが繰返されて居る、いま記者は試驗問題を出す中學校の校長さんの『入學試驗』に對するメンタルテストをやつて見る

◇

先づ昨年京城の中等學校中最大の入學志願者を引受けた中學校長百名の採用人員に對して一千六百七十名、志願者百四十二名に對して五百四十五名都合二千名近くの志願者を整理した京城師範校長赤木萬次郎先生をお訪ねする

『志願者入學の出來る學校從前の教育の全成績を參酌し、これに精神檢査の方法を參酌し、身體、國語の成績を成るべく他の教科中に於て之を驗する外殆ど初等學校教科の全部に亘りて考査するにある』とある

◇

次いでは昨年志願者三百九十七名のうち百九十七名を採用した京城中學の意見なるものは

『元來日本人はその子に對する深い希望を懷いてみる子ゆゑに迷ふ闇路かなと言ふ俗句があるが我子の將來を想ふならば無理に詰め込んでまで一年を爭ふ必要はない、中學で此めるならば如らず、無理で入學校へ進むならば一年遲延を物狂ひで爭ふ必要はない、更に來年を期せよ、三度受驗さして三度失敗したならば兒童も父兄も更らに考慮の要がある、

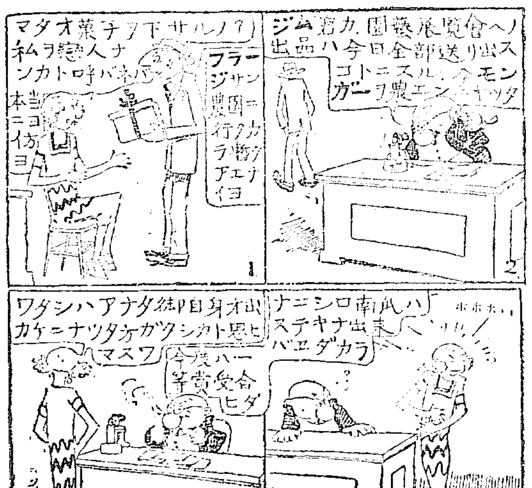
◇

京城公立第一高女校長伊內彩先生は斯う仰有る、『入學試驗の採擇は國語、算術はその得點に依り、地理歷史、理科の三科目は過去二ケ年の在學中の成績を考査して成績により決定する、私一個の理想としては小學校を卒業した女生徒は誰にも平等に女學校に入學することの出來る資格のある人であるから入學試驗者の全部を無條件、無試驗で入れてあげたい、然し學校に限りがあり、學校の收容力に制限があり、入學志願者は年を逐ふて殖へて來ます、茲に何等か選擇する關門を設けなければならぬ譯です、メンタルテスト結構です、然し二百名以上の應募者がある限り、今日の試驗制度は避くべからざる一般の傾向であります、

◇

入學させる側——小學校側にもそれ〲の惱みはある、中等學校側から見るときは入學志願者は一視同仁甲乙無差別であるた志願者が試驗場に臨て發揮した點の成績物に就いて敢病に考査した結果が選ばれて新入學生の決定を見るのである

理想は遠く高く前述である、が多數の受驗生徒を持つてゐる府內各小學校普通學校では既に一ケ月も前からこの試驗の對策を講じてゐる、府學務當局で入學試驗準備の弊害を認めて、小學校長と中等學校長の『試驗』に對する會議が變換され、夫れ〲姿態が出て智識を絞り集めた結果が中等學校側では記憶のみに依る科目、地理、歷史、理科の三科目は過去二ケ年の成績に依り、入學試驗は算術と國語丈けに改しませうと言ふことになり、小學校長側では相互に入學試驗準備教育はお互に止めませうと言ふことになつてゐる



特約漫畫　ジヨーク社長と女事務員（十）

燃えぬフヰルム

若い郵便局員が燃燒防止を發明

活動寫眞のフヰルムはセルロイド製であるため映寫中燃燒して大事を惹起することありこの燃燒防止裝置の發明は全世界の映畫界の熱望の的となつて居たが鳥取縣米子町元米子郵便局員高橋宗七（二七）は一昨年來これが發明に苦心したる結果昨秋に至り最も簡便な裝置で絕對にフヰルムを燃燒しない、裝置を發明し特許權を得たが世界に例のない映畫界の福音である（米子電報）

珍無類な競賣

ご馳走付の食卓を 益金はセイロカ病院に寄附

二月六日午後七時半から帝國ホテルでは夕食の御馳走附食卓を競賣にするといふ珍無類な催しがあるこれは聖路加病院で催される二月十四日のヴアレンタイン節の大舞踏會の前振として行ふものでその競賣は二十卓程準備へて之を四五十圓から競上げて少くも百圓以上に競り上げて落した人がその卓に陣取つて食事すると云ふ仕組でその收益金の三割を寄附すると（東京電報）

この益金はこの間燒けた築地のセイロカ病院の再建費に寄附する筈である在京各大公使同國協會を中心として小松侯、島崎伯、本野男の諸夫人、大谷男その他多數の發起で開催、同夜は大食堂の一人前十八圓の會費で五十錢大人分一組の食卓

坊ちやま嬢さまの喜ぶ賣物 京城文化まんぢう 京城本町二丁目 賣本店（七福七丁）

馬賊の頭目

銃刑を受けて惨死

滿洲の奧地から和龍縣帶化城地方に出沒し強奪を逞しうしてゐた馬賊の小頭目權某は本月十日頃大地坪の附近で騎兵隊と衝突し腹部に貫通銃創を受けて即死したが部下數名は小頭目の死に驚き林間に逃走したと（間島）

第十回營業報告

大正十三年下半期

貸借對照表（大正十三年十二月三十一日現在）

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
甲付貸付金	[illegible]
乙付貸付金	[illegible]
割引手形	[illegible]
銀行預金	[illegible]
支拂金	[illegible]
假拂金	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
家屋修繕積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
代理店保證金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金分配案

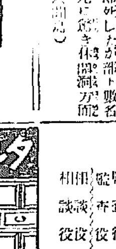
科目	金額
當期利益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
配當金（年六分）	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通り

大正十四年一月

朝鮮土地經營株式會社

取締役社長　龍井初太郎
専務取締役　末森富良
取締役　古城梅溪
取締役　北野三郎
取締役　浅野太三郎
取締役　篠崎半助
取締役　加來榮太郎
取締役　高山孝行
監査役　澤見寅市
相談役　釘本藤次郎
相談役　吉田秀次郎



スタンダード
材料乾燥 安心して買へる
京城本町四丁目 津村箪笥店
電本二六七〇番

まんぞう病
家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御服用あれ
仁川 吉木醤油醸造場

近視 ちかめ 眼
仮性困難者も大喜び全治者夥多 無料詳說す 播磨明石市 所山醫

大島紬見本進呈
鹿兒島局私書函第參号 若松屋

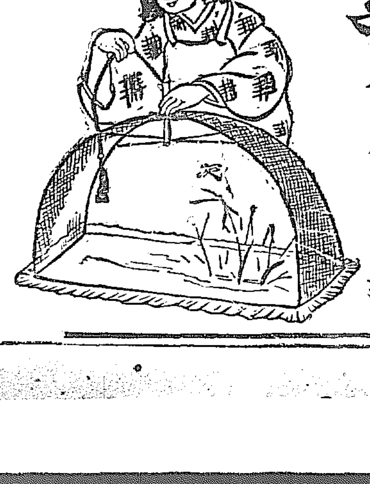
資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 三原梓
爲替取引先は內地多ち而に朝鮮滿洲等枢要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

産婦人科 小兒科 遠山醫院
女醫 遠山瀧子
京城本町三丁目若草場左入ル 元同病院跡 電話本局一六三四

壹萬部限り無代贈呈す
財産增殖研究號
本號目次六要
東京市日本橋區本町三丁目 株式會社 經濟之日本社

普通 產婦人科 佐藤病院
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎

種苗代價表（無代進呈）
尾張國新川町 平野和兵衞

品質優良なる 吉印のかや

輕便優美 まき島枕蚊帳
ぬいめなし蚊帳
仕立帳 各種蚊帳地
地球美人印 亀甲紗
滿鮮各地最寄の蒲團店呉服店雜貨店に販賣あり
大阪 吉 製造元

雲を破る（53）

山田松琴作　清水三重三畫

貧民窟（三）

耳の傍へ寄つた男は無器用なお辭儀を一つした。

耳はその男の顔を見たが、一向見覺えのある顔では無かつた。不審に思ひながら、男の容子を眺めた。

その男は紙の香のまだ失せない新しい印半纏を纏んで左の肩に長くして掛けて居た。地の薄いメリヤスのシャツに腹巻をして、半ズボンを穿ひて居た。そして、巻ゲートルをつけて護謨底の足袋を履いてゐた。

――土方の小頭か何かだらう――と、耳は想つた。

男の方は耳がいつまでも解せない顔をして居るので、再び、自分の方から口を切つた。

『旦那、お前様の方ぢや分明らねえでせうが俺やあ旦那を覺えて居るんでげす。俺やあねえ。あの乗合所の所で、働いて居た、土方でげすよ。旦那があの自動車の野郎に演説なすつたのを聴いて、感心した者でげす』

拙い、ぞんざいな言葉ではあるが、率直な氣風はよく讀めた。

『あゝ然うですか、それではあの時電車線路の工事をして居なすつた工夫達の中の方だつたのですか』耳は初めて愛想よく云つた。

『え、然うでげす。あの時旦那が居て下さらなかつたら、どんな騒ぎになつたか分明らなかつたんでげすよ。けれども、あゝして無事に濟んだなあ旦那のお蔭だつたのです』

『そんな事はないが』

『いゝや眞實でげすよ。俺やあお禮を一言云ひてえと思つて居る間にあゝして警察の方へ行つておしまひなすつたんで、澄々その儘になつちまひました』と云ひつゝ耳の服装を熟々視て『旦那あどうしてこんな汚ねえ所に居らつしやるんでげす。旦那がこんな汚ねえ所に居らつしやるだらうとは思は無かつたが…此の宿に泊つて居らつしやるんでげすかね。そりやいけねえ、どうでげす、同じ泊るなら俺の家へ來て下さる譯あできやせんかね。俺の家だつてその、俺んとこの汚ねえのは汚ねえんだが、それでも他にごろ／＼して居る者が無えから、それだけでも些つたあ好いかも知れませんよ。ね、どうでがす、然うなすつておくんなさい』

斯う云つた彼は耳がまだ返辭に躊躇して居るに拘らず、自分で獨りできめてしまつて宿の門口から

『オイ、此のお客様あ俺んとこへ借りて行くぜ』と喚いた。

『いゝとも』と、家に居た宿の主人は惡い顔もしなかつた。

耳はそのまゝ拉ばられるやうにしてその男について行つた。

宇治川に沿つて堤手の方へ下つて行くと聽て宇治川橋へ出やうと云ふ一丁程手前の所に、表を格子作りにした界隈にはちよつと珍しい小綺麗な家があつた。

『俺んところは此處でげす。どうか遠慮なく行つておくんなさい』

斯う云ひつゝ男は入口を入つた。

『オイ、お客様だ』彼は喚鳴つた。

優しい『あい』と云ふ聲で返辭があつて、奥からバタ／＼駈け出て來たのは銀杏のいゝ頭髪を此髪に結つてサッパリとした紺飛白の着衣に手斯の帯をシャンと締めた、二十一二の娘であつた。

その後から三十位の、些つと見には玄人あがりかと思ふ程、粋に見える丸髷の女が出た。その二人が耳の顔を不思議さうに見て、それでも叮嚀なお辭儀をした。

『これが俺の妹で、こちらが俺の嬶でげす。行儀を知らねえ奴だからどうか構はねえお上んなすつて下さい』男は早々とゲートルを除つたり足袋を脱いだりして居た。

耳はきまり悪さうにまだ庭に立つて逡巡した。

短歌　尾上柴舟選

『音』――（六）――

秀逸　松永露月（仁川）
池にくれば浮き出し鯉のすばやくも潜みにけらし寒き音しつ

秀逸　栗田口秋水（京城）
かそかなる音なりしかど冴え返る夜更の町に聞えしものあり
ざくざくと霜踏み來る下駄の音ふとしも消へて夜は静かなり

三等　京城殖産銀行内　山中新太郎
いねかねて父のいびきの音をまねねむりにいりしをさなき思出

二等　京義道水原驛前　村田洋吉
松風のかそけき音を身にしめて一人日暮の坂をのぼれり

一等　京城大和町二　澤　輝子
ぼぶら木の梢明るゝ陽けかゝりなかぬ雀のためしくあるらし

子の日句會（京城）

……一、二五……　殘齢居

庭神の鼎に寒林の風聰く夜哉　殘餞
ほろ酔の人遅れ來し初句會　在人
飯入やまらうどらしき心もち
大手毬抱へて泣いて戻り雛　砂人
寒林の一ト所海見えゐたり
飯へや貝わけもなく病く涙　獸
大手毬縁より落ちて静かなり
飯入の子は寒行に憑みけり
手毬つく子の頬紅し南緑　一瓢
飯入の子を正客の馳走かな
寒林や焚火の跡の燻草　淺子
飯入に夕の卓の賑はへる
寒林や瞎居しカチカラス　山石
飯入よせて見えたる我子哉
寒林やたゞ一人居し飯の人　精華
初句會ひかりてまろき床柱　秋峰
愛子の遊び擲れる手毬哉　紫朗
唄に合せて手毬つく手の揃ひ飛　麥風
飯入の子は洋服で戻りけり　吐虹
姉のつく手毬見居る一人哉　麗水樓

讀者

△二十三日大和町二丁目を通りかゝりの際部補さんは職務熱心で慶祝の鑑の損じて居たのを一々その持主の内に修繕して置きませんとき物に人が持つて歸りますと注意ありました同町交番巡査も町内の衛生等にも少し留意して下さい（感心生）△二十五日總督府に答ふ『新法施行前の在職年は舊法により計算し新法施行の際在職せる在職年に繼續する在職年は新法に計算す』貴下の未定年時代の在職年は新法施行當時の在職年に繼續せざるを以て舊法に依り計算せらるゝを以て恩給基礎在職年に算入せられざるものとす初任當時より引續き在職するとき（一度退官するも同日又は翌日再就職したるものも含む）全部新法に依り計算せらるゝを以て基礎在職年として算入せらる（總督府秘書課恩給係）▲松本陽曆明治二十年五月二十日は陰曆の何月何日に當りますか又明治二十年には閏の四月があつたさうですが閏四月の八日は陽曆の何月何日に當りますか（御願生）▲吉野町刀者様の御研究致しませう御寸暇の節お出で下さい（青葉町一丁目電話龍山一〇二二番鶴野）▲旭町南山町方面でマンドリンを教授して下さる方はありませんか（S.S生）▲日本畫家加藤松林氏の御住所御存じの方はありませんか（佐伯生）△府內初音町一一四番地（係）▲四五日前より全身白にて兩耳部茶色其他にも點々丸形の茶色あるセッター種の雌犬、小生自宅へ迷ひ込み居り心當りの方は至急御受取下さい（龍山漢江通り十一の六六十時）

演藝案内

帝キネ共營　毎日晝夜　**黄金館**
當る二十六日より　活劇週間特別興行
◎實寫　ゴーモン週報　三十八號
◎芦屋映畫　現代悲劇　街の人々　全五巻　色山下秀一氏
松本泰輔、久世小夜子、小池春枝　高堂國典、細川銀潮主演
◎小阪特作大剣劇　俠客劇　權八と幡隨院　全七巻
平井權八―百々之助、幡隨院―紋十郎、小紫―山下遼子、水野十郎左衛門―
◎ゴールドウイン超特作大映畫　同胞　大活劇　男子怒れば　全七巻

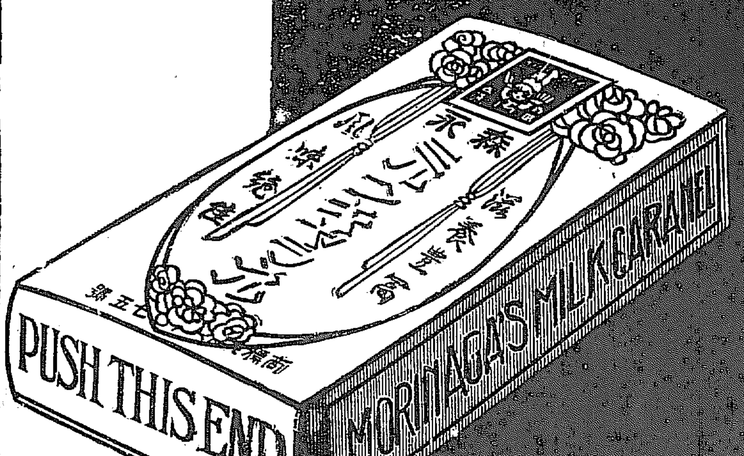
京城本町一　電話本局　**喜樂館**
當る廿八日より特別大興行
マーリン・ホイアー嬢　アーネスト・トーレンス氏主演
▲實寫　大毎ニュース　一巻
◎米國フォックス會社作品
▲文藝史劇　不滅の情火　全八巻　ノウマ・タルマッヂ主演
◎日活京都第一部超特作
▲漁村哀話　南海の哀話　全六巻　延一郎、吉十郎鬼若　小栗武雄、尾上華丈主演
◎日活京都新劇部超特作
▲サーカス劇　曲馬團の女王　全七巻
▲男性活劇　鈴木傳明、浦邊粂子主演　高木永二、宮部靜子助演

松竹共營　毎日晝夜　**大正館**
當る一月二十七日より特別大公開
松竹下加茂超特作　柳咲子、實川延松助演
◎戀娘昔八丈　下町寄席
◆城木屋お駒　全七巻
◆英國中古ユニヴァーサル超ジュウエル映畫　人情史劇　女性の輝き　全十巻　ミルトン・シルス氏、ヴァジニア・ヴァリ孃主演
◆松竹蒲田超大巨作　諸口十九、川田芳子、若葉照子主演
人情話　紅燈　赤阪心中　全六巻

東亞キネマ　マキノキネマ　**中央館**
當ル廿三日ヨリ封切
實寫　フォックスニュース
米國モデル映畫　滑稽　そら出たぞ　二巻　ゲールヘンリー孃演
悲劇哀話　永遠の生　七巻　岡田時彦、堀村愛子共演　解說　岡田天咲　五月信夫
大フォクッス特約第一回　ウヰリヤム・ラッセル主演　人情活劇　或る幸運　六巻　解說　見井部明
東亞キネマ傑作　嘉木新平　月形龍之助　解決編最終　時代劇　壽刃　六巻　解說　天卿
豫告　問題のフォクッス映畫　急行　近日上映決定　御期待あれ　最大

小便の道

膀胱かたる尿道症、小便の前後心地惡く又は痛み血や膿の混じ、ゴル等の良藥有り切手封入あれ知らす
病に優秀なる新治療藥　特價説明書送呈
播磨明石市鍛冶屋町　るり庵　横山
京都帝大病院前　京都新藥研究所に申込れたし
らん



森永ミルクキャラメル

坊ちゃんも嬢ちゃんもキャラメル食べて強く大きく

ニセモノあり森永に御注意

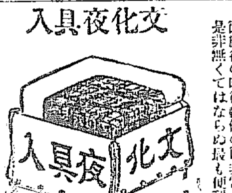
一個五錢・十錢

森永製菓株式會社

資本金　五千萬圓
積立金　四千二百五十萬圓
株式會社 **第一銀行** 京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
電話　長一八〇、一八一、一八五　本局二五八、一二八（事務用）
振替　京城一一番
支配人　島原鐵三

文化夜具入

御旅行の時御轉住の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ



三枚入―【七四、九五〇】
四枚入―【八五、五〇〇】
五枚入―【九五、七〇〇】

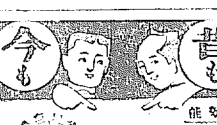
（地方の御注文は代金引替にて送ります）

京城本町一丁目　鞄製造販賣　高木鞄店　電話本局二五四番

賛化病院
京城明治町一丁目　電話二四一番
醫學士　院長　古城憲治
内科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限り施療す

時計と寫眞機

貴金屬　寶玉石　銀器　銅器　錫器
活動寫眞機　幻燈機　各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目　電話本局二六二番　三三九番　四八〇番　振替京城二三〇二



効能で賣れる　七ふく　ひゑぐすり

効能　逆上を引下げ便通をよくし痔病其他諸病を下す

大阪高津表門筋　本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九七三一番・電話南一七二一

痔疾專門

京城久枝肛門病院
明治町二丁目通公設市場下　電本局二七一二
院長　久枝秀吉
副院長　高橋義市
入院隨意

資本金六百萬圓　明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 **漢城銀行**
頭取　韓相龍
電話長光門八一、一〇五番　振替口座京城二一〇五番
支店所在地　水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山　東京・大阪・京城東大門・大邱
出張所　平壤大和町・京城西大門・京城本町

愈々

大フオツクスヨリ

來る!! 來る!!

最大急行

封切　三十日ヨリ　**中央館**

内科　小兒科
平壤大和町　**藤本醫院**
入院隨意
附屬　花柳病専門療院　院長　四方辰馬　電話一三〇番

毛皮ナメシ
需に應ず
忠南大田　大田皮革會社　電話一三四番

大木耳鼻藥

本劑は獨逸醫學博士ポリツエル氏が嘗て伯林の耳鼻専門病院にて臨牀的實驗を試み、その有効なる確證を得たる處方により調製せるものなれば、其効用優秀確實十分の信頼をもつて御使用出來ます。

主効　耳だれ、耳痛み、耳鳴、耳漏、耳のおでき、耳垢たまり、鼻加答兒、鼻炎、蓄膿症、並びに鼻たれ、鼻加答兒等に効あり

●藥價　二十錢、三十錢、五十錢

賣藥品製造　東京小石川音羽町大通
大木合名會社
東京神田なべ町　大阪東區淡路町

預金法案質問　下院委員會
……連武務次官の説明ありて質問に入り正午散會したが質問内容左の通り。
西村丹次郎氏　運用收益……
……中々にし會長には大藏大臣を充てる……
……金が回收不能になつてゐるものはないか
次官　現在回收不能と見えても時期を待てば回收出來るものも……
次官　運用利子の引上げは考へて居らぬ低利資金として運用すべきものと考へる
……同線特許權を與へる意志なきかと質したるに對し今北監理局長官は不可能なる旨を答へた又坂製造……
委員長と理事　預金部改造案
預金部改造法案委員會の役員は左……
道路改修工事　電車軌道も移設
京城府では十二年度事業として……舗装工事をも行ふべく目下入札に附し不日工事着手に至るべきを以て京城電氣會社に於ては同區間の……事よりも四五箇所外七月頃完成すべく京城府にては更に十四年度事業としてパコタ公園前より光化……
佛駐米大使　信任状提出
……央委員會を行ふ計畫であると……に提出した新大使は就任と共に……大使ジュスラン氏の提出たる辭米……